

第五次浦添市総合計画策定支援業務委託

アンケート調査結果報告書

令和 2 年 3 月

浦添市 企画課

目次

市民アンケート.....	1
1 調査概要	1
2 調査結果.....	4
2-1 回答者の属性について	4
2-1-問 1 性別	4
2-1-問 2 年齢.....	5
2-1-問 3 居住エリア.....	6
2-1-問 4 居住形態.....	7
2-1-問 5 居住年数	8
2-1-問 6 職業.....	9
2-1-問 7 世帯内の就業状況.....	11
2-2 浦添市についての質問	13
2-2-問 8 住みやすさ	13
2-2-問 9 住みよいまちである理由.....	15
2-2-問 10 住みにくいまちである理由	17
2-2-問 11 これからも住み続けたいか.....	19
2-2-問 12 市民活動への参加経験について	21
2-2-問 13 地域活動に多くの人が参加するには	22
2-2-問 14 男女の平等について.....	24
2-2-問 15 性的少数者の人権を守るために必要なこと	26
2-2-問 16 通勤通学時の交通手段.....	28
2-2-問 17 日常生活で利用する交通手段	30
2-2-問 18 交通手段についての整備・対策.....	32
2-2-問 19 牧港補給地区の跡地利用について.....	34
2-2-問 20 地域の問題点.....	36
2-2-問 21 浦添市の情報の入手方法	42
2-2-問 22 まちづくりの目標についての周知状況	44
2-2-問 23 期待する浦添市の将来像	45
2-3 浦添市の取組についての質問	48
2-3-問 24 満足度と重要度.....	48
2-4 自由意見	55
参考 市民アンケート調査票.....	72
学生アンケート.....	77

1 調査概要	77
2 調査結果	81
2-1-問 1 学校	81
2-1-問 2 性別	81
2-1-問 3 学校生活は楽しいか	82
2-1-問 4 学校が楽しくない・どちらともいえない理由	83
2-1-問 5 放課後の過ごし方	85
2-1-問 6 日頃遊ぶところ	88
2-1-問 7 日頃遊ぶ相手	90
2-1-問 8 日頃遊べるところ(こんなところがほしい)	92
2-1-問 9 自慢・紹介できる場所	94
2-1-問10 将来したい仕事	97
2-1-問11 将来、浦添市に住みたいか	99
2-1-問12 10年後の浦添市	101
2-1-問13 市長になったらやってみたいこと(自由意見)	103
参考 学生アンケート調査票	116

市民アンケート

市民アンケート

1 調査概要

調査の目的

「第五次浦添市総合計画」の策定にあたり、市民アンケート調査により、浦添市のまちづくりの現状や市民のニーズ等を把握し、市民の声を反映した行政サービスや協働のまちづくりに取り組んでいくための基礎資料とする。

調査期間

令和元年 9 月 9 日(月)～令和元年 9 月 27 日(金)

調査対象

無作為に抽出した 20～79 歳の浦添市民 2000 名へ、郵送による配布・回収を行った。

配布数:2000 件 有効回収率:445 件 有効回収率:22.3%

調査結果を見る際の注意事項

	前々回調査 (H20 年調査)	前回調査 (H27 年調査)	今回調査 (R1 年調査)
調査対象	18 歳以上	20 歳以上	20～79 歳
調査方法	自治会長及び自治連絡員等、自治会の協力による配布回収方式	無作為抽出し、郵送による配布回収	無作為抽出し、郵送による配布回収
配布数	1364 件	2000 件	2000 件
回収数	1188 件	521 件	445 件
回収率	87.1%	26.1%	22.3%
【経年比較】 3 回分の比較	【推移比較】今回調査と H20 年調査の比較	【直近比較】今回調査と H27 年調査の比較	【今回調査】今回調査 のみの質問項目や特徴

本報告書のコメントでは、今回調査のみの分析結果に加え、以前実施した調査と比較できる質問項目については、経年の比較や傾向についても言及している。

アンケートの精度

本調査の回収数は、445 件で、信頼度 95%・標本誤差を 5%とした場合の統計学上の必要サンプル数 382 件を上回り、本調査から得られた分析結果は、浦添市全体としての意見を推定するために、十分な精度を得ています。

【必要サンプルの算出式】

$$n \geq N \div [\{(e \div 1.96)^2 \times (N-1) \times 4\} + 1]$$

N=母集団の数(調査対象者数 80,600 人=令和元年 6 月 30 日現在の 20~79 歳の人口)

e=標本誤差 0.05

n=必要サンプル数

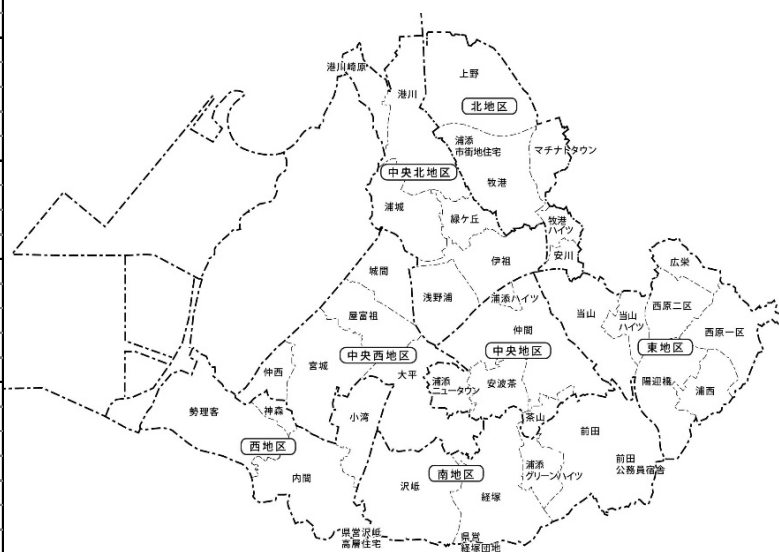
1.96=上記の信頼係数と標本誤差を設定した場合に用いる統計上の定数

$$80,600 \div [\{(0.05 \div 1.96)^2 \times (80,600-1) \times 4\} + 1]$$

計算の結果、 $n=382.296\cdots$ となり、必要サンプル数は 382 となります。

■地区区分図

1 北地区	1 上野
	2 浦添市街地住宅
	3 牧港
	4 マチナトタウン
	5 牧港ハイツ
	6 安川 (団地)
2 中央北地区	7 港川
	8 港川崎原
	9 浦城
	10 緑ヶ丘
	11 伊祖
	12 浅野浦
3 中央西地区	13 城間
	14 屋富祖
	15 宮城
	16 仲西
	17 太平
	18 小湾
4 西地区	19 神森
	20 勢理客
	21 内間
	22 浦添ハイツ
5 中央地区	23 仲間
	24 安波茶
	25 浦添ニュータウン
	26 茶山
	27 沢岬
	28 経塚
6 南地区	29 浦添グリーンハイツ
	30 前田
	31 県営沢岬高層住宅
	32 県営経塚団地
	33 前田公務員宿舎
	34 当山
7 東地区	35 当山ハイツ
	36 西原一区
	37 西原二区
	38 広栄
	39 陽迎橋
	40 浦西



2 調査結果

2-1 回答者の属性について

2-1-問 1 性別

回答者の性別は、男性 4 割、女性 6 割で、女性の回答率が多い。

回答者の性別は、男性 4 割、女性 6 割で、女性の回答率が高かった。前々回調査(H20 年調査)・前回調査(H27 年調査)・今回調査(R1 年調査)、いずれの調査も、近い構成比となっている。

今回調査の性別の内訳は、「男性」39.8%、「女性」59.3%であった。年代別にみると、「30 代」は女性の回答割合が 7 割と、高い。地区別にみると、「西地区」は女性の回答割合が 7 割と、高い。

■回答者の性別

■今回調査

	合計	男性	女性	その他
全体	445 100.0%	177 39.8%	264 59.3%	1 0.2%
20 代	31 100.0%	11 35.5%	19 61.3%	1 3.2%
30 代	66 100.0%	19 28.8%	47 71.2%	0 0.0%
40 代	103 100.0%	43 41.7%	60 58.3%	0 0.0%
50 代	80 100.0%	28 35.0%	52 65.0%	0 0.0%
60 代	86 100.0%	39 45.3%	47 54.7%	0 0.0%
70 代	74 100.0%	35 47.3%	37 50.0%	0 0.0%

	男性	女性	その他
全体	177 39.8%	264 59.3%	1 0.2%
北地区	17 42.5%	23 57.5%	0 0.0%
中央北地区	38 42.2%	52 57.8%	0 0.0%
中央西地区	36 35.6%	62 61.4%	1 1.0%
西地区	15 31.9%	32 68.1%	0 0.0%
中央地区	14 37.8%	23 62.2%	0 0.0%
南地区	34 44.7%	42 55.3%	0 0.0%
東地区	23 44.2%	29 55.8%	0 0.0%

■経年比較

	前々回調査 (H20 年調査)		前回調査 (H27 年調査)		今回調査 (R1 年調査)	
	実数 (人)	割合 (%)	実数 (人)	割合 (%)	実数 (人)	割合 (%)
男性	513	43.2%	218	41.8%	177	39.8%
女性	670	56.4%	296	56.8%	264	59.3%
その他	-	-	-	-	1	0.2%
不明	5	0.4%	7	1.3%	3	0.7%
全体	1,188	100.0%	521	100.0%	445	100.0%

2-1-問 2 年齢

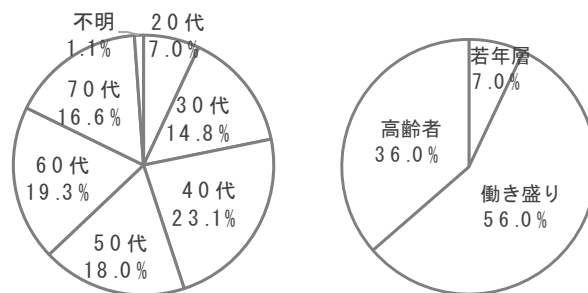
回答者の年齢は、若年層 1 割未満、高齢者世代 4 割で、働き盛り世代 6 割と過半数を占めている。

回答者の年齢は、20 代が 1 割、60 代以上の高齢者が 4 割で、30 代～50 代の働き盛り世代が過半数を占めており、いずれの調査も、近い構成比となっている。

今回調査の年齢の内訳は、「若年層」7%、「高齢者」36%、「働き盛り世代」56%であった。地区別にみると、「北地区」は高齢者の回答割合が過半数、「西地区」は働き盛り世代と高齢者が同程度、他の地区は、働き盛り世代が過半数、という構成比の違いが見られた。

■回答者の年齢

■今回調査



	20代	30代	40代	50代	60代	70代	若年層	働き盛り	高齢者
全体	31 7.0%	66 14.8%	103 23.1%	80 18.0%	86 19.3%	74 16.6%	31 7.0%	249 56.0%	160 36.0%
北地区	1 2.5%	6 15.0%	5 12.5%	5 12.5%	14 35.0%	7 17.5%	1 2.5%	16 40.0%	21 52.5%
中央北地区	3 3.3%	8 8.9%	22 24.4%	20 22.2%	18 20.0%	19 21.1%	3 3.3%	50 55.6%	37 41.1%
中央西地区	9 8.9%	18 17.8%	18 17.8%	22 21.8%	23 22.8%	10 9.9%	9 8.9%	58 57.4%	33 32.7%
西地区	4 8.5%	5 10.6%	10 21.3%	7 14.9%	8 17.0%	13 27.7%	4 8.5%	22 46.8%	21 44.7%
中央地区	3 8.1%	5 13.5%	11 29.7%	4 10.8%	6 16.2%	8 21.6%	3 8.1%	20 54.1%	14 37.8%
南地区	7 9.2%	13 17.1%	19 25.0%	15 19.7%	10 13.2%	12 15.8%	7 9.2%	47 61.8%	22 28.9%
東地区	4 7.7%	11 21.2%	17 32.7%	7 13.5%	7 13.5%	5 9.6%	4 7.7%	35 67.3%	12 23.1%

■経年比較

		H20年		H27年		R1年	
若年層	20代	100	8.8%	45	8.6%	31	7.0%
働き盛り	30代	154	13.5%	95	18.2%	66	14.8%
	40代	185	16.3%	120	23.0%	103	23.1%
	50代	236	20.7%	99	19.0%	80	18.0%
高齢者	60代	267	23.5%	85	16.3%	86	19.3%
	70代	193	17.0%	75	14.4%	74	16.6%
不明	不明	3	0.3%	2	0.4%	5	1.1%
	全体	1,138	100.0%	521	100.0%	445	100.0%

2-1-問 3 居住エリア

回答者の居住エリアは、中央西地区と中央北地区 2 割強と多く、他の地区は約 1 割であった。

回答者の居住エリアは、H20 年調査では「西地区」が無かった。

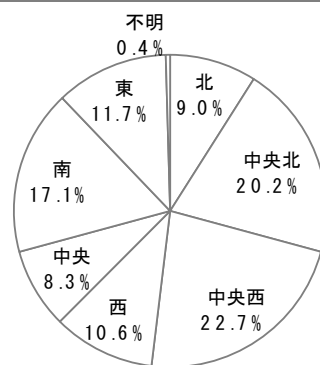
H27 年調査と R1 年調査の各地区の割合は、近い構成比となっており、「中央西地区」「中央北地区」が 2 割、次いで、「南地区」「東地区」が 1 割強であった。

今回調査の居住エリア 7 地区の内訳は、多い順に、「中央西地区」22.7%、「中央北地区」20.2%、「南地区」17.1%、「東地区」11.7%、「西地区」10.6%、「北地区」9.0%、「中央地区」8.3%であった。

年代別にみると、「中央西地区」「西地区」「南地区」は若年層が多い、「中央北地区」「中央地区」「東地区」は働き盛り世代が多い、「北地区」は高齢者が多い、という構成比の違いが見られた。

■回答者の居住エリア

■今回調査



	北地区	中央北地区	中央西地区	西地区	中央地区	南地区	東地区
全体	40 9.0%	90 20.2%	101 22.7%	47 10.6%	37 8.3%	76 17.1%	52 11.7%
20代	1 3.2%	3 9.7%	9 29.0%	4 12.9%	3 9.7%	7 22.6%	4 12.9%
30代	6 9.1%	8 12.1%	18 27.3%	5 7.6%	5 7.6%	13 19.7%	11 16.7%
40代	5 4.9%	22 21.4%	18 17.5%	10 9.7%	11 10.7%	19 18.4%	17 16.5%
50代	5 6.3%	20 25.0%	22 27.5%	7 8.8%	4 5.0%	15 18.8%	7 8.8%
60代	14 16.3%	18 20.9%	23 26.7%	8 9.3%	6 7.0%	10 11.6%	7 8.1%
70代	7 9.5%	19 25.7%	10 13.5%	13 17.6%	8 10.8%	12 16.2%	5 6.8%

■経年比較

	H20年		H27年		R1年	
北地区	77	6.5%	46	8.8%	40	9.0%
中央北地区	226	19.0%	90	17.3%	90	20.2%
中央西地区	141	11.9%	146	28.0%	101	22.7%
西地区	-	-	61	11.7%	47	10.6%
中央地区	283	23.8%	49	9.4%	37	8.3%
南地区	150	12.6%	72	13.8%	76	17.1%
東地区	311	26.2%	56	10.7%	52	11.7%
不明	-	-	1	0.2%	2	0.4%
全体	1,188	100.0%	521	100.0%	445	100.0%

※H20 年調査は 6 地区(詳細 39 地区)

H27 年調査と R1 年調査は 7 地区(詳細 40 地区)。

2-1-問 4 居住形態

回答者の居住形態は、持ち家、賃貸アパート・マンション、分譲マンションが多い。

回答者の居住形態は、いずれの調査も、「持ち家」が多く、次いで、「賃貸アパート、マンション」「分譲マンション」が多かった。

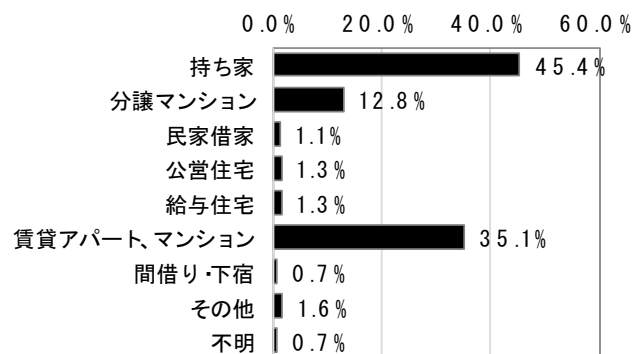
今回調査の居住形態の内訳は、多い順に、「持ち家」45.4%、「賃貸アパート、マンション」35.1%、「分譲マンション」12.8%、その他の居住形態は1%であった。

年代別にみると、「持ち家」は高齢者ほど多い、「賃貸マンション、アパート」は年齢が若いほど多い、「分譲マンション」は働き盛り世代が多い。

地区別にみると、「中央地区」「南地区」「北地区」の過半数が「持ち家」、「西地区」「東地区」「中央西地区」の4割強が「賃貸マンション、アパート」、「中央北地区」「中央西地区」の2割強が「分譲マンション」、という構成比の違いが見られた。

■回答者の居住形態

■今回調査



	持ち家	分譲マンション	民家借家 (戸建て)	公営住宅	給与住宅 (社宅・公務員住宅等)	賃貸アパート・マンション	間借り・下宿	その他
全体	202 45.4%	57 12.8%	5 1.1%	6 1.3%	6 1.3%	156 35.1%	3 0.7%	7 1.6%
20代	10 32.3%	2 6.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.2%	18 58.1%	0 0.0%	0 0.0%
30代	16 24.2%	8 12.1%	2 3.0%	0 0.0%	2 3.0%	38 57.6%	0 0.0%	0 0.0%
40代	32 31.1%	18 17.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.0%	50 48.5%	0 0.0%	0 0.0%
50代	37 46.3%	17 21.3%	0 0.0%	3 3.8%	2 2.5%	18 22.5%	1 1.3%	2 2.5%
60代	49 57.0%	8 9.3%	3 3.5%	3 3.5%	0 0.0%	21 24.4%	0 0.0%	2 2.3%
70代	57 77.0%	4 5.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 12.2%	1 1.4%	3 4.1%

	持ち家	分譲マンション	民家借家 (戸建て)	公営住宅	給与住宅 (社宅・公務員住宅等)	賃貸アパート・マンション	間借り・下宿	その他
全体	202 45.4%	57 12.8%	5 1.1%	6 1.3%	6 1.3%	156 35.1%	3 0.7%	7 1.6%
北地区	21 52.5%	4 10.0%	1 2.5%	3 7.5%	0 0.0%	10 25.0%	1 2.5%	0 0.0%
中央北地区	40 44.4%	25 27.8%	1 1.1%	1 1.1%	1 1.1%	19 21.1%	1 1.1%	2 2.2%
中央西地区	29 28.7%	21 20.8%	1 1.0%	1 1.0%	3 3.0%	43 42.6%	0 0.0%	3 3.0%
西地区	21 44.7%	1 2.1%	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	22 46.8%	1 2.1%	1 2.1%
中央地区	23 62.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	14 37.8%	0 0.0%	0 0.0%
南地区	44 57.9%	4 5.3%	0 0.0%	1 1.3%	2 2.6%	24 31.6%	0 0.0%	0 0.0%
東地区	24 46.2%	2 3.8%	1 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	24 46.2%	0 0.0%	1 1.9%

■経年比較

	H20年		H27年		R1年	
持ち家	879	74.0%	221	42.4%	202	45.4%
分譲マンション	21	1.8%	63	12.1%	57	12.8%
民家借家 (戸建て)	30	2.5%	12	2.3%	5	1.1%
公営住宅	58	4.9%	15	2.9%	6	1.3%
給与住宅 (社宅・公務員住宅等)	12	1.0%	9	1.7%	6	1.3%
賃貸アパート、マンション	169	14.2%	192	36.9%	156	35.1%
間借り・下宿	8	0.7%	4	0.8%	3	0.7%
その他	5	0.4%	3	0.6%	7	1.6%
不明	6	0.5%	2	0.4%	3	0.7%
全体	1,188	100.0%	521	100.0%	445	100.0%

2-1-問 5 居住年数

回答者の居住年数は、生まれてからずっと 1 割強、20 年以上が約半数と、長く住んでいる人が多い

回答者の居住年数は、いずれの調査も、居住年数が長い方が多い。

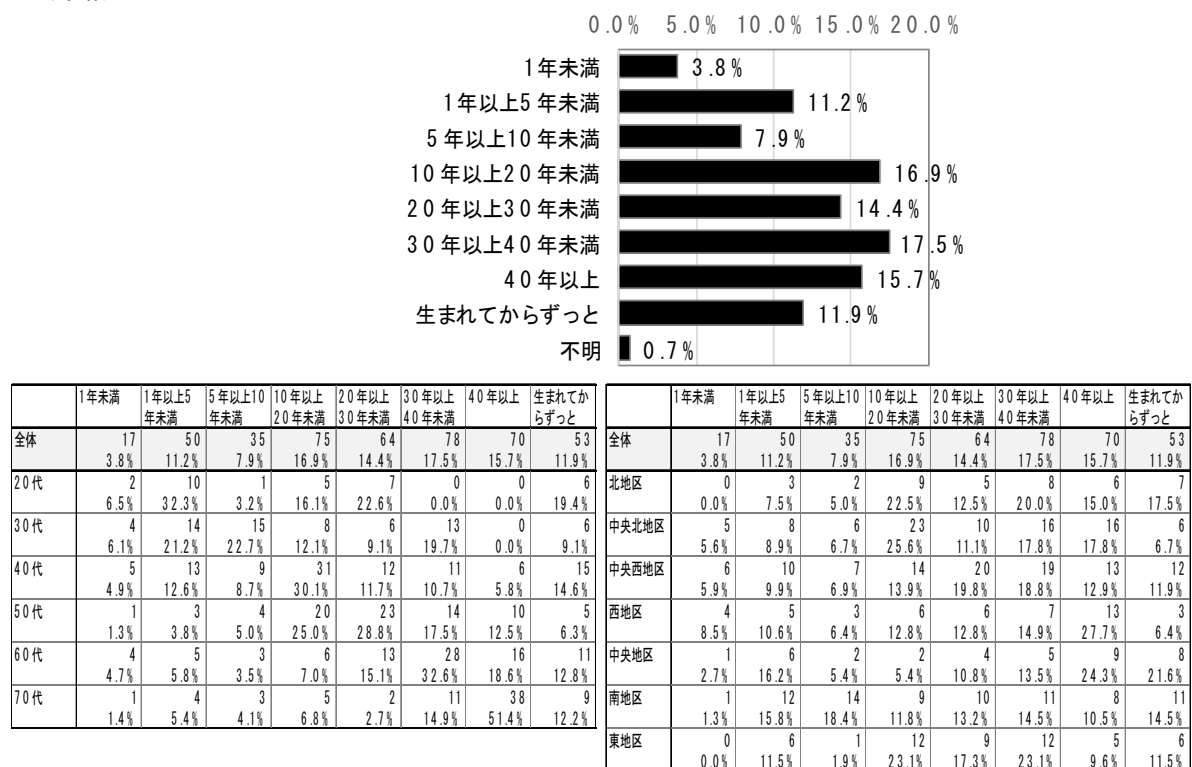
今回調査では、「20 年以上」(47.6%)が 5 割弱、「20 年未満」(39.8%)が 4 割弱、今回新設した「生まれてからずっと」という項目は 1 割強を占めていた。

年代別にみると、年齢が若いほど居住年数が短い、年齢が高いほど居住年数が高い。

地区別にみると、「生まれてからずっと」は「北地区」「中央地区」で多い、10 年未満は「南地区」で多い。

■回答者の居住年数

■今回調査



■経年比較

	H20 年		H27 年		R1 年	
1年未満	5	0.4%	16	3.1%	17	3.8%
1年以上5年未満	40	3.4%	57	10.9%	50	11.2%
5年以上10年未満	77	6.5%	42	8.1%	35	7.9%
10年以上20年未満	222	18.7%	86	16.5%	75	16.9%
20年以上30年未満	269	22.6%	108	20.7%	64	14.4%
30年以上40年未満	290	24.4%	109	20.9%	78	17.5%
40年以上	285	24.0%	103	19.8%	70	15.7%
生まれてからずっと	-	-	-	-	53	11.9%
不明	-	-	-	-	3	0.7%
全体	1,188	100.0%	521	100.0%	445	100.0%

2-1-問 6 職業

回答者の職業は、会社員・団体職員 3 割、無職(退職者含む)2 割で、過半数を占めている。

回答者の職業は、H27 年調査には設問が無く、H20 年前調査と今回調査との比較になる。「パート・アルバイト」「無職(退職者を含む)」は H20 年調査と同程度だが、「自営業及び家族従業」「学生」「家事専業」は H20 年調査の半分以下、「会社員、団体職員」「公務員、教員」「専門職・自由業」は H20 年調査の 2 倍と、構成比に違いが見られた。

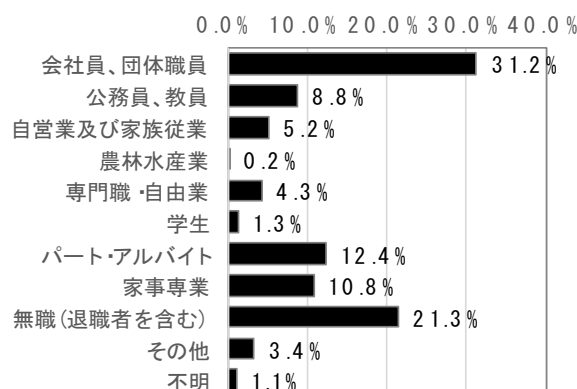
今回調査の職業の内訳は、多い順に、「会社員、団体職員」31.2%、「無職(退職者を含む)」21.3%、「パート・アルバイト」12.4%、「家事専業」10.8%、他の職業は 1 割未満であった。「家事専業」が多い要因として、回答者の約 6 割が「女性」であることが関係していると考えられる。「無職」が多い要因として、60 代以上が約 4 割を占めていることに関係していると考えられる。

年代別にみると、「パート・アルバイト」「家事専業」「無職」は年齢が高い方が多い、「会社員、団体職員」は 30 代(56.1%)で多い、「公務員、教員」は 40 代(22.3%)で多い。

地区別にみると、「会社員、団体職員」は「東地区」(48.1%)で多い、「無職」は「北地区」(35.0%)に多い、他の地区は 2 割前後と同程度である。また、「パート・アルバイト」は「中央西地区」(18.8%)で多く、「公務員、教員」は「西地区」(10.6%)と「中央地区」(10.8%)で多かった。

■回答者の職業

■今回調査



■今回調査

	会社員 団体職員	公務員 教員	自営業及び 家族従業	農林水産業	専門職 自由業	学生	パート アルバイト	家事専業	無職	その他
全体	139 31.2%	39 8.8%	23 5.2%	1 0.2%	19 4.3%	6 1.3%	55 12.4%	48 10.8%	95 21.3%	15 3.4%
20代	13 41.9%	3 9.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 9.7%	6 19.4%	2 6.5%	2 6.5%	2 6.5%	0 0.0%
30代	37 56.1%	7 10.6%	3 4.5%	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	7 10.6%	5 7.6%	5 7.6%	1 1.5%
40代	43 41.7%	23 22.3%	4 3.9%	0 0.0%	5 4.9%	0 0.0%	15 14.6%	5 4.9%	4 3.9%	3 2.9%
50代	29 36.3%	6 7.5%	4 5.0%	0 0.0%	7 8.8%	0 0.0%	19 23.8%	8 10.0%	6 7.5%	1 1.3%
60代	14 16.3%	0 0.0%	7 8.1%	1 1.2%	1 1.2%	0 0.0%	12 14.0%	10 11.6%	34 39.5%	5 5.8%
70代	3 4.1%	0 0.0%	5 6.8%	0 0.0%	2 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	17 23.0%	42 56.8%	5 6.8%

	会社員 団体職員	公務員 教員	自営業及び 家族従業	農林水産業	専門職 自由業	学生	パート アルバイト	家事専業	無職	その他
全体	139 31.2%	39 8.8%	23 5.2%	1 0.2%	19 4.3%	6 1.3%	55 12.4%	48 10.8%	95 21.3%	15 3.4%
北地区	8 20.0%	3 7.5%	1 2.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 10.0%	5 12.5%	14 35.0%	5 12.5%
中央北地区	27 30.0%	6 6.7%	6 6.7%	0 0.0%	8 8.9%	2 2.2%	8 8.9%	10 11.1%	18 20.0%	4 4.4%
中央西地区	29 28.7%	10 9.9%	6 5.9%	0 0.0%	3 3.0%	1 1.0%	19 18.8%	9 8.9%	19 18.8%	3 3.0%
西地区	14 29.8%	5 10.6%	2 4.3%	0 0.0%	2 4.3%	1 2.1%	6 12.8%	7 14.9%	10 21.3%	0 0.0%
中央地区	11 29.7%	4 10.8%	2 5.4%	1 2.7%	1 2.7%	0 0.0%	3 8.1%	5 13.5%	9 24.3%	1 2.7%
南地区	25 32.9%	7 9.2%	5 6.6%	0 0.0%	3 3.9%	1 1.3%	5 6.6%	10 13.2%	17 22.4%	2 2.6%
東地区	25 48.1%	4 7.7%	1 1.9%	0 0.0%	2 3.8%	1 1.9%	9 17.3%	2 3.8%	8 15.4%	0 0.0%

■経年比較

	H20年		R1年	
会社員、団体職員	210	17.7%	139	31.2%
公務員、教員	48	4.0%	39	8.8%
自営業及び家族従業	136	11.4%	23	5.2%
農林水産業	5	0.4%	1	0.2%
専門職・自由業	27	2.3%	19	4.3%
学生	69	5.8%	6	1.3%
パート・アルバイト	150	12.6%	55	12.4%
家事専業	233	19.6%	48	10.8%
無職(退職者を含む)	250	21.0%	95	21.3%
その他	33	2.8%	15	3.4%
不明	27	2.3%	5	1.1%
全体	1,188	100.0%	445	100.0%

2-1-問 7 世帯内の就業状況

世帯内の就業状況は、共働きが最も多く、4割弱を占めている。

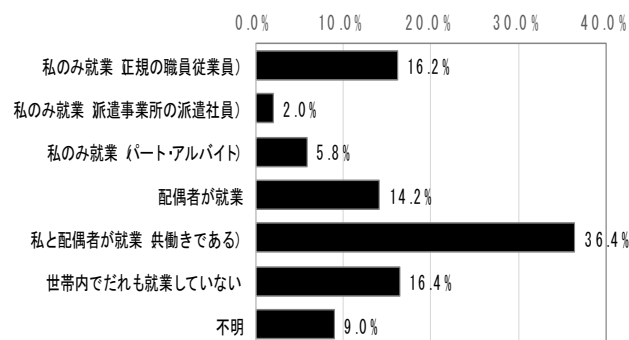
世帯内の就業状況についての質問は、今回調査のみの設問項目である。回答の多い順に、「共働き」(36.4%)、「誰も就業していない」(16.4%)、「私のみ(正規社員)」(16.2%)、「配偶者が就業」(14.2%)であった。

年代別にみると、「だれも就業していない」「パート・アルバイト」は高齢者に多く、「派遣社員」は20代に多い。

地区別にみると、「東地区」「中央西地区」「中央地区」は「共働き」が多く、「誰も就業していない」は「中央」で多い、「配偶者が就業している」割合は、どの地区も同程度である。また、「正規雇用」は「中央北地区」「東地区」、「派遣」は「北地区」、「パート・アルバイト」は「西地区」に居住している人に多い。

■回答者の世帯内の就業状況

■今回調査



	R 1 年	
私のみ就業 正規の職員従業員)	72	16.2%
私のみ就業 派遣事業所の派遣社員)	9	2.0%
私のみ就業 (パート・アルバイト)	26	5.8%
配偶者が就業	63	14.2%
私と配偶者が就業 共働きである)	162	36.4%
世帯内でだれも就業していない	73	16.4%
不明	40	9.0%
全体	445	100.0%

	私のみ 正規社員)	私のみ 派遣社員)	私のみ パート・ アルバイト)	配偶者のみ	共働き	誰も就業 していない
全体	72 16.2%	9 2.0%	26 5.8%	63 14.2%	162 36.4%	73 16.4%
20代	5 16.1%	3 9.7%	2 6.5%	8 25.8%	8 25.8%	0 0.0%
30代	9 13.6%	0 0.0%	2 3.0%	9 13.6%	39 59.1%	3 4.5%
40代	25 24.3%	0 0.0%	3 2.9%	7 6.8%	62 60.2%	2 1.9%
50代	16 20.0%	3 3.8%	5 6.3%	10 12.5%	39 48.8%	4 5.0%
60代	12 14.0%	3 3.5%	10 11.6%	21 24.4%	11 12.8%	21 24.4%
70代	5 6.8%	0 0.0%	4 5.4%	7 9.5%	3 4.1%	42 56.8%

	私のみ 正規社員)	私のみ 派遣社員)	私のみ パート・ アルバイト)	配偶者のみ	共働き	誰も就業 していない
全体	72 16.2%	9 2.0%	26 5.8%	63 14.2%	162 36.4%	73 16.4%
北地区	6 15.0%	2 5.0%	1 2.5%	8 20.0%	10 25.0%	10 25.0%
中央北地区	20 22.2%	1 1.1%	3 3.3%	13 14.4%	27 30.0%	16 17.8%
中央西地区	13 12.9%	3 3.0%	9 8.9%	15 14.9%	41 40.6%	14 13.9%
西地区	6 12.8%	1 2.1%	6 12.8%	6 12.8%	15 31.9%	9 19.1%
中央地区	4 10.8%	1 2.7%	0 0.0%	3 8.1%	15 40.5%	11 29.7%
南地区	13 17.1%	0 0.0%	3 3.9%	13 17.1%	28 36.8%	9 11.8%
東地区	10 19.2%	1 1.9%	4 7.7%	5 9.6%	26 50.0%	4 7.7%

2-2 浦添市についての質問

2-2-問 8 住みやすさ

浦添市は住みよいまちであると思いますか。(1 つ選択)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 住みよいまちである | 2 どちらかといえば、住みよいまちである |
| 3 どちらかといえば、住みにくいまちである | 4 住みにくいまちである |

浦添市は「住みよい」の回答割合が減少傾向にある。

「どちらかといえば、住みにくいまちである。」「住みにくいまちである」を合わせた、『住みにくい』の回答割合が、経年比較では 2.9%、4.5%、6.3%と、増加傾向にある一方、「住みよいまちである」と「どちらかといえば、住みよいまちである」を合わせた、『住みよい』の回答割合が、経年比較では 96.7%、94.3%、92.6%と、減少傾向にある。『住みよい』の内訳をみると、「住みよいまちである」の回答割合が 55.1%、53.2%、45.6%と減少傾向にあり、「どちらかといえば、住みよいまちである」の回答割合が 41.5%、41.7%、47.0%と増加傾向にある。

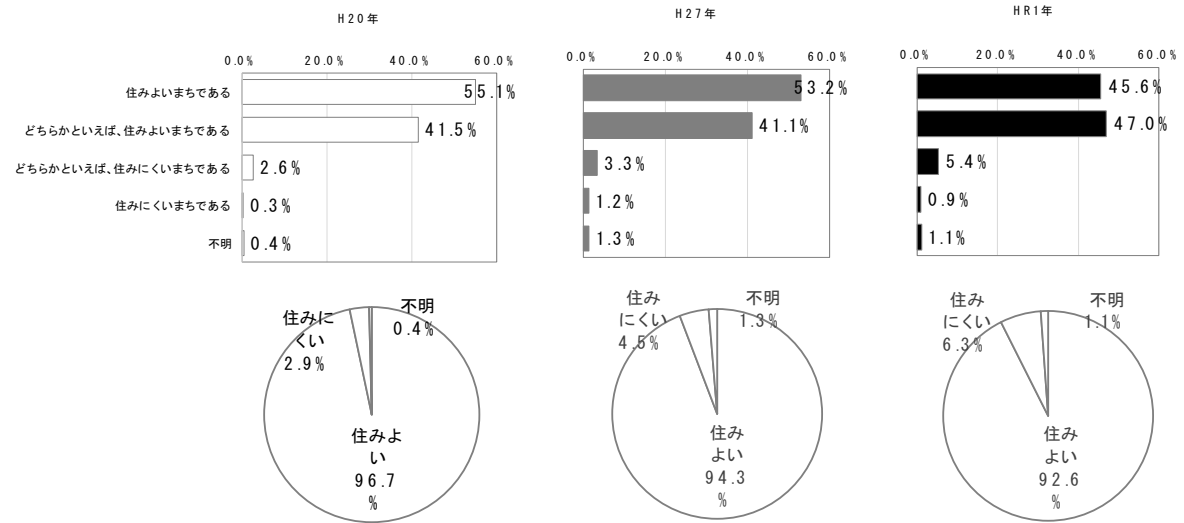
今回調査では、『住みよい』(92.6%)、『住みにくい』(6.3%)であった。年代別にみると、他の年代と比べ、「20 代」「30 代」では、『住みにくい』が 9%台と、評価が低い。また、「どちらかといえば、住みよいまちである」の方が「住みよいまちである」を上回っていた「30 代」「60 代」「70 代」で評価が下がっている。地区別にみると、他の地区と比べ、「中央地区」「中央西地区」の評価が低く、「北地区」では『住みよい』(100%)と高評価である。

■今回調査

	住みよいまちである	どちらかといえば、住みよいまちである	どちらかといえば、住みにくいまちである	住みにくいまちである	住みよい	住みにくい
全体	203 45.6%	209 47.0%	24 5.4%	4 0.9%	412 92.6%	28 6.3%
20 代	14 45.2%	13 41.9%	3 9.7%	0 0.0%	27 87.1%	3 9.7%
30 代	29 43.9%	31 47.0%	5 7.6%	1 1.5%	60 90.9%	6 9.1%
40 代	50 48.5%	47 45.6%	5 4.9%	0 0.0%	97 94.2%	5 4.9%
50 代	38 47.5%	36 45.0%	5 6.3%	1 1.3%	74 92.5%	6 7.5%
60 代	38 44.2%	42 48.8%	4 4.7%	1 1.2%	80 93.0%	5 5.8%
70 代	32 43.2%	38 51.4%	2 2.7%	1 1.4%	70 94.6%	3 4.1%

	住みよいまちである	どちらかといえば、住みよいまちである	どちらかといえば、住みにくいまちである	住みにくいまちである	住みよい	住みにくい
全体	203 45.6%	209 47.0%	24 5.4%	4 0.9%	412 92.6%	28 6.3%
北地区	20 50.0%	20 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	40 100.0%	0 0.0%
中央北地区	37 41.1%	48 53.3%	3 3.3%	0 0.0%	85 94.4%	3 3.3%
中央西地区	50 49.5%	39 38.6%	10 9.9%	1 1.0%	89 88.1%	11 10.9%
西地区	26 55.3%	21 44.7%	0 0.0%	0 0.0%	47 100.0%	0 0.0%
中央地区	12 32.4%	20 54.1%	3 8.1%	2 5.4%	32 86.5%	5 13.5%
南地区	32 42.1%	37 48.7%	6 7.9%	1 1.3%	69 90.8%	7 9.2%
東地区	26 50.0%	23 44.2%	2 3.8%	0 0.0%	49 94.2%	2 3.8%

■経年比較



		H20年			H27年			R1年		
住みよい	住みよいまちである	665	55.1%		-	53.2%		203	45.6%	
	どちらかといえば、住みよいまちである	493	41.5%	96.7%	-	41.1%	94.3%	209	47.0%	92.6%
住みにくい	どちらかといえば、住みにくいまちである	31	2.6%		-	3.3%		24	5.4%	
	住みにくいまちである	4	0.3%	2.9%	-	1.2%	4.5%	4	0.9%	6.3%
不明	不明	5	0.4%	0.4%	-	1.3%	1.3%	5	1.1%	1.1%

2-2-問 9 住みよいまちである理由

浦添市が住みよいまちである理由(問 8 で 1・2 と答えた者が 2 つ選択)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 近くの自然環境が良い | 2 公共施設が整っている |
| 3 長年住み慣れている | 4 仕事に都合がよい |
| 5 交通が便利 | 6 子育てや教育環境が良い |
| 7 買物が便利 | 8 市民福祉が充実している |
| 9 周囲の人たちが親切である | 10 その他 |

住みよまちである理由として、「交通が便利」「買い物が便利」が増加傾向にある。

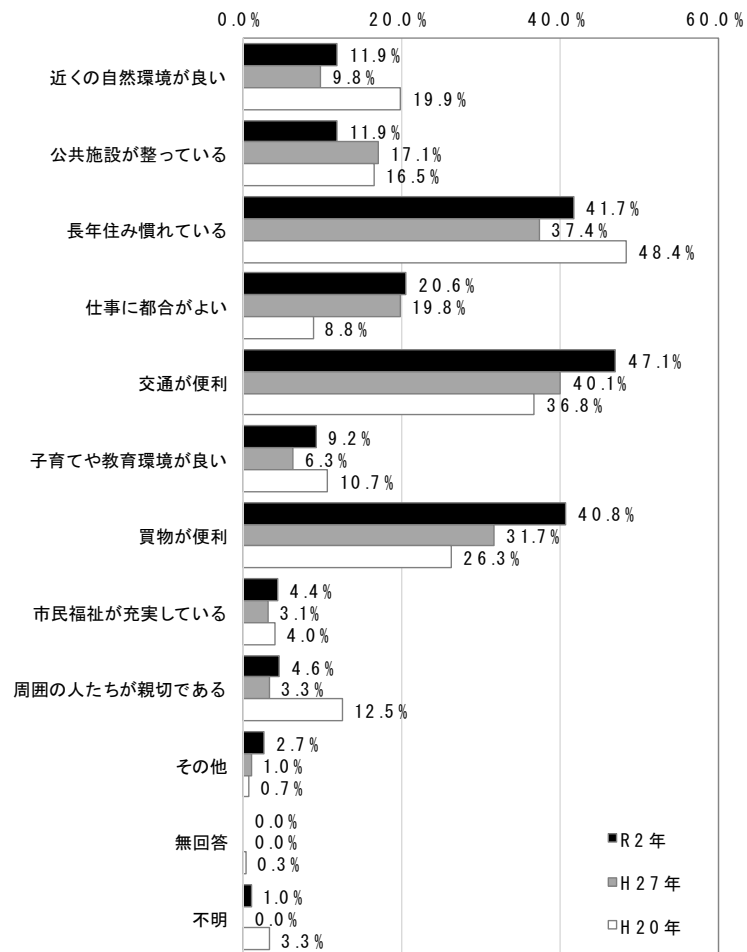
「交通が便利」(47.1%)が約半数で最多、次いで、「買い物が便利」(40.8%)が約 4 割と、いずれも、経年比較では評価する声が高まっている。

今回調査では、「交通が便利」は、年代別では「30 代」、地区別では「北地区」「西地区」で評価が高い。「買い物が便利」は、年代別では「50 代」、地区別では「中央北地区」で評価が高い。

■今回調査

	近くの自然 環境が良い	公共施設が 整っている	長年住み 慣れている	仕事に都合 がよい	交通が便利	子育てや 教育環境が 良い	買物が便利	市民福祉が 充実してい る	周囲の人た ちが親切で ある	その他
全体	49 11.9%	49 11.9%	172 41.7%	85 20.6%	194 47.1%	38 9.2%	168 40.8%	18 4.4%	19 4.6%	11 2.7%
20 代	0 0.0%	8 29.6%	11 40.7%	5 18.5%	11 40.7%	4 14.8%	10 37.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.7%
30 代	4 6.7%	10 16.7%	20 33.3%	19 31.7%	37 61.7%	6 10.0%	23 38.3%	1 1.7%	1 1.7%	2 3.3%
40 代	7 7.2%	11 11.3%	33 34.0%	25 25.8%	49 50.5%	16 16.5%	43 44.3%	4 4.1%	5 5.2%	2 2.1%
50 代	2 2.7%	5 6.8%	30 40.5%	17 23.0%	34 45.9%	7 9.5%	40 54.1%	3 4.1%	5 6.8%	3 4.1%
60 代	12 15.0%	6 7.5%	42 52.5%	14 17.5%	36 45.0%	1 1.3%	30 37.5%	3 3.8%	1 1.3%	1 1.3%
70 代	23 32.9%	9 12.9%	35 50.0%	5 7.1%	25 35.7%	4 5.7%	20 28.6%	6 8.6%	7 10.0%	2 2.9%
	近くの自然 環境が良い	公共施設が 整っている	長年住み 慣れている	仕事に都合 がよい	交通が便利	子育てや 教育環境が 良い	買物が便利	市民福祉が 充実してい る	周囲の人た ちが親切で ある	その他
全体	49 11.9%	49 11.9%	172 41.7%	85 20.6%	194 47.1%	38 9.2%	168 40.8%	18 4.4%	19 4.6%	11 2.7%
北地区	1 2.5%	3 7.5%	17 42.5%	8 20.0%	27 67.5%	0 0.0%	17 42.5%	1 2.5%	1 2.5%	2 5.0%
中央北地区	13 15.3%	12 14.1%	30 35.3%	14 16.5%	37 43.5%	8 9.4%	45 52.9%	3 3.5%	2 2.4%	2 2.4%
中央西地区	8 9.0%	12 13.5%	42 47.2%	20 22.5%	42 47.2%	8 9.0%	33 37.1%	4 4.5%	4 4.5%	2 2.2%
西地区	5 10.6%	3 6.4%	15 31.9%	11 23.4%	26 55.3%	8 17.0%	18 38.3%	3 6.4%	4 8.5%	1 2.1%
中央地区	9 28.1%	4 12.5%	17 53.1%	4 12.5%	12 37.5%	1 3.1%	9 28.1%	1 3.1%	1 3.1%	1 3.1%
南地区	7 10.1%	10 14.5%	26 37.7%	16 23.2%	24 34.8%	10 14.5%	33 47.8%	4 5.8%	4 5.8%	2 2.9%
東地区	6 12.2%	5 10.2%	25 51.0%	12 24.5%	25 51.0%	3 6.1%	12 24.5%	2 4.1%	3 6.1%	1 2.0%

■経年比較



	H20年	H27年	R1年	
近くの自然環境が良い	19.9%	9.8%	11.9%	49
公共施設が整っている	16.5%	17.1%	11.9%	49
長年住み慣れている	48.4%	37.4%	41.7%	172
仕事に都合がよい	8.8%	19.8%	20.6%	85
交通が便利	36.8%	40.1%	47.1%	194
子育てや教育環境が良い	10.7%	6.3%	9.2%	38
買物が便利	26.3%	31.7%	40.8%	168
市民福祉が充実している	4.0%	3.1%	4.4%	18
周囲の人たちが親切である	12.5%	3.3%	4.6%	19
その他	0.7%	1.0%	2.7%	11
無回答	0.3%	0.0%	0.0%	
不明	3.3%	0.0%	1.0%	4

2-2-問 10 住みにくいまちである理由

浦添市が住みにくいまちである理由(問 8 で 3・4 と答えた者が 2 つ選択)

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 1 みどりなど自然環境が少ない | 2 交通の危険や騒音がある |
| 3 なんとなく住み慣れない | 4 仕事の都合が良くない |
| 5 交通の便が悪い | 6 子育てや教育環境が悪い |
| 7 買い物ที่ไม่便 | 8 市民福祉が行き届いていない |
| 9 近所づきあいがむずかしい | 10 生活環境(排水、ごみ、悪臭、騒音等)がよくない |
| 11 その他 | |

住みにくいまちである理由として、「交通の危険や騒音がある」「交通の便が悪い」の声が多かった。子育てや教育環境、市民福祉に対する評価も低い。

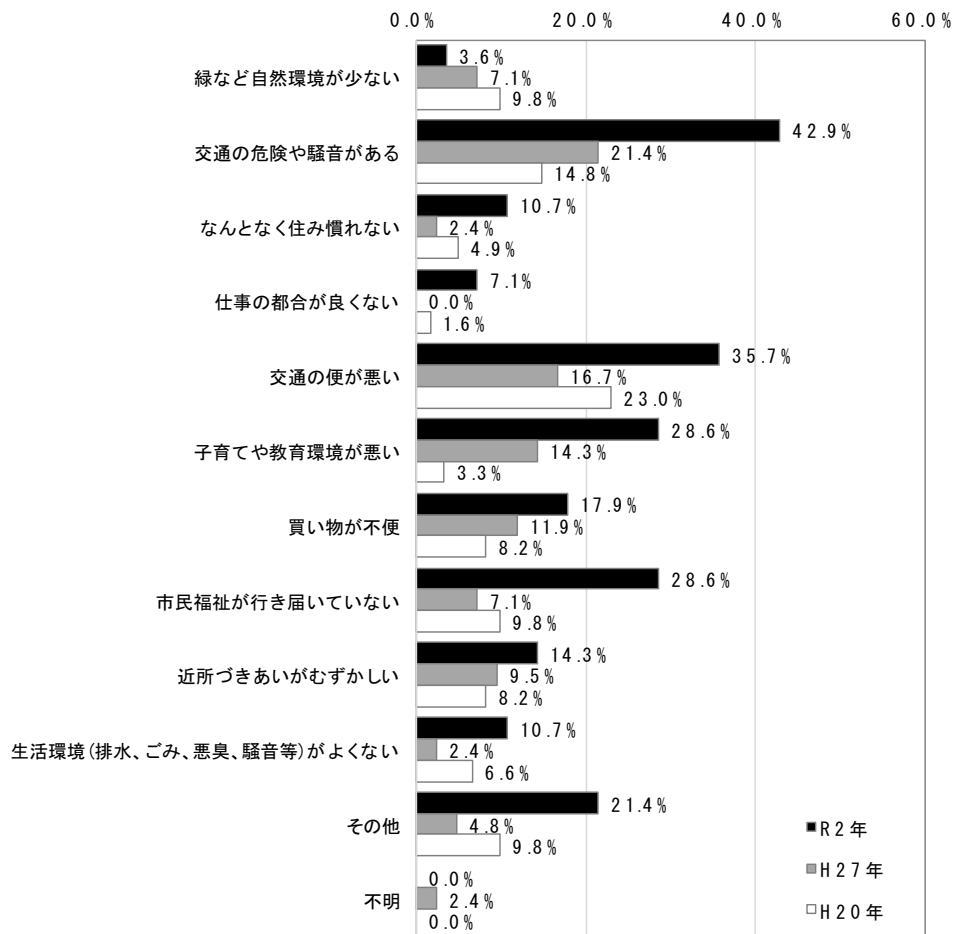
住みにくいまちである理由として、回答が多い順に、「交通の危険や騒音がある」(42.9%)、「交通の便が悪い」35.7(%)、「子育てや教育環境が悪い」(28.6%)、「市民福祉が行き届いていない」(28.6%)であった。いずれも、経年比較では、評価が下がっており、浦添市のまちづくりにおける課題点として認識したい。

■今回調査

	みどりなど自然環境が少ない	交通の危険や騒音がある	なんとなく住み慣れない	仕事の都合が良くない	交通の便が悪い	子育てや教育環境が悪い	買い物が不便	市民福祉が行き届いていない	近所づきあいがむずかしい	生活環境(排水、ごみ、悪臭、騒音等)がよくない	その他
全体	1 3.6%	12 42.9%	3 10.7%	2 7.1%	10 35.7%	8 28.6%	5 17.9%	8 28.6%	4 14.3%	3 10.7%	6 21.4%
20代	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
30代	0 0.0%	4 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%	3 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%
40代	0 0.0%	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	4 80.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%
50代	0 0.0%	2 33.3%	1 16.7%	0 0.0%	3 50.0%	1 16.7%	1 16.7%	2 33.3%	1 16.7%	0 0.0%	3 50.0%
60代	1 20.0%	3 60.0%	0 0.0%	1 20.0%	3 60.0%	1 20.0%	1 20.0%	2 40.0%	1 20.0%	1 20.0%	2 40.0%
70代	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%

	みどりなど自然環境が少ない	交通の危険や騒音がある	なんとなく住み慣れない	仕事の都合が良くない	交通の便が悪い	子育てや教育環境が悪い	買い物が不便	市民福祉が行き届いていない	近所づきあいがむずかしい	生活環境(排水、ごみ、悪臭、騒音等)がよくない	その他
全体	1 3.6%	12 42.9%	3 10.7%	2 7.1%	10 35.7%	8 28.6%	5 17.9%	8 28.6%	4 14.3%	3 10.7%	6 21.4%
北地区	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
中央北地区	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%
中央西地区	1 9.1%	5 45.5%	3 27.3%	1 9.1%	4 36.4%	3 27.3%	3 27.3%	4 36.4%	3 27.3%	2 18.2%	3 27.3%
西地区	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
中央地区	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	2 40.0%	2 40.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%
南地区	0 0.0%	4 57.1%	0 0.0%	0 0.0%	3 42.9%	3 42.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%
東地区	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

■経年比較



	H20年		H27年		R1年	
緑など自然環境が少ない	6	9.8%	3	7.1%	1	3.6%
交通の危険や騒音がある	9	14.8%	9	21.4%	12	42.9%
なんとなく住み慣れない	3	4.9%	1	2.4%	3	10.7%
仕事の都合が良くない	1	1.6%	0	0.0%	2	7.1%
交通の便が悪い	14	23.0%	7	16.7%	10	35.7%
子育てや教育環境が悪い	2	3.3%	6	14.3%	8	28.6%
買い物が不便	5	8.2%	5	11.9%	5	17.9%
市民福祉が行き届いていない	6	9.8%	3	7.1%	8	28.6%
近所づきあいがむずかしい	5	8.2%	4	9.5%	4	14.3%
生活環境(排水、ごみ、悪臭、騒音等)がよくない	4	6.6%	1	2.4%	3	10.7%
その他	6	9.8%	2	4.8%	6	21.4%
不明	-	-	1	2.4%	-	-

2-2-問 11 これからも住みたいか

浦添市はこれからも住みたいところですか(1つ選択)

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1 ずっと住みたい | 2 どちらかといえば、住みたい |
| 3 どちらかといえば、市外に移りたい | 4 市外に移りたい |
| 5 どちらともいえない | |

「住みたい」減少傾向、「市外に移りたい」増加傾向と、評価が悪化している。

「ずっと住みたい」と「どちらかといえば、住みたい」を合わせた、『住みたい』の回答割合が約 9 割と、依然として、満足度は非常に高いが、経年比較では、90.6%、86.8%、84.5%と、減少傾向にある。

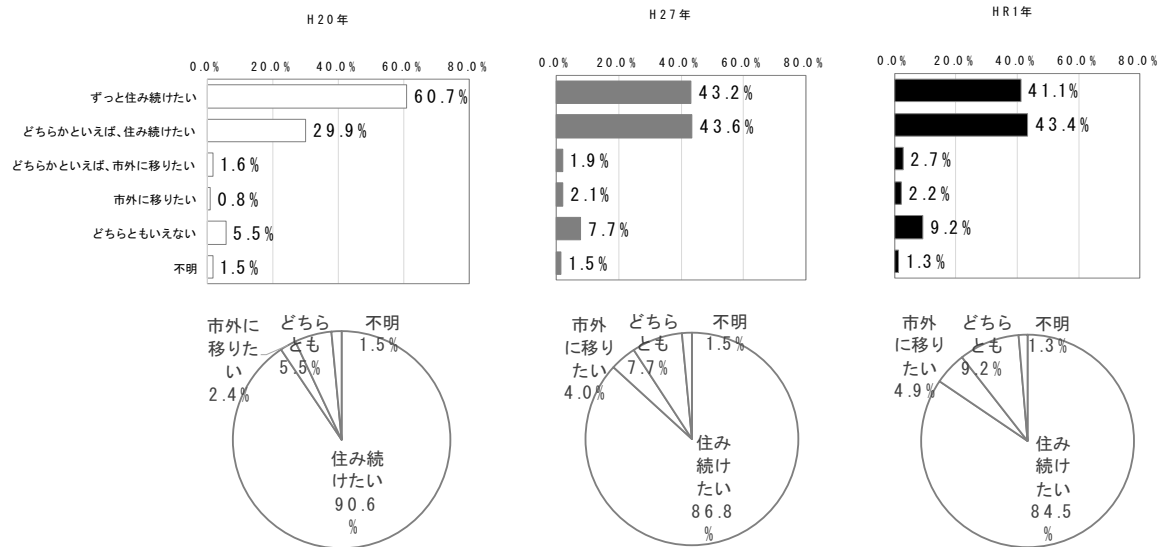
今回調査では、『住みたい』(84.5%)、『市外に移りたい』(4.9%)であった。年代別にみると、他の年代と比べ、『住みたい』は「20代」「50代」で少なく、『市外に移りたい』は60代70代で少ない。地区別にみると、『住みよい』の回答率が100%と満足度の高かった「北地区」が、『住みたい』も90.0%と高かった。また、『市外に移りたい』は西地区が高かった。

■今回調査

	ずっと住 みたい	どちらか と い え ば、 住 み 続 け た い	どちらか と い え ば、 市 外 に 移 り た い	市外に 移 り た い	どちらとも い え な い	住 み 続 け た い	市外に 移 り た い
全体	183 41.1%	193 43.4%	12 2.7%	10 2.2%	41 9.2%	376 84.5%	22 4.9%
20代	5 16.1%	17 54.8%	1 3.2%	1 3.2%	7 22.6%	22 71.0%	2 6.5%
30代	23 34.8%	33 50.0%	2 3.0%	2 3.0%	6 9.1%	56 84.8%	4 6.1%
40代	46 44.7%	43 41.7%	5 4.9%	2 1.9%	7 6.8%	89 86.4%	7 6.8%
50代	26 32.5%	40 50.0%	2 2.5%	3 3.8%	9 11.3%	66 82.5%	5 6.3%
60代	40 46.5%	34 39.5%	1 1.2%	1 1.2%	7 8.1%	74 86.0%	2 2.3%
70代	41 55.4%	25 33.8%	1 1.4%	1 1.4%	5 6.8%	66 89.2%	2 2.7%

	ずっと住 みたい	どちらか と い え ば、 住 み 続 け た い	どちらか と い え ば、 市 外 に 移 り た い	市外に 移 り た い	どちらとも い え な い	住 み 続 け た い	市外に 移 り た い
全体	183 41.1%	193 43.4%	12 2.7%	10 2.2%	41 9.2%	376 84.5%	22 4.9%
北地区	21 52.5%	15 37.5%	1 2.5%	0 0.0%	2 5.0%	36 90.0%	1 2.5%
中央北地区	33 36.7%	47 52.2%	2 2.2%	2 2.2%	6 6.7%	80 88.9%	4 4.4%
中央西地区	46 45.5%	36 35.6%	1 1.0%	4 4.0%	11 10.9%	82 81.2%	5 5.0%
西地区	20 42.6%	20 42.6%	2 4.3%	2 4.3%	2 4.3%	40 85.1%	4 8.5%
中央地区	12 32.4%	19 51.4%	1 2.7%	1 2.7%	4 10.8%	31 83.8%	2 5.4%
南地区	31 40.8%	33 43.4%	1 1.3%	1 1.3%	10 13.2%	64 84.2%	2 2.6%
東地区	19 36.5%	23 44.2%	4 7.7%	0 0.0%	6 11.5%	42 80.8%	4 7.7%

■経年比較



		H20年		H27年		R1年		
住み続けたい	ずっと住み続けたい	60.7%		43.2%		41.1%		183人
	どちらかといえば、住み続けたい	29.9%	90.6%	43.6%	86.8%	43.4%	84.5%	193人
市外に移りたい	どちらかといえば、市外に移りたい	1.6%		1.9%		2.7%		12人
	市外に移りたい	0.8%	2.4%	2.1%	4.0%	2.2%	4.9%	10人
どちらとも	どちらともいえない	5.5%	5.5%	7.7%	7.7%	9.2%	9.2%	41人
不明	不明	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%	1.3%	1.3%	6人

2-2-問 12 市民活動への参加経験について

地域活動やボランティア活動等、市民活動に参加したことがありますか。(1つ選択)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1 現在参加している | 2 過去に参加したことがある |
| 3 参加したことがない | 4 その他 |

市民活動へ「参加したことがない」が過半数いる。

今回調査では、「参加したことがない」が51.0%と、過半数を占めている。「過去に参加したことがある」(34.4%)が、「現在参加している」(12.4%)よりも多い。

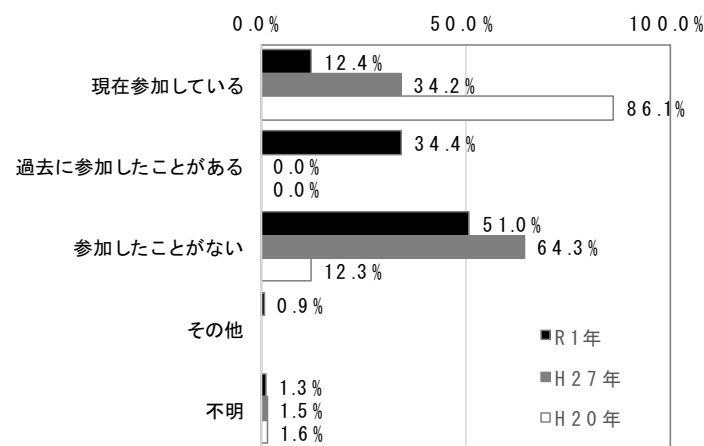
H20年調査の「現在参加している」の割合が86.1%と高い要因として、調査方法が「自治会の協力による配布回収方式」であったこと、質問内容が「自治会に加入しているか」であったことが挙げられる。

■今回調査

	現在参加している	過去に参加したことがある	参加したことがない	その他
全体	55 12.4%	153 34.4%	227 51.0%	4 0.9%
20代	1 3.2%	13 41.9%	17 54.8%	0 0.0%
30代	1 1.5%	17 25.8%	47 71.2%	1 1.5%
40代	10 9.7%	38 36.9%	54 52.4%	0 0.0%
50代	12 15.0%	31 38.8%	37 46.3%	0 0.0%
60代	14 16.3%	27 31.4%	43 50.0%	0 0.0%
70代	17 23.0%	26 35.1%	26 35.1%	3 4.1%

	現在参加している	過去に参加したことがある	参加したことがない	その他
全体	55 12.4%	153 34.4%	227 51.0%	4 0.9%
北地区	7 17.5%	12 30.0%	19 47.5%	0 0.0%
中央北地区	14 15.6%	29 32.2%	46 51.1%	1 1.1%
中央西地区	9 8.9%	40 39.6%	50 49.5%	0 0.0%
西地区	5 10.6%	12 25.5%	30 63.8%	0 0.0%
中央地区	5 13.5%	13 35.1%	19 51.4%	0 0.0%
南地区	10 13.2%	25 32.9%	39 51.3%	2 2.6%
東地区	5 9.6%	22 42.3%	23 44.2%	1 1.9%

■経年比較



※H20年・H27年調査の質問内容は「自治会に加入しているか」だった。

2-2-問 13 地域活動に多くの人が参加するには

地域の活動により多くの人が参加するようになるために必要なことは何だと思いますか。(1つ選択)

- | | |
|--------------------------|--------------------------------|
| 1 活動内容を積極的に広報すること | 2 団体の情報がオープンになっていること |
| 3 企画・運営に気軽に参加できる仕組みがあること | 4 活動と一緒に仲間や知り合いがいること |
| 5 活動・行事の内容を魅力的にすること | 6 活動に参加するときの役割や協力内容が明確化されていること |
| 7 市民が求める地域課題に沿って活動すること | 8 地域の様々な人や団体との情報交換や交流の場があること |
| 9 その他 | |

地域活動に多くの人が参加するには、仲間・魅力・広報が必要である。

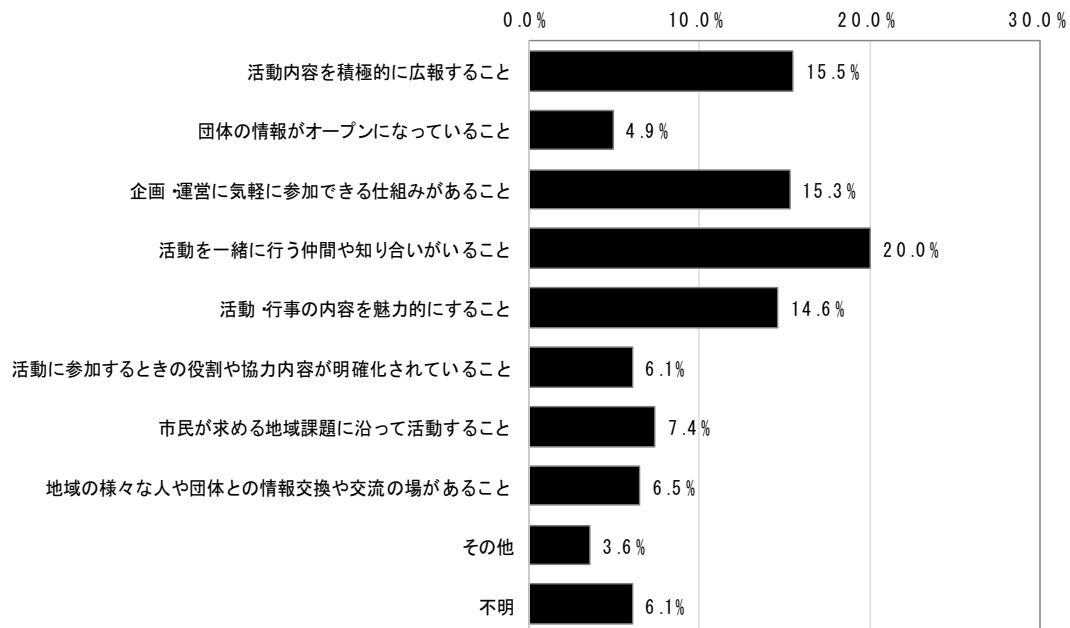
地域活動に多くの人が参加するようになるために必要なこととして、「活動と一緒に仲間や知り合いがいること」「活動内容を積極的に広報すること」「活動・行事の内容を魅力的にすること」が上位に挙がっていた。

年代別にみると、30代40代70代は「活動と一緒に仲間や知り合いがいること」の声が多い。また、20代で「活動内容を積極的に広報すること」「活動・行事の内容を魅力的にすること」の声が多い。以上の結果より、①どの世代も企画運営に気軽に参加できる仕組みを作る ②20代向けに魅力の発信を強化する ③30代40代向けと高齢者向けに、仲間同士での参加を促す等の工夫により、地域活動の参加率が高まる可能性がある。

■今回調査(新規設問)

	活動内容を積極的に広報すること	団体の情報がオープンになっていること	企画・運営に気軽に参加できる仕組みがあること	活動と一緒に仲間や知り合いがいること	活動・行事の内容を魅力的にすること	活動に参加するときの役割や協力内容が明確化されていること	市民が求める地域課題に沿って活動すること	地域の様々な人や団体との情報交換や交流の場があること	その他
全体	69 15.5%	22 4.9%	68 15.3%	89 20.0%	65 14.6%	27 6.1%	33 7.4%	29 6.5%	16 3.6%
20代	7 22.6%	2 6.5%	4 12.9%	4 12.9%	7 22.6%	1 3.2%	4 12.9%	1 3.2%	1 3.2%
30代	9 13.6%	1 1.5%	8 12.1%	19 28.8%	13 19.7%	2 3.0%	8 12.1%	4 6.1%	1 1.5%
40代	12 11.7%	2 1.9%	17 16.5%	21 20.4%	16 15.5%	12 11.7%	7 6.8%	9 8.7%	1 1.0%
50代	11 13.8%	8 10.0%	10 12.5%	10 12.5%	15 18.8%	4 5.0%	9 11.3%	1 1.3%	4 5.0%
60代	18 20.9%	6 7.0%	15 17.4%	15 17.4%	9 10.5%	5 5.8%	2 2.3%	7 8.1%	5 5.8%
70代	12 16.2%	3 4.1%	14 18.9%	18 24.3%	4 5.4%	3 4.1%	3 4.1%	6 8.1%	4 5.4%

	活動内容を積極的に広報すること	団体の情報がオープンになっていること	企画・運営に気軽に参加できる仕組みがあること	活動と一緒に仲間や知り合いがいること	活動・行事の内容を魅力的にすること	活動に参加するときの役割や協力内容が明確化されていること	市民が求める地域課題に沿って活動すること	地域の様々な人や団体との情報交換や交流の場があること	その他
全体	69 15.5%	22 4.9%	68 15.3%	89 20.0%	65 14.6%	27 6.1%	33 7.4%	29 6.5%	16 3.6%
北地区	8 20.0%	4 10.0%	7 17.5%	9 22.5%	4 10.0%	2 5.0%	4 10.0%	0 0.0%	1 2.5%
中央北地区	14 15.6%	4 4.4%	15 16.7%	16 17.8%	15 16.7%	5 5.6%	5 5.6%	4 4.4%	4 4.4%
中央西地区	18 17.8%	4 4.0%	22 21.8%	14 13.9%	13 12.9%	7 6.9%	4 4.0%	10 9.9%	3 3.0%
西地区	6 12.8%	2 4.3%	4 8.5%	7 14.9%	11 23.4%	2 4.3%	6 12.8%	5 10.6%	0 0.0%
中央地区	10 27.0%	3 8.1%	8 21.6%	4 10.8%	2 5.4%	5 13.5%	3 8.1%	1 2.7%	0 0.0%
南地区	10 13.2%	2 2.6%	9 11.8%	19 25.0%	13 17.1%	5 6.6%	5 6.6%	5 6.6%	5 6.6%
東地区	3 5.8%	3 5.8%	3 5.8%	20 38.5%	7 13.5%	1 1.9%	6 11.5%	4 7.7%	3 5.8%



	R1年	
活動内容を積極的に広報すること	69人	15.5%
団体の情報がオープンになっていること	22人	4.9%
企画・運営に気軽に参加できる仕組みがあること	68人	15.3%
活動と一緒に仲間や知り合いがいること	89人	20.0%
活動・行事の内容を魅力的にすること	65人	14.6%
活動に参加するときの役割や協力内容が明確化されていること	27人	6.1%
市民が求める地域課題に沿って活動すること	33人	7.4%
地域の様々な人や団体との情報交換や交流の場があること	29人	6.5%
その他	16人	3.6%
不明	27人	6.1%
全体	445人	100.0%

2-2-問 14 男女の平等について

社会全体で見た場合、男女の平等についてどう思いますか。(1つ選択)

- 1 男性の方が優遇されている 2 どちらかという、男性の方が優遇されている 3 平等である
- 4 女性の方が優遇されている 5 どちらかという、女性の方が優遇されている 6 わからない
- 7 その他

「男性の方が優遇されている」が 6 割弱と、男女の不平等感を指摘する声が高い。
一方、全体の 2 割弱が、男女は「平等である」と回答している。

「平等である」は全体の 17.1%を占めており、年代別では 70 代(24.3%)が多い

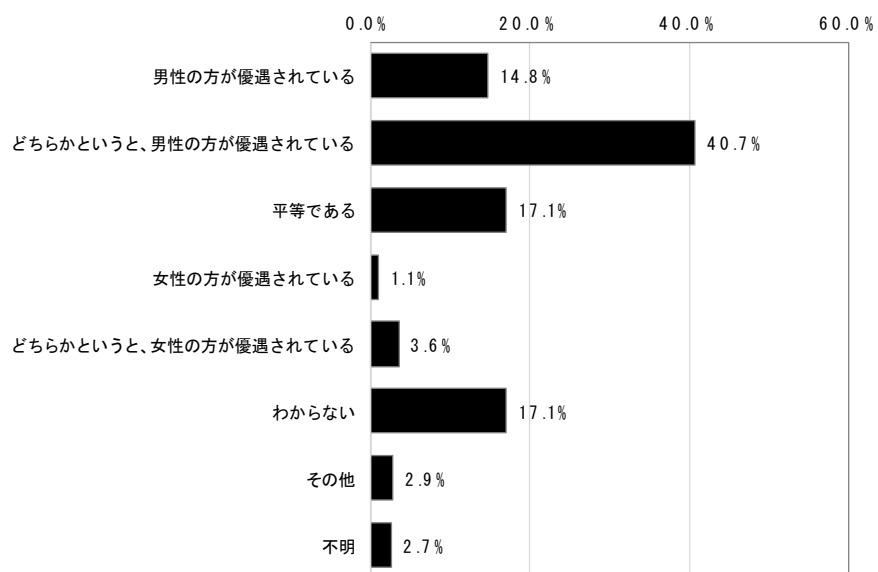
「男性の方が優遇されている」は全体の 55.5%を占めており、年代別では 50 代(63.8%)が多い。

「女性の方が優遇されている」は全体の 4.7%を占めており、年代別では 20 代(16.1%)が多い。

■今回調査(新規設問)

	男性の方が 優遇されて いる	どちらか という、男 性の方が 優遇されて いる	平等である	女性の方が 優遇されて いる	どちらか という、女 性の方が 優遇されて いる	わからない	その他	男性の方が 優遇されて いる	女性の方が 優遇されて いる
全体	66 14.8%	181 40.7%	76 17.1%	5 1.1%	16 3.6%	76 17.1%	13 2.9%	247 55.5%	21 4.7%
20代	4 12.9%	8 25.8%	6 19.4%	1 3.2%	4 12.9%	8 25.8%	0 0.0%	12 38.7%	5 16.1%
30代	13 19.7%	21 31.8%	12 18.2%	0 0.0%	4 6.1%	13 19.7%	1 1.5%	34 51.5%	4 6.1%
40代	12 11.7%	48 46.6%	16 15.5%	1 1.0%	6 5.8%	13 12.6%	4 3.9%	60 58.3%	7 6.8%
50代	13 16.3%	38 47.5%	11 13.8%	1 1.3%	2 2.5%	14 17.5%	1 1.3%	51 63.8%	3 3.8%
60代	12 14.0%	39 45.3%	12 14.0%	1 1.2%	0 0.0%	15 17.4%	4 4.7%	51 59.3%	1 1.2%
70代	10 13.5%	26 35.1%	18 24.3%	1 1.4%	0 0.0%	12 16.2%	3 4.1%	36 48.6%	1 1.4%

	男性の方が 優遇されて いる	どちらか という、男 性の方が 優遇されて いる	平等である	女性の方が 優遇されて いる	どちらか という、女 性の方が 優遇されて いる	わからない	その他	男性の方が 優遇されて いる	女性の方が 優遇されて いる
全体	66 14.8%	181 40.7%	76 17.1%	5 1.1%	16 3.6%	76 17.1%	13 2.9%	247 55.5%	21 4.7%
北地区	6 15.0%	14 35.0%	9 22.5%	0 0.0%	2 5.0%	8 20.0%	1 2.5%	20 50.0%	2 5.0%
中央北地区	14 15.6%	42 46.7%	11 12.2%	1 1.1%	4 4.4%	10 11.1%	4 4.4%	56 62.2%	5 5.6%
中央西地区	19 18.8%	33 32.7%	19 18.8%	2 2.0%	6 5.9%	19 18.8%	2 2.0%	52 51.5%	8 7.9%
西地区	10 21.3%	19 40.4%	7 14.9%	0 0.0%	1 2.1%	7 14.9%	2 4.3%	29 61.7%	1 2.1%
中央地区	2 5.4%	16 43.2%	9 24.3%	1 2.7%	0 0.0%	8 21.6%	0 0.0%	18 48.6%	1 2.7%
南地区	7 9.2%	35 46.1%	13 17.1%	1 1.3%	2 2.6%	14 18.4%	1 1.3%	42 55.3%	3 3.9%
東地区	7 13.5%	22 42.3%	8 15.4%	0 0.0%	1 1.9%	10 19.2%	3 5.8%	29 55.8%	1 1.9%



	R1年	
男性の方が優遇されている	66人	14.8%
どちらかという、男性の方が優遇されている	181人	40.7%
平等である	76人	17.1%
女性の方が優遇されている	5人	1.1%
どちらかという、女性の方が優遇されている	16人	3.6%
わからない	76人	17.1%
その他	13人	2.9%
不明	12人	2.7%
全体	445人	100.0%

2-2-問 15 性的少数者の人権を守るために必要なこと

性的少数者の人権を守るためにどのようなことが必要だと思いますか(1つ選択)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 社会全体での教育や啓発 | 2 学校等、子どもの頃からの教育や啓発 |
| 3 社会制度(法制度や条例制定等)の整備 | 4 社会環境(トイレ・更衣室等)の整備 |
| 5 性的少数者に関する相談や支援の充実 | 6 特に必要ない |
| 7 その他 | |

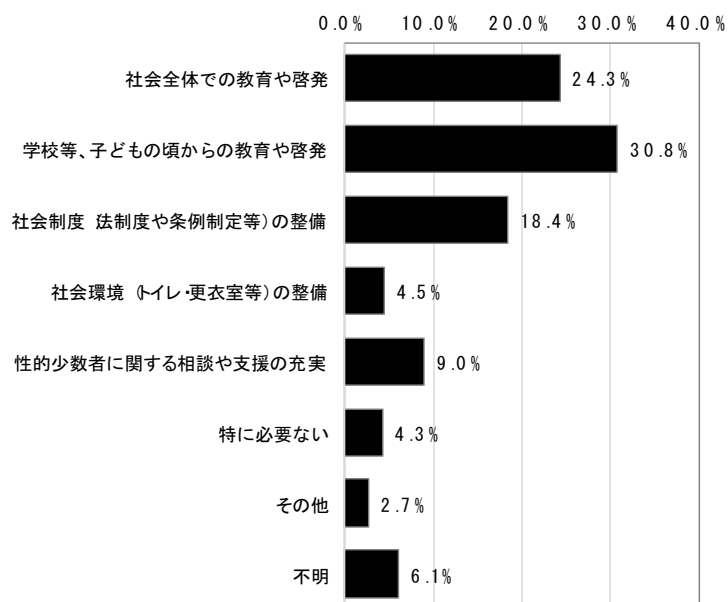
性的少数者の人権を守るために必要なことは、「学校等、子どもの頃からの教育や啓発」が3割。

性的少数者の人権を守るために必要なこととして、上位に挙がっている「学校等、子どもの頃からの教育や啓発」は20代30代で4割強と多く、「社会全体での教育や啓発」は40代で多く、「社会制度(法制度や条例制定等)の整備」は50代で多かった。

■今回調査(新規設問)

	社会全体での教育や啓発	学校等、子どもの頃からの教育や啓発	社会制度(法制度や条例制定等)の整備	社会環境(トイレ・更衣室等)の整備	性的少数者に関する相談や支援の充実	特に必要ない	その他
全体	108 24.3%	137 30.8%	82 18.4%	20 4.5%	40 9.0%	19 4.3%	12 2.7%
20代	4 12.9%	13 41.9%	6 19.4%	4 12.9%	3 9.7%	1 3.2%	0 0.0%
30代	17 25.8%	28 42.4%	9 13.6%	2 3.0%	3 4.5%	0 0.0%	5 7.6%
40代	29 28.2%	34 33.0%	22 21.4%	4 3.9%	6 5.8%	2 1.9%	2 1.9%
50代	20 25.0%	21 26.3%	19 23.8%	3 3.8%	3 3.8%	9 11.3%	0 0.0%
60代	16 18.6%	25 29.1%	18 20.9%	3 3.5%	12 14.0%	4 4.7%	2 2.3%
70代	19 25.7%	15 20.3%	8 10.8%	4 5.4%	12 16.2%	3 4.1%	3 4.1%

	社会全体での教育や啓発	学校等、子どもの頃からの教育や啓発	社会制度(法制度や条例制定等)の整備	社会環境(トイレ・更衣室等)の整備	性的少数者に関する相談や支援の充実	特に必要ない	その他
全体	108 24.3%	137 30.8%	82 18.4%	20 4.5%	40 9.0%	19 4.3%	12 2.7%
北地区	10 25.0%	11 27.5%	7 17.5%	2 5.0%	3 7.5%	3 7.5%	3 7.5%
中央北地区	25 27.8%	28 31.1%	19 21.1%	4 4.4%	1 1.1%	3 3.3%	4 4.4%
中央西地区	21 20.8%	34 33.7%	16 15.8%	5 5.0%	11 10.9%	3 3.0%	2 2.0%
西地区	12 25.5%	13 27.7%	12 25.5%	1 2.1%	7 14.9%	1 2.1%	0 0.0%
中央地区	9 24.3%	12 32.4%	3 8.1%	1 2.7%	6 16.2%	3 8.1%	0 0.0%
南地区	17 22.4%	20 26.3%	13 17.1%	7 9.2%	8 10.5%	5 6.6%	3 3.9%
東地区	14 26.9%	19 36.5%	12 23.1%	0 0.0%	3 5.8%	1 1.9%	0 0.0%



	R1年	
社会全体での教育や啓発	108人	24.3%
学校等、子どもの頃からの教育や啓発	137人	30.8%
社会制度 法制度や条例制定等)の整備	82人	18.4%
社会環境 (トイレ・更衣室等)の整備	20人	4.5%
性的少数者に関する相談や支援の充実	40人	9.0%
特に必要ない	19人	4.3%
その他	12人	2.7%
不明	27人	6.1%
全体	445人	100.0%

2-2-問 16 通勤通学時の交通手段

通勤・通学の際に利用する主な交通手段は何ですか。(1つ選択)

- | | | | |
|---------------|---------|--------|--------|
| 1 通勤・通学をしていない | 2 徒歩 | 3 バス | 4 自家用車 |
| 5 自転車 | 6 オートバイ | 7 タクシー | 8 その他 |

全体の過半数が「自家用車」で通勤通学している。

次いで回答割合が高い「徒歩」「バス」は1割弱と、少数であった。

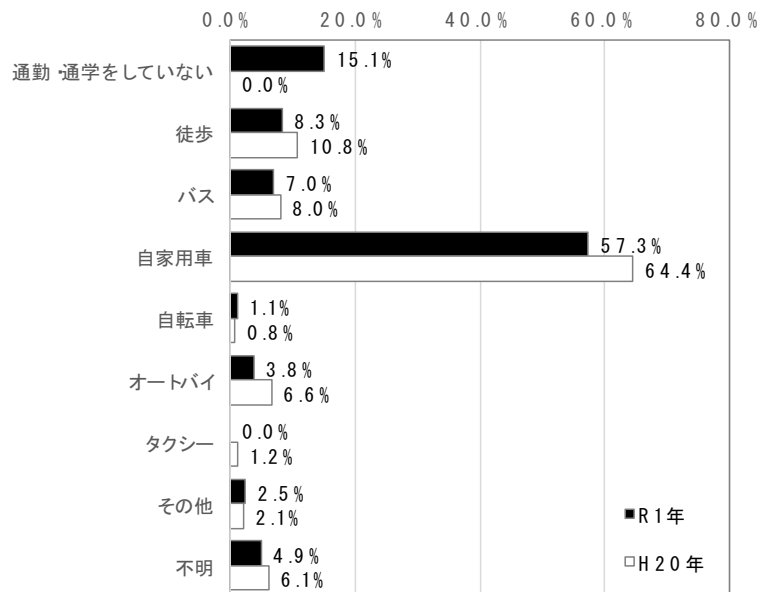
「通勤・通学をしていない」が15.1%、通勤通学時の交通手段1位は「自家用車」(57.3%)であった。年代別の特徴として、30代は7割強と最多、20代から50代の65%前後が「自家用車」と回答している一方、60代では4割、70代では3割と少なかった。「徒歩」は40代60代が1割強と多い、「バス」は50代が1割強と多い、「オートバイ」は20代30代で多い、という年代別の違いが見られた。

■今回調査

	通勤・通学 をしていない	徒歩	バス	自家用車	自転車	オートバイ	タクシー	その他
全体	67 15.1%	37 8.3%	31 7.0%	255 57.3%	5 1.1%	17 3.8%	0 0.0%	11 2.5%
20代	2 6.5%	3 9.7%	3 9.7%	20 64.5%	0 0.0%	2 6.5%	0 0.0%	0 0.0%
30代	4 6.1%	5 7.6%	2 3.0%	48 72.7%	0 0.0%	5 7.6%	0 0.0%	1 1.5%
40代	5 4.9%	11 10.7%	7 6.8%	72 69.9%	1 1.0%	4 3.9%	0 0.0%	0 0.0%
50代	6 7.5%	5 6.3%	10 12.5%	54 67.5%	1 1.3%	1 1.3%	0 0.0%	3 3.8%
60代	22 25.6%	11 12.8%	6 7.0%	35 40.7%	2 2.3%	3 3.5%	0 0.0%	2 2.3%
70代	26 35.1%	2 2.7%	3 4.1%	24 32.4%	0 0.0%	2 2.7%	0 0.0%	5 6.8%

	通勤・通学 をしていない	徒歩	バス	自家用車	自転車	オートバイ	タクシー	その他
全体	67 15.1%	37 8.3%	31 7.0%	255 57.3%	5 1.1%	17 3.8%	0 0.0%	11 2.5%
北地区	5 12.5%	2 5.0%	4 10.0%	24 60.0%	1 2.5%	1 2.5%	0 0.0%	1 2.5%
中央北地区	17 18.9%	8 8.9%	7 7.8%	53 58.9%	0 0.0%	1 1.1%	0 0.0%	1 1.1%
中央西地区	17 16.8%	12 11.9%	10 9.9%	47 46.5%	4 4.0%	4 4.0%	0 0.0%	4 4.0%
西地区	5 10.6%	6 12.8%	3 6.4%	24 51.1%	0 0.0%	3 6.4%	0 0.0%	4 8.5%
中央地区	7 18.9%	3 8.1%	2 5.4%	19 51.4%	0 0.0%	1 2.7%	0 0.0%	1 2.7%
南地区	10 13.2%	2 2.6%	3 3.9%	52 68.4%	0 0.0%	3 3.9%	0 0.0%	0 0.0%
東地区	5 9.6%	3 5.8%	2 3.8%	36 69.2%	0 0.0%	4 7.7%	0 0.0%	0 0.0%

■経年比較



	H20年	R1年	
通勤・通学をしていない	-	15.1%	67人
徒歩	10.8%	8.3%	37人
バス	8.0%	7.0%	31人
自動車	64.4%	57.3%	255人
自転車	0.8%	1.1%	5人
オートバイ	6.6%	3.8%	17人
タクシー	1.2%	0.0%	0人
その他	2.1%	2.5%	11人
不明	6.1%	4.9%	22人

※H27年調査には設問なし。H20年とR1年の比較になるが、
「通勤・通学をしていない」という選択肢は今回調査で新設のため、経年比較は難しい。

2-2-問 17 日常生活で利用する交通手段

買い物や通院など、日常生活で利用する主な交通手段は何ですか。(1つ選択)

- | | | | |
|---------|--------|--------|-------|
| 1 徒歩 | 2 バス | 3 自家用車 | 4 自転車 |
| 5 オートバイ | 6 タクシー | 7 その他 | |

全体の過半数が「自家用車」を日常生活の交通手段として利用している。

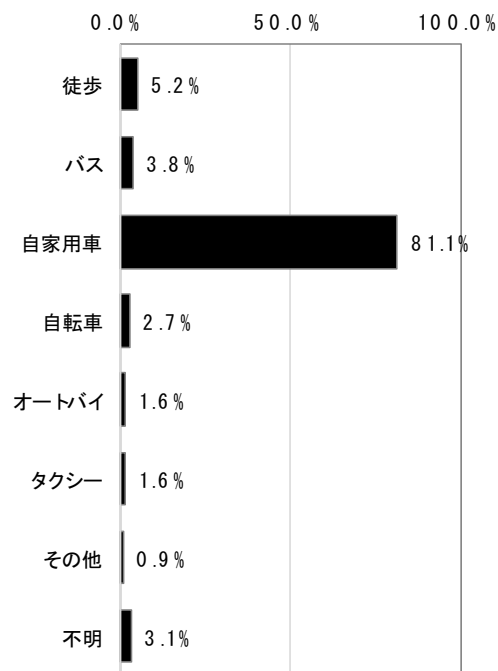
次いで回答割合が高い「徒歩」「バス」は 5%前後と、少数であった。

日常生活で利用する交通手段 1 位は「自家用車」(81.1%)であった。年代別にみると、60 代でも 8 割弱、70 代でも 7 割弱と、回答割合が高い。地区別にみると、南地区では 9 割強と最多、次いで、中央北地区と東地区が 8 割強と、回答割合が高い。

■今回調査(新規設問)

	徒歩	バス	自家用車	自転車	オートバイ	タクシー	その他
全体	23 5.2%	17 3.8%	361 81.1%	12 2.7%	7 1.6%	7 1.6%	4 0.9%
20代	2 6.5%	1 3.2%	25 80.6%	1 3.2%	1 3.2%	0 0.0%	0 0.0%
30代	1 1.5%	0 0.0%	59 89.4%	2 3.0%	2 3.0%	0 0.0%	0 0.0%
40代	8 7.8%	2 1.9%	89 86.4%	2 1.9%	1 1.0%	0 0.0%	0 0.0%
50代	5 6.3%	3 3.8%	66 82.5%	3 3.8%	1 1.3%	0 0.0%	1 1.3%
60代	5 5.8%	6 7.0%	67 77.9%	3 3.5%	0 0.0%	2 2.3%	2 2.3%
70代	2 2.7%	5 6.8%	51 68.9%	0 0.0%	2 2.7%	5 6.8%	1 1.4%

	徒歩	バス	自家用車	自転車	オートバイ	タクシー	その他
全体	23 5.2%	17 3.8%	361 81.1%	12 2.7%	7 1.6%	7 1.6%	4 0.9%
北地区	3 7.5%	1 2.5%	29 72.5%	4 10.0%	0 0.0%	2 5.0%	0 0.0%
中央北地区	6 6.7%	2 2.2%	76 84.4%	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.1%
中央西地区	5 5.0%	5 5.0%	78 77.2%	5 5.0%	2 2.0%	1 1.0%	2 2.0%
西地区	3 6.4%	3 6.4%	35 74.5%	0 0.0%	2 4.3%	2 4.3%	1 2.1%
中央地区	0 0.0%	4 10.8%	29 78.4%	0 0.0%	1 2.7%	2 5.4%	0 0.0%
南地区	2 2.6%	1 1.3%	70 92.1%	1 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
東地区	3 5.8%	1 1.9%	43 82.7%	1 1.9%	2 3.8%	0 0.0%	0 0.0%



	R 1 年	
徒歩	23 人	5.2 %
バス	17 人	3.8 %
自家用車	361 人	81.1 %
自転車	12 人	2.7 %
オートバイ	7 人	1.6 %
タクシー	7 人	1.6 %
その他	4 人	0.9 %
不明	14 人	3.1 %
全体	445 人	100.0 %

※H27 年調査には設問なし。H20 年と R1 年の比較になるが、
H20 年調査の質問内容は「買い物の際」、R1 年は「日常生活で利用する際」であり、経年比較は難しい。

2-2-問 18 交通手段についての整備・対策

通勤・通学、日常生活などの移動に際し、日頃、どのような点の整備・対策をする必要があると感じていますか。(1つ選択)

- | | |
|------------------|---------------------------------|
| 1 道路網の整備 | 2 道路幅員の拡幅 |
| 3 歩道と車道の分離 | 4 自転車・歩行者専用道路を増やす |
| 5 軌道(モノレールなど)の整備 | 6 バス路線の改善 |
| 7 路上駐車排除と駐車場の整備 | 8 ノーマイカーデー(自転車を使わず他の交通手段を利用)の徹底 |
| 9 交通安全教育の徹底 | 10 その他 |

交通手段について整備・対策が必要であると感じている点として、「歩道と車道の分離」「道路網の整備」「路上駐車排除と駐車場の整備」の声が多かった。

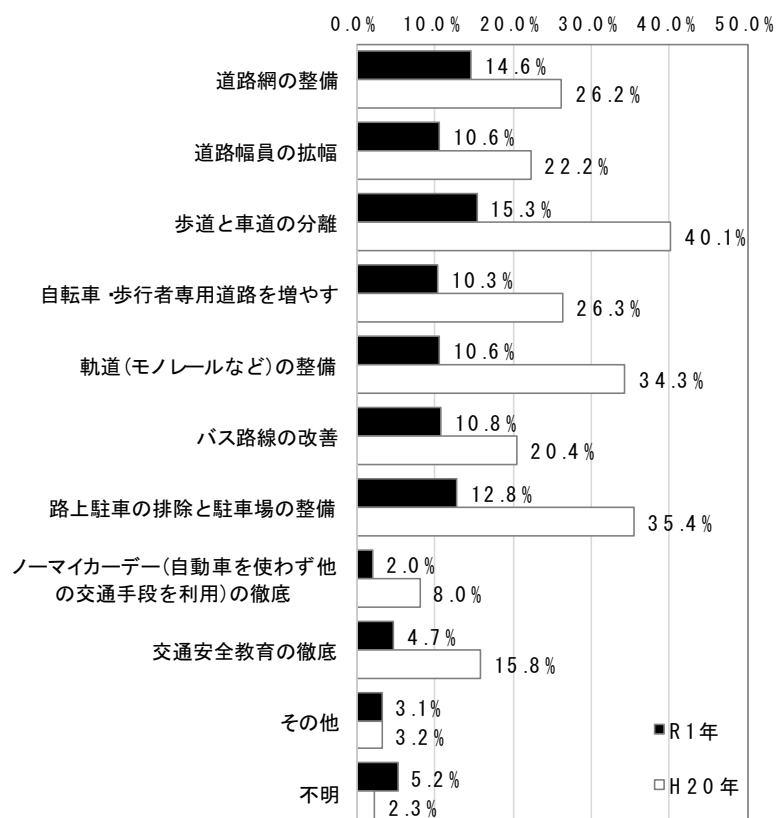
交通手段について整備・対策をする必要があると感じている点として、「歩道と車道の分離」(15.3%)、「道路網の整備」(14.6%)、「路上駐車排除と駐車場の整備」(12.8%)が上位に挙がっていた。その他、1割強が回答していた点は、「道路幅員の拡幅」「自転車・歩行者専用道路を増やす」「軌道(モノレールなど)の整備」「バス路線の改善」であった。

■今回調査

	道路網の整備	道路幅員の拡幅	歩道と車道の分離	自転車・歩行者専用道路を増やす	軌道(モノレールなど)の整備	バス路線の改善	路上駐車排除と駐車場の整備	ノーマイカーデー(自転車を使わず他の交通手段を利用)の徹底	交通安全教育の徹底	その他
全体	65 14.6%	47 10.6%	68 15.3%	46 10.3%	47 10.6%	48 10.8%	57 12.8%	9 2.0%	21 4.7%	14 3.1%
20代	4 12.9%	9 29.0%	5 16.1%	1 3.2%	5 16.1%	4 12.9%	2 6.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.2%
30代	9 13.6%	8 12.1%	18 27.3%	4 6.1%	7 10.6%	6 9.1%	8 12.1%	0 0.0%	3 4.5%	1 1.5%
40代	19 18.4%	11 10.7%	16 15.5%	12 11.7%	15 14.6%	10 9.7%	6 5.8%	2 1.9%	5 4.9%	2 1.9%
50代	15 18.8%	8 10.0%	8 10.0%	5 6.3%	14 17.5%	7 8.8%	12 15.0%	2 2.5%	2 2.5%	1 1.3%
60代	8 9.3%	7 8.1%	12 14.0%	14 16.3%	4 4.7%	10 11.6%	16 18.6%	1 1.2%	8 9.3%	4 4.7%
70代	9 12.2%	4 5.4%	8 10.8%	9 12.2%	2 2.7%	11 14.9%	12 16.2%	4 5.4%	3 4.1%	4 5.4%

	道路網の整備	道路幅員の拡幅	歩道と車道の分離	自転車・歩行者専用道路を増やす	軌道(モノレールなど)の整備	バス路線の改善	路上駐車排除と駐車場の整備	ノーマイカーデー(自転車を使わず他の交通手段を利用)の徹底	交通安全教育の徹底	その他
全体	65 14.6%	47 10.6%	68 15.3%	46 10.3%	47 10.6%	48 10.8%	57 12.8%	9 2.0%	21 4.7%	14 3.1%
北地区	6 15.0%	3 7.5%	8 20.0%	6 15.0%	5 12.5%	1 2.5%	4 10.0%	0 0.0%	4 10.0%	2 5.0%
中央北地区	13 14.4%	6 6.7%	10 11.1%	8 8.9%	13 14.4%	13 14.4%	17 18.9%	0 0.0%	3 3.3%	1 1.1%
中央西地区	19 18.8%	10 9.9%	14 13.9%	8 7.9%	7 6.9%	13 12.9%	14 13.9%	2 2.0%	4 4.0%	5 5.0%
西地区	4 8.5%	4 8.5%	7 14.9%	7 14.9%	7 14.9%	4 8.5%	4 8.5%	3 6.4%	4 8.5%	0 0.0%
中央地区	3 8.1%	7 18.9%	3 8.1%	3 8.1%	5 13.5%	6 16.2%	4 10.8%	1 2.7%	2 5.4%	2 5.4%
南地区	14 18.4%	12 15.8%	16 21.1%	7 9.2%	5 6.6%	7 9.2%	6 7.9%	2 2.6%	1 1.3%	2 2.6%
東地区	6 11.5%	5 9.6%	10 19.2%	7 13.5%	5 9.6%	4 7.7%	7 13.5%	1 1.9%	3 5.8%	2 3.8%

■経年比較



	3つ選択		1つ選択	
	H20年		R1年	
道路網の整備	311人	26.2%	65人	14.6%
道路幅員の拡幅	264人	22.2%	47人	10.6%
歩道と車道の分離	476人	40.1%	68人	15.3%
自転車・歩行者専用道路を増やす	312人	26.3%	46人	10.3%
軌道(モノレールなど)の整備	407人	34.3%	47人	10.6%
バス路線の改善	242人	20.4%	48人	10.8%
路上駐車排除と駐車場の整備	420人	35.4%	57人	12.8%
ノーマイカーデー(自動車を使わず他の交通手段を利用)の徹底	95人	8.0%	9人	2.0%
交通安全教育の徹底	188人	15.8%	21人	4.7%
その他	38人	3.2%	14人	3.1%
不明	27人	2.3%	23人	5.2%
全体	1,188人	234.2%	445人	100.0%

※H27年調査には設問なし。H20年とR1年の比較になるが、
H20年調査は「3つ選択」、R1年は「1つ選択」であり、経年比較は難しい。

2-2-問 19 牧港補給地区の跡地利用について

牧港補給地区の跡地利用について、どのような活用の仕方が望ましいですか。(2 つ選択)

- | | |
|--|-----------------------------------|
| 1 海岸地域と一体となった都市海洋リゾート地
が望ましい | 2 港湾地域と一体となった流通商業地の拡大が
望ましい |
| 3 国道 58 号線沿道と一体となった
商業・業務地が望ましい | 4 緑豊かで快適な住宅地が望ましい |
| 5 レクリエーション・アミューズメント施設を
主とした遊び空間の創出が望ましい | 6 教育・文化・福祉施設を主とした教育・文化
地域が望ましい |
| 7 浦添市の経済を支える工業団地が望ましい | 8 その他 |

牧港補給地区の跡地利用 1 位は、「教育・文化・福祉施設を主とした教育・文化地域が望ましい」3 割

牧港補給地区の跡地利用について望ましい活用の仕方として、「教育・文化・福祉施設を主とした教育・文化地域」(31.2%)、「レクリエーション・アミューズメント施設を主とした遊び空間の創出」(25.8%)、「海岸地域と一体となった都市海洋リゾート地」(24.0%)が上位に挙がっていた。

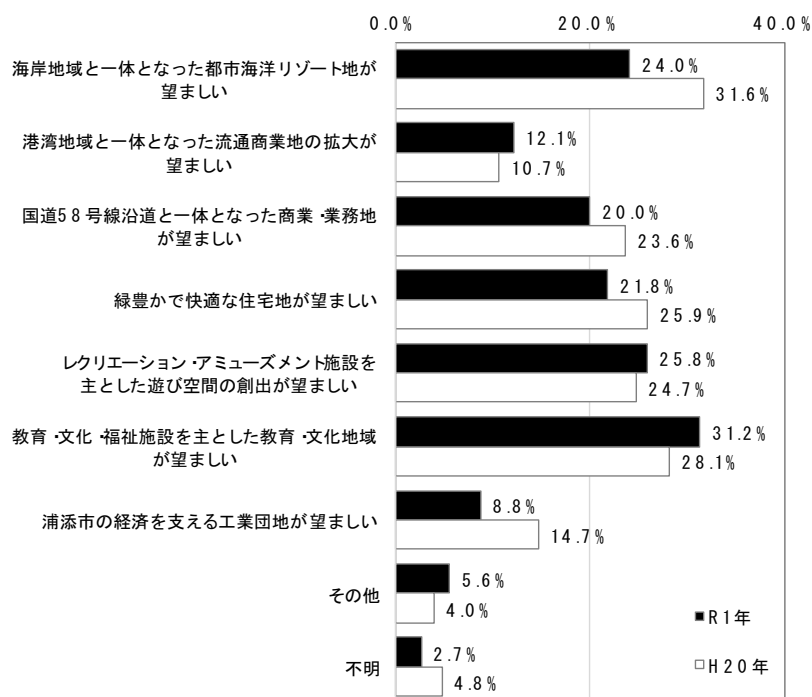
年代別にみると、30 代の 4 割が「レクリエーション・アミューズメント施設を主とした遊び空間の創出」、40 代の 3 割が「海岸地域と一体となった都市海洋リゾート地」と、回答割合が高い。地区別にみると、中央北地区の 3 割強が「教育・文化・福祉施設を主とした教育・文化地域」と、回答割合が高い。

■今回調査

	海岸地域と一体となった都市海洋リゾート地が望ましい	港湾地域と一体となった流通商業地の拡大が望ましい	国道58号線沿道と一体となった商業・業務地が望ましい	緑豊かで快適な住宅地が望ましい	レクリエーション・アミューズメント施設を主とした遊び空間の創出が望ましい	教育・文化・福祉施設を主とした教育・文化地域が望ましい	浦添市の経済を支える工業団地が望ましい	その他
全体	107 24.0%	54 12.1%	89 20.0%	97 21.8%	115 25.8%	139 31.2%	39 8.8%	25 5.6%
20代	3 9.7%	6 19.4%	10 32.3%	8 25.8%	11 35.5%	6 19.4%	2 6.5%	2 6.5%
30代	11 16.7%	7 10.6%	12 18.2%	16 24.2%	26 39.4%	22 33.3%	6 9.1%	5 7.6%
40代	30 29.1%	14 13.6%	16 15.5%	22 21.4%	26 25.2%	30 29.1%	9 8.7%	7 6.8%
50代	21 26.3%	8 10.0%	15 18.8%	15 18.8%	24 30.0%	28 35.0%	2 2.5%	5 6.3%
60代	18 20.9%	11 12.8%	12 14.0%	19 22.1%	18 20.9%	31 36.0%	7 8.1%	3 3.5%
70代	24 32.4%	8 10.8%	20 27.0%	15 20.3%	8 10.8%	21 28.4%	12 16.2%	3 4.1%

	海岸地域と一体となった都市海洋リゾート地が望ましい	港湾地域と一体となった流通商業地の拡大が望ましい	国道58号線沿道と一体となった商業・業務地が望ましい	緑豊かで快適な住宅地が望ましい	レクリエーション・アミューズメント施設を主とした遊び空間の創出が望ましい	教育・文化・福祉施設を主とした教育・文化地域が望ましい	浦添市の経済を支える工業団地が望ましい	その他
全体	107 24.0%	54 12.1%	89 20.0%	97 21.8%	115 25.8%	139 31.2%	39 8.8%	25 5.6%
北地区	10 25.0%	3 7.5%	9 22.5%	11 27.5%	9 22.5%	12 30.0%	5 12.5%	2 5.0%
中央北地区	24 26.7%	9 10.0%	20 22.2%	19 21.1%	23 25.6%	30 33.3%	7 7.8%	6 6.7%
中央西地区	25 24.8%	16 15.8%	22 21.8%	18 17.8%	29 28.7%	33 32.7%	4 4.0%	6 5.9%
西地区	13 27.7%	6 12.8%	7 14.9%	9 19.1%	12 25.5%	12 25.5%	6 12.8%	1 2.1%
中央地区	7 18.9%	4 10.8%	8 21.6%	11 29.7%	10 27.0%	9 24.3%	5 13.5%	0 0.0%
南地区	16 21.1%	9 11.8%	18 23.7%	14 18.4%	19 25.0%	25 32.9%	7 9.2%	6 7.9%
東地区	12 23.1%	7 13.5%	4 7.7%	14 26.9%	13 25.0%	18 34.6%	5 9.6%	4 7.7%

■経年比較



	H20年		R1年	
海岸地域と一体となった都市海洋リゾート地が望ましい	375	31.6%	107	24.0%
港湾地域と一体となった流通商業地の拡大が望ましい	127	10.7%	54	12.1%
国道58号線沿道と一体となった商業・業務地が望ましい	280	23.6%	89	20.0%
緑豊かで快適な住宅地が望ましい	308	25.9%	97	21.8%
レクリエーション・アミューズメント施設を主とした遊び空間の創出が望ましい	293	24.7%	115	25.8%
教育・文化・福祉施設を主とした教育・文化地域が望ましい	334	28.1%	139	31.2%
浦添市の経済を支える工業団地が望ましい	175	14.7%	39	8.8%
その他	47	4.0%	25	5.6%
不明	57	4.8%	12	2.7%

2-2-問 20 地域の問題点

住みよいまちづくりを進めるうえで、あなたの地域で解決が急がれる問題はどのようなものですか。
((ア)～(ウ)の面それぞれ、1つ選択)

(ア)安心できる地域づくりの面から(1つ選択)

- | | |
|--------------------------------|----------------------------|
| 1 街頭・防犯灯が必要 | 2 道路や公共施設に体が不自由な人への配慮が必要 |
| 3 信号機・ガードレール・スクールゾーン等交通安全施設が必要 | 4 浸水・地すべり等の災害対策が必要 |
| 5 緊急避難場所が必要 | 6 防犯・防災に対する住民組織が必要 |
| 7 かかりつけ医師や身近な医療サービスの充実が必要 | 8 保育所やケアセンター等の福祉サービスの充実が必要 |
| 9 野犬・ねずみ・ハブ対策等が必要 | 10 その他 |

安心できる地域づくりの面から解決が急がれる問題点 1 位は「街頭・防犯灯が必要」約 4 割。

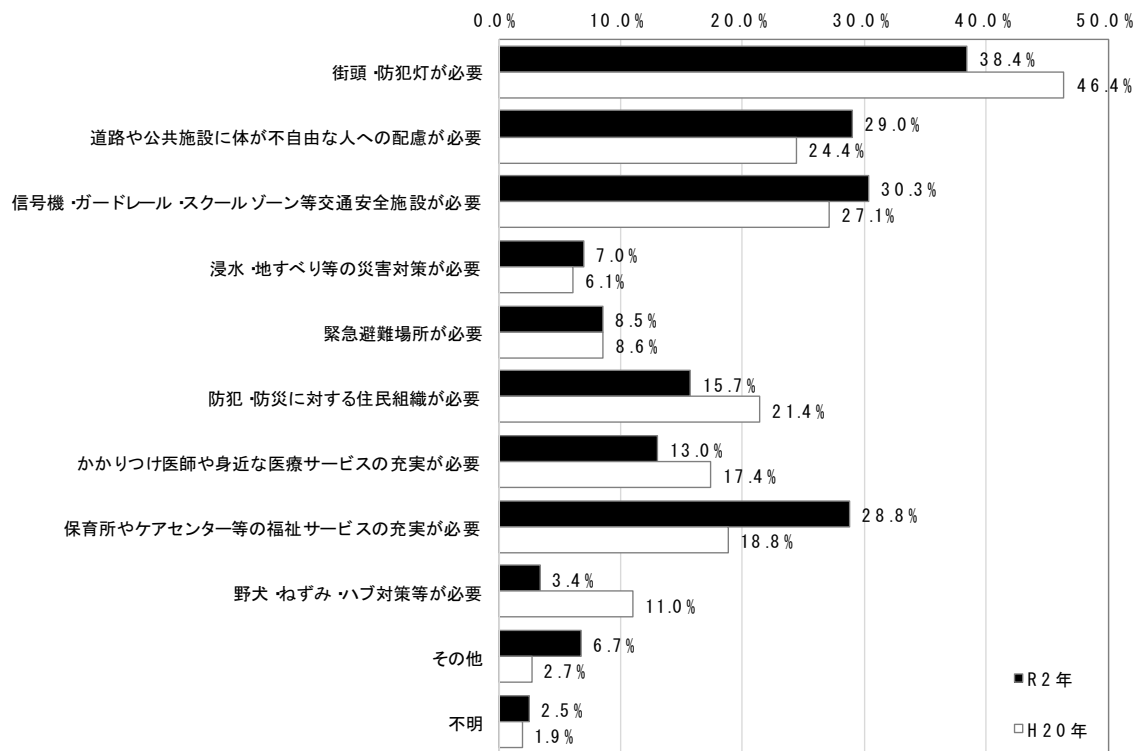
安心できる地域づくりの面から解決が急がれる問題点として、「街頭・防犯灯が必要」(38.4%)、「道路や公共施設に体が不自由な人への配慮が必要」(29.0%)、「保育所やケアセンター等の福祉サービスの充実が必要」(28.8%)が上位に挙がっていた。

■今回調査

	街頭 防犯灯が必要	道路や公共施設に体が不自由な人への配慮が必要	信号機・ガードレール・スクールゾーン等交通安全施設が必要	浸水 地すべり等の災害対策が必要	緊急避難場所が必要	防犯 防災に対する住民組織が必要	かかりつけ医師や身近な医療サービスの充実が必要	保育所やケアセンター等の福祉サービスの充実が必要	野犬 ねずみ ハブ対策等が必要	その他
全体	171 38.4%	129 29.0%	135 30.3%	31 7.0%	38 8.5%	70 15.7%	58 13.0%	128 28.8%	15 3.4%	30 6.7%
20代	11 35.5%	13 41.9%	7 22.6%	5 16.1%	0 0.0%	4 12.9%	2 6.5%	13 41.9%	1 3.2%	1 3.2%
30代	28 42.4%	18 27.3%	25 37.9%	4 6.1%	3 4.5%	5 7.6%	5 7.6%	28 42.4%	2 3.0%	4 6.1%
40代	41 39.8%	28 27.2%	43 41.7%	13 12.6%	4 3.9%	20 19.4%	8 7.8%	25 24.3%	5 4.9%	7 6.8%
50代	35 43.8%	29 36.3%	23 28.8%	5 6.3%	7 8.8%	9 11.3%	10 12.5%	15 18.8%	4 5.0%	7 8.8%
60代	31 36.0%	19 22.1%	22 25.6%	1 1.2%	10 11.6%	13 15.1%	17 19.8%	28 32.6%	1 1.2%	5 5.8%
70代	23 31.1%	20 27.0%	13 17.6%	3 4.1%	14 18.9%	17 23.0%	16 21.6%	18 24.3%	2 2.7%	6 8.1%

	街頭 防犯灯が必要	道路や公共施設に体が不自由な人への配慮が必要	信号機・ガードレール・スクールゾーン等交通安全施設が必要	浸水 地すべり等の災害対策が必要	緊急避難場所が必要	防犯 防災に対する住民組織が必要	かかりつけ医師や身近な医療サービスの充実が必要	保育所やケアセンター等の福祉サービスの充実が必要	野犬 ねずみ ハブ対策等が必要	その他
全体	171 38.4%	129 29.0%	135 30.3%	31 7.0%	38 8.5%	70 15.7%	58 13.0%	128 28.8%	15 3.4%	30 6.7%
北地区	14 35.0%	12 30.0%	12 30.0%	4 10.0%	5 12.5%	6 15.0%	5 12.5%	12 30.0%	0 0.0%	3 7.5%
中央北地区	30 33.3%	28 31.1%	21 23.3%	6 6.7%	12 13.3%	13 14.4%	16 17.8%	27 30.0%	3 3.3%	6 6.7%
中央西地区	38 37.6%	28 27.7%	33 32.7%	4 4.0%	8 7.9%	20 19.8%	10 9.9%	34 33.7%	1 1.0%	4 4.0%
西地区	23 48.9%	13 27.7%	11 23.4%	6 12.8%	6 12.8%	8 17.0%	7 14.9%	9 19.1%	2 4.3%	3 6.4%
中央地区	9 24.3%	13 35.1%	10 27.0%	2 5.4%	1 2.7%	7 18.9%	9 24.3%	10 27.0%	4 10.8%	2 5.4%
南地区	35 46.1%	17 22.4%	28 36.8%	4 5.3%	0 0.0%	8 10.5%	7 9.2%	24 31.6%	1 1.3%	8 10.5%
東地区	21 40.4%	18 34.6%	20 38.5%	5 9.6%	6 11.5%	7 13.5%	4 7.7%	12 23.1%	4 7.7%	4 7.7%

■経年比較



	H20年		R1年	
街頭・防犯灯が必要	551	46.4%	171	38.4%
道路や公共施設に体が不自由な人への配慮が必要	290	24.4%	129	29.0%
信号機・ガードレール・スクールゾーン等交通安全施設が必要	322	27.1%	135	30.3%
浸水・地すべり等の災害対策が必要	73	6.1%	31	7.0%
緊急避難場所が必要	102	8.6%	38	8.5%
防犯・防災に対する住民組織が必要	254	21.4%	70	15.7%
かかりつけ医師や身近な医療サービスの充実が必要	207	17.4%	58	13.0%
保育所やケアセンター等の福祉サービスの充実が必要	223	18.8%	128	28.8%
野犬・ねずみ・ハブ対策等が必要	131	11.0%	15	3.4%
その他	32	2.7%	30	6.7%
不明	23	1.9%	11	2.5%

(イ)快適な地域づくりの面から(1つ選択)

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 1 身近な公園・広場の整備 | 2 海・河川・湧水等を活かした水辺(親水)空間の整備 |
| 3 排水路の整備 | 4 ゴミの分別収集やイサイクル(再利用)等の徹底指導 |
| 5 騒音・悪臭等の公害防止対策 | 6 緑や花に包まれた道路空間の整備 |
| 7 緑地の保全・整備 | 8 その他 |

快適な地域づくりの面から解決が急がれる問題点 1 位は「身近な公園・広場の整備」約半数。

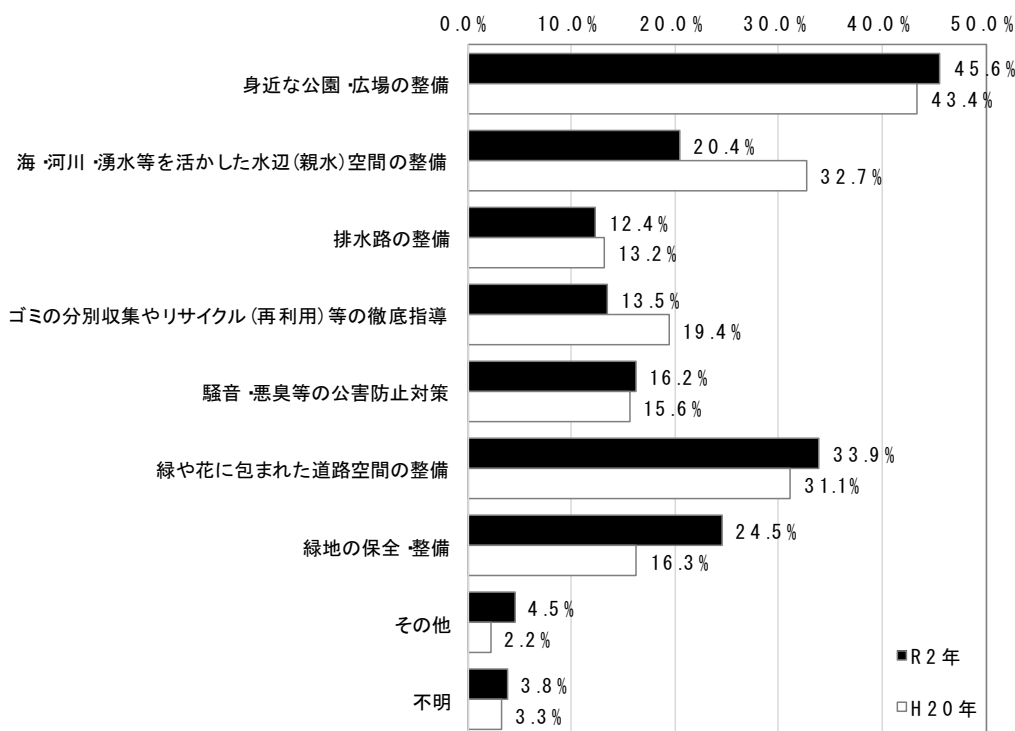
快適な地域づくりの面から解決が急がれる問題点として、「身近な公園・広場の整備」(45.6%)、「緑や花に包まれた道路空間の整備」(33.9%)、「緑地の保全・整備」(24.5%)が上位に挙がっていた。

■今回調査

	身近な公園・広場の整備	海・河川・湧水等を活かした水辺(親水)空間の整備	排水路の整備	ゴミの分別収集やリサイクル(再利用)等の徹底指導	騒音・悪臭等の公害防止対策	緑や花に包まれた道路空間の整備	緑地の保全・整備	その他
全体	203 45.6%	91 20.4%	55 12.4%	60 13.5%	72 16.2%	151 33.9%	109 24.5%	20 4.5%
20代	14 45.2%	7 22.6%	3 9.7%	3 9.7%	11 35.5%	8 25.8%	6 19.4%	1 3.2%
30代	36 54.5%	15 22.7%	13 19.7%	13 19.7%	13 19.7%	13 19.7%	14 21.2%	2 3.0%
40代	50 48.5%	19 18.4%	12 11.7%	14 13.6%	16 15.5%	37 35.9%	31 30.1%	6 5.8%
50代	35 43.8%	21 26.3%	10 12.5%	11 13.8%	14 17.5%	29 36.3%	17 21.3%	2 2.5%
60代	38 44.2%	17 19.8%	9 10.5%	9 10.5%	10 11.6%	31 36.0%	20 23.3%	4 4.7%
70代	27 36.5%	11 14.9%	8 10.8%	9 12.2%	7 9.5%	33 44.6%	20 27.0%	5 6.8%

	身近な公園・広場の整備	海・河川・湧水等を活かした水辺(親水)空間の整備	排水路の整備	ゴミの分別収集やリサイクル(再利用)等の徹底指導	騒音・悪臭等の公害防止対策	緑や花に包まれた道路空間の整備	緑地の保全・整備	その他
全体	203 45.6%	91 20.4%	55 12.4%	60 13.5%	72 16.2%	151 33.9%	109 24.5%	20 4.5%
北地区	16 40.0%	9 22.5%	5 12.5%	4 10.0%	6 15.0%	14 35.0%	8 20.0%	3 7.5%
中央北地区	39 43.3%	18 20.0%	12 13.3%	12 13.3%	22 24.4%	33 36.7%	13 14.4%	6 6.7%
中央西地区	43 42.6%	25 24.8%	10 9.9%	14 13.9%	21 20.8%	32 31.7%	22 21.8%	5 5.0%
西地区	19 40.4%	6 12.8%	10 21.3%	6 12.8%	4 8.5%	20 42.6%	14 29.8%	2 4.3%
中央地区	13 35.1%	12 32.4%	0 0.0%	3 8.1%	7 18.9%	10 27.0%	17 45.9%	1 2.7%
南地区	41 53.9%	11 14.5%	11 14.5%	14 18.4%	5 6.6%	27 35.5%	20 26.3%	3 3.9%
東地区	32 61.5%	9 17.3%	7 13.5%	6 11.5%	7 13.5%	15 28.8%	15 28.8%	0 0.0%

■経年比較



	H20年		R1年	
身近な公園・広場の整備	516	43.4%	203	45.6%
海・河川・湧水等を活かした水辺(親水)空間の整備	389	32.7%	91	20.4%
排水路の整備	157	13.2%	55	12.4%
ゴミの分別収集やリサイクル(再利用)等の徹底指導	231	19.4%	60	13.5%
騒音・悪臭等の公害防止対策	185	15.6%	72	16.2%
緑や花に包まれた道路空間の整備	369	31.1%	151	33.9%
緑地の保全・整備	194	16.3%	109	24.5%
その他	26	2.2%	20	4.5%
不明	39	3.3%	17	3.8%

(ウ)愛着ある地域づくりの面から(1つ選択)

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1 伝統行事の継承と復活 | 2 文化財の保全整備 |
| 3 スポーツ・文化サークル活動の充実 | 4 青年会・婦人会・老人クラブ等組織の結成・強化 |
| 5 自治会活動の拡充 | 6 地域公民館の整備 |
| 7 児童館の整備 | 8 まちなみ景観づくり |
| 9 地域の緑化活動 | 10 その他 |

愛着ある地域づくりの面から解決が急がれる問題点 1 位は「まちなみ景観づくり」3 割強。

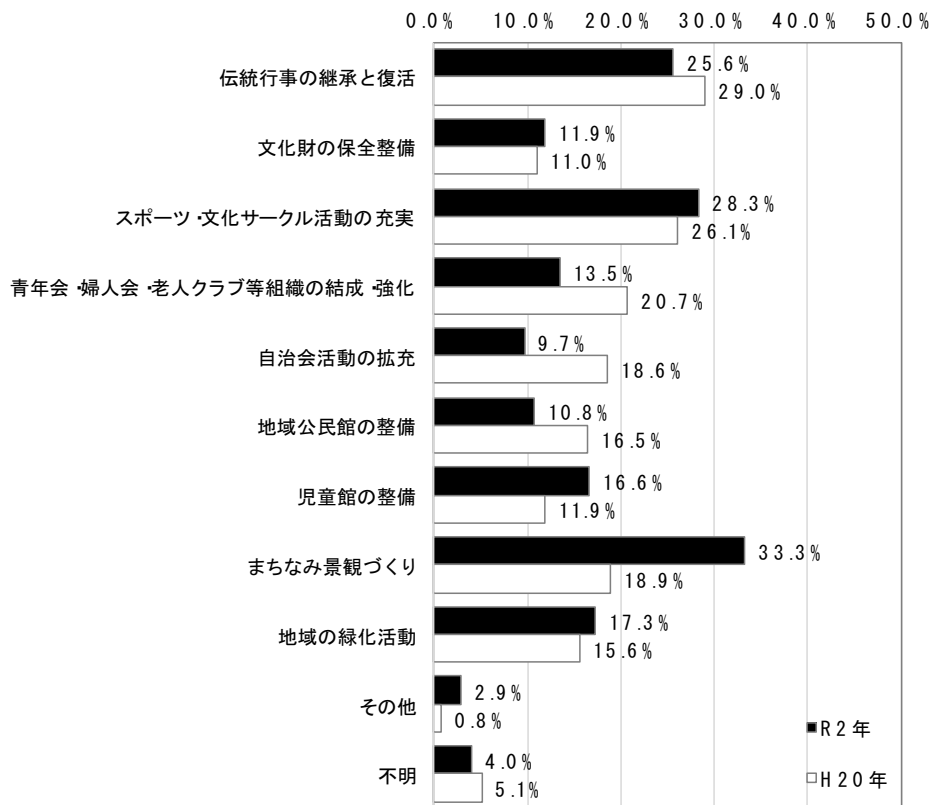
愛着ある地域づくりの面から解決が急がれる問題点として、「まちなみ景観づくり」(33.3%)、「スポーツ・文化サークル活動の充実」(28.3%)、「伝統行事の継承と復活」(25.6%)が上位に挙がっていた。

■今回調査

	伝統行事の 継承と復活	文化財の保 全整備	スポーツ・文 化サー クル活動の 充実	青年会・婦 人会・老人 クラブ等 組織の結 成・強化	自治会活動 の拡充	地域公民館 の整備	児童館の 整備	まちなみ 景観づくり	地域の 緑化活動	その他
全体	114 25.6%	53 11.9%	126 28.3%	60 13.5%	43 9.7%	48 10.8%	74 16.6%	148 33.3%	77 17.3%	13 2.9%
20代	10 32.3%	4 12.9%	6 19.4%	3 9.7%	1 3.2%	3 9.7%	7 22.6%	15 48.4%	3 9.7%	0 0.0%
30代	17 25.8%	9 13.6%	19 28.8%	7 10.6%	4 6.1%	9 13.6%	20 30.3%	20 30.3%	12 18.2%	2 3.0%
40代	29 28.2%	14 13.6%	32 31.1%	15 14.6%	8 7.8%	9 8.7%	19 18.4%	34 33.0%	24 23.3%	3 2.9%
50代	21 26.3%	14 17.5%	22 27.5%	6 7.5%	10 12.5%	7 8.8%	8 10.0%	31 38.8%	12 15.0%	3 3.8%
60代	18 20.9%	9 10.5%	27 31.4%	16 18.6%	8 9.3%	8 9.3%	12 14.0%	28 32.6%	13 15.1%	2 2.3%
70代	18 24.3%	3 4.1%	19 25.7%	12 16.2%	12 16.2%	12 16.2%	7 9.5%	17 23.0%	12 16.2%	3 4.1%

	伝統行事の 継承と復活	文化財の保 全整備	スポーツ・文 化サー クル活動の 充実	青年会・婦 人会・老人 クラブ等 組織の結 成・強化	自治会活動 の拡充	地域公民館 の整備	児童館の 整備	まちなみ 景観づくり	地域の 緑化活動	その他
全体	114 25.6%	53 11.9%	126 28.3%	60 13.5%	43 9.7%	48 10.8%	74 16.6%	148 33.3%	77 17.3%	13 2.9%
北地区	7 17.5%	4 10.0%	16 40.0%	5 12.5%	6 15.0%	4 10.0%	8 20.0%	14 35.0%	5 12.5%	0 0.0%
中央北地区	25 27.8%	12 13.3%	27 30.0%	8 8.9%	8 8.9%	3 3.3%	10 11.1%	37 41.1%	18 20.0%	3 3.3%
中央西地区	30 29.7%	11 10.9%	29 28.7%	8 7.9%	6 5.9%	11 10.9%	20 19.8%	33 32.7%	17 16.8%	3 3.0%
西地区	14 29.8%	2 4.3%	13 27.7%	14 29.8%	5 10.6%	8 17.0%	5 10.6%	15 31.9%	7 14.9%	0 0.0%
中央地区	8 21.6%	6 16.2%	11 29.7%	5 13.5%	2 5.4%	7 18.9%	6 16.2%	14 37.8%	4 10.8%	1 2.7%
南地区	21 27.6%	13 17.1%	14 18.4%	8 10.5%	7 9.2%	10 13.2%	11 14.5%	22 28.9%	17 22.4%	4 5.3%
東地区	8 15.4%	5 9.6%	16 30.8%	12 23.1%	9 17.3%	5 9.6%	14 26.9%	12 23.1%	9 17.3%	2 3.8%

■経年比較



	H20年		R1年	
伝統行事の継承と復活	344	29.0%	114	25.6%
文化財の保全整備	131	11.0%	53	11.9%
スポーツ・文化サークル活動の充実	310	26.1%	126	28.3%
青年会・婦人会・老人クラブ等組織の結成・強化	246	20.7%	60	13.5%
自治会活動の拡充	221	18.6%	43	9.7%
地域公民館の整備	196	16.5%	48	10.8%
児童館の整備	141	11.9%	74	16.6%
まちなみ景観づくり	225	18.9%	148	33.3%
地域の緑化活動	185	15.6%	77	17.3%
その他	10	0.8%	13	2.9%
不明	60	5.1%	18	4.0%

2-2-問 21 浦添市の情報の入手方法

浦添市のことを知るうえで、最も役立っている情報の入手方法はどれですか。(2 つ選択)

- | | |
|-----------------|--|
| 1 市の広報誌(広報うらそえ) | 2 チラシ・パンフレット |
| 3 自治会長 | 4 行政懇談会等 |
| 5 近所の人・友人・知人 | 6 新聞・テレビ等のマスコミ |
| 7 市のホームページ | 8 市の公式 SNS(公式アプリ「うらコロ」、Facebook、twitter) |
| 9 その他 | |

浦添市の情報の入手方法 1 位は「市の広報誌(広報うらそえ)」9 割。

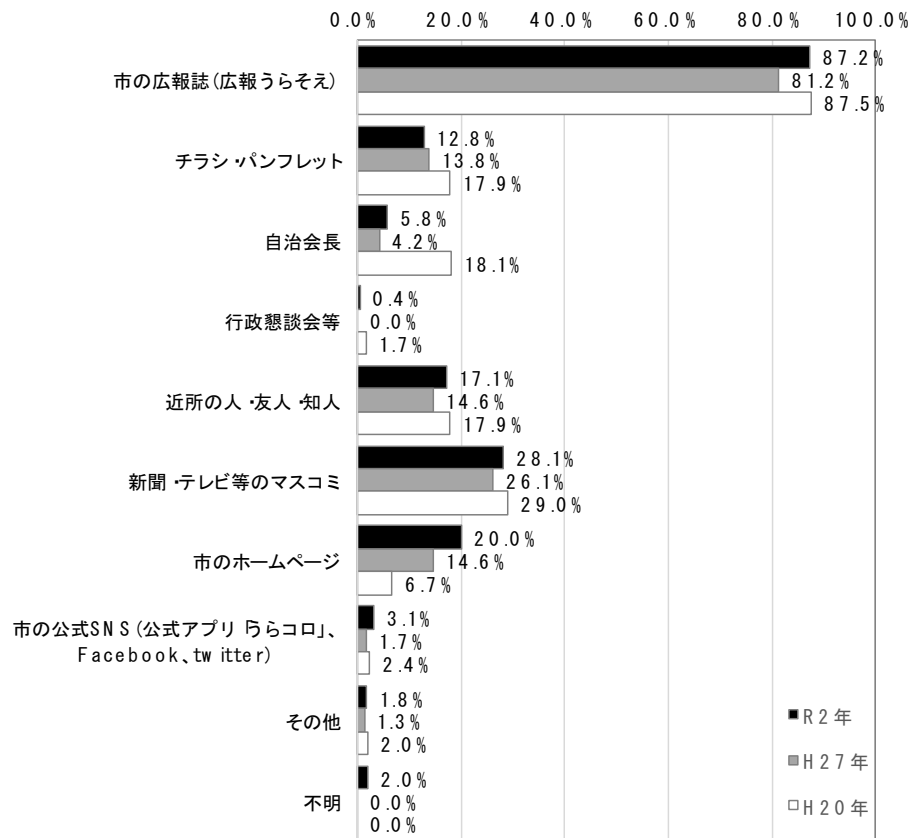
浦添市のことを知るうえで、最も役立っている情報の入手方法は、「市の広報誌(広報うらそえ)」が 9 割で 1 位、次いで、「新聞・テレビ等のマスコミ」が約 3 割、「市のホームページ」が 2 割、であった。「市の公式 SNS」の割合は、1.7%から 3.1%へ増加している。

■今回調査

	市の広報誌 (広報うらそえ)	チラシ・パンフレット	自治会長	行政懇談会等	近所の人・友人・知人	新聞・テレビ等のマスコミ	市のホームページ	市の公式 SNS(公式アプリ「うらコロ」、Facebook、twitter)	その他
全体	388 87.2%	57 12.8%	26 5.8%	2 0.4%	76 17.1%	125 28.1%	89 20.0%	14 3.1%	8 1.8%
20代	24 77.4%	4 12.9%	0 0.0%	0 0.0%	5 16.1%	6 19.4%	10 32.3%	3 9.7%	2 6.5%
30代	58 87.9%	7 10.6%	5 7.6%	0 0.0%	16 24.2%	13 19.7%	18 27.3%	3 4.5%	0 0.0%
40代	92 89.3%	16 15.5%	4 3.9%	0 0.0%	17 16.5%	25 24.3%	28 27.2%	5 4.9%	2 1.9%
50代	73 91.3%	13 16.3%	4 5.0%	0 0.0%	12 15.0%	15 18.8%	17 21.3%	1 1.3%	1 1.3%
60代	77 89.5%	11 12.8%	5 5.8%	1 1.2%	11 12.8%	36 41.9%	12 14.0%	0 0.0%	1 1.2%
70代	62 83.8%	6 8.1%	8 10.8%	1 1.4%	12 16.2%	28 37.8%	3 4.1%	1 1.4%	2 2.7%

	市の広報誌 (広報うらそえ)	チラシ・パンフレット	自治会長	行政懇談会等	近所の人・友人・知人	新聞・テレビ等のマスコミ	市のホームページ	市の公式 SNS(公式アプリ「うらコロ」、Facebook、twitter)	その他
全体	388 87.2%	57 12.8%	26 5.8%	2 0.4%	76 17.1%	125 28.1%	89 20.0%	14 3.1%	8 1.8%
北地区	36 90.0%	4 10.0%	3 7.5%	0 0.0%	5 12.5%	13 32.5%	8 20.0%	2 5.0%	0 0.0%
中央北地区	83 92.2%	11 12.2%	2 2.2%	1 1.1%	16 17.8%	25 27.8%	15 16.7%	4 4.4%	1 1.1%
中央西地区	83 82.2%	18 17.8%	6 5.9%	0 0.0%	16 15.8%	30 29.7%	16 15.8%	4 4.0%	2 2.0%
西地区	43 91.5%	10 21.3%	1 2.1%	1 2.1%	12 25.5%	10 21.3%	10 21.3%	1 2.1%	0 0.0%
中央地区	33 89.2%	2 5.4%	3 8.1%	0 0.0%	5 13.5%	11 29.7%	7 18.9%	1 2.7%	1 2.7%
南地区	65 85.5%	5 6.6%	7 9.2%	0 0.0%	10 13.2%	24 31.6%	16 21.1%	1 1.3%	3 3.9%
東地区	44 84.6%	7 13.5%	4 7.7%	0 0.0%	12 23.1%	12 23.1%	17 32.7%	0 0.0%	1 1.9%

■経年比較



	H20年		H27年		R1年	
市の広報誌(広報うらそえ)	1,039	87.5%	423	81.2%	388	87.2%
チラシ・パンフレット	213	17.9%	72	13.8%	57	12.8%
自治会長	215	18.1%	22	4.2%	26	5.8%
行政懇談会等	20	1.7%	0	0.0%	2	0.4%
近所の人・友人・知人	213	17.9%	76	14.6%	76	17.1%
新聞・テレビ等のマスコミ	344	29.0%	136	26.1%	125	28.1%
市のホームページ	80	6.7%	76	14.6%	89	20.0%
市の公式SNS(公式アプリ「うらコロ」、Facebook、twitter)	-	-	9	1.7%	14	3.1%
その他	28	2.4%	7	1.3%	8	1.8%
不明	24	2.0%	18	3.5%	9	2.0%

※H20年調査には「市の公式SNS」という選択肢は無し。

2-2-問 22 まちづくりの目標についての周知状況

あなたは、現在の第4次浦添市総合計画（2011～2020年）で掲げたまちづくりの目標が、「太陽と緑にあふれた国際性ゆたかな文化都市」であることをご存知ですか。（1つ選択）

1 知っている

2 知らない

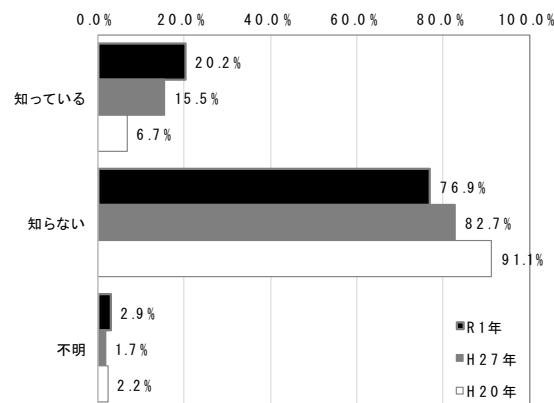
まちづくりの目標について「知らない」が依然として多い。

浦添市のまちづくりの目標が、「太陽と緑にあふれた国際性ゆたかな文化都市」を知らない人が91.1%、82.7%、76.9%と減少傾向にあるが、依然として8割弱の人が「知らない」と回答している。

■今回調査

	知っている	知らない		知っている	知らない
全体	90 20.2%	342 76.9%	全体	90 20.2%	342 76.9%
20代	6 19.4%	25 80.6%	北地区	13 32.5%	26 65.0%
30代	6 9.1%	59 89.4%	中央北地区	25 27.8%	61 67.8%
40代	18 17.5%	83 80.6%	中央西地区	17 16.8%	79 78.2%
50代	13 16.3%	66 82.5%	西地区	7 14.9%	40 85.1%
60代	19 22.1%	63 73.3%	中央地区	5 13.5%	31 83.8%
70代	28 37.8%	42 56.8%	南地区	14 18.4%	61 80.3%
			東地区	9 17.3%	43 82.7%

■経年比較



	H20年	H27年	R1年	
知っている	6.7%	15.5%	20.2%	90人
知らない	91.1%	82.7%	76.9%	342人
不明	2.2%	1.7%	2.9%	13人
全体	100.0%	100.0%	100.0%	445人

※H20年調査「知らない」91.1%＝知らない52.5%＋聞いたことはあるが内容は知らない38.6%。

2-2-問 23 期待する浦添市の将来像

あなたが期待する浦添市の将来像は次のうちどれですか。(3 つまで選択)	
1 ヒト・モノ・情報・文化など国際的な交流が さかんなまち	2 企業と研究機関等が共同開発できる 先端企業育成の拠点
3 浦添城跡や国立劇場おきなわを拠点とした 歴史文化のかおるまち	4 ごみやエネルギーの有効活用など 環境共生を実践するまち
5 緑に包まれたうるおいのある住環境の整った まち	6 日常生活や余暇活動に生きがいを感じる 健康長寿のまち
7 支援が必要な方(高齢者、障がい者等)も 一般の方も公平に暮らせる人にやさしいまち	8 子どもたちが健やかに伸びる教育文化のまち
9 海を活かしたリゾート・レクリエーションのまち	10 公共交通の利便性の高いまち
11 その他	
期待する浦添市の将来像 1 位は「子どもたちが健やかに伸びる教育文化のまち」過半数。	

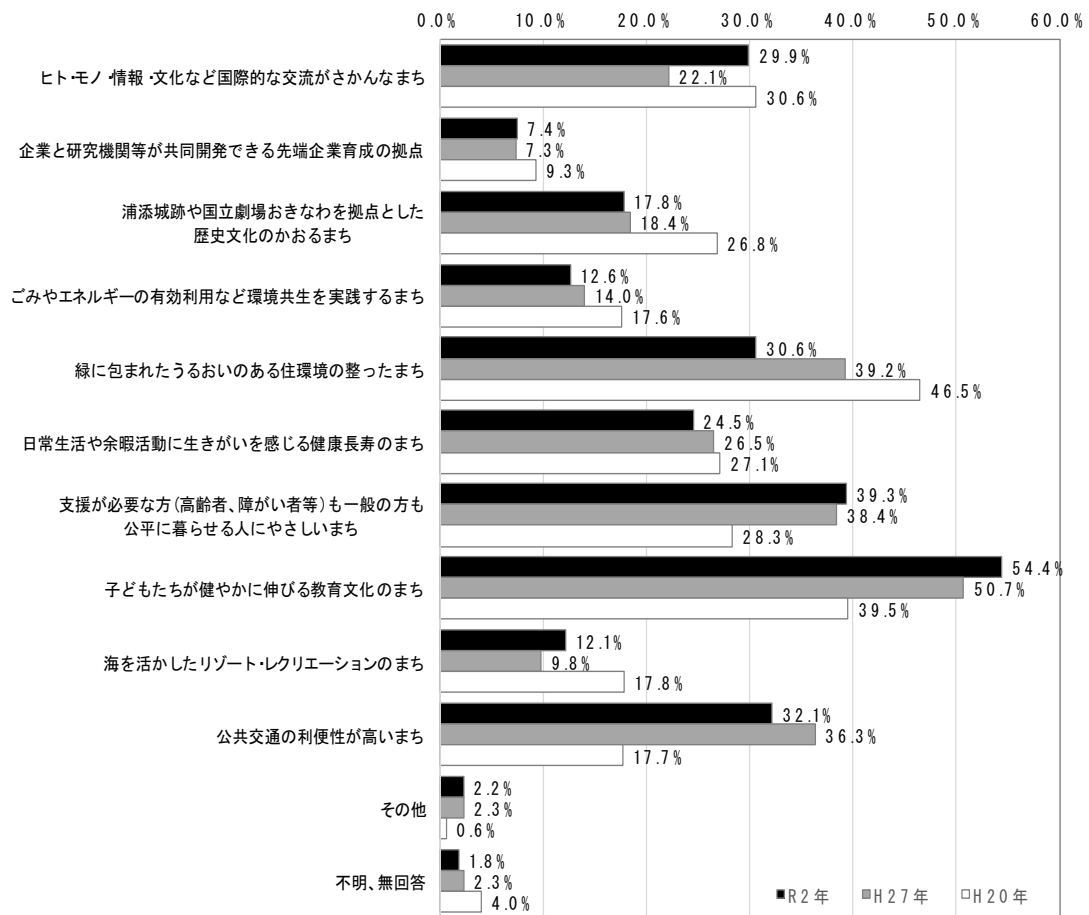
期待する浦添市の将来像として、「子どもたちが健やかに伸びる教育文化のまち」が過半数で 1 位であった。次いで、「支援が必要な方(高齢者、障がい者等)も一般の方も公平に暮らせる人にやさしいまち」が 4 割弱、「公共交通の利便性の高いまち」「緑に包まれたうるおいのある住環境の整ったまち」「ヒト・モノ・情報・文化など国際的な交流がさかんなまち」が 3 割であった。

■今回調査

	ヒト・モノ・情報・文化など国際的な交流がさかんなまち	企業と研究機関等が共同開発できる先端企業育成の拠点	浦添城跡や国立劇場おきなを拠点とした歴史文化のかおるまち	ごみやエネルギーの有効利用など環境共生を実践するまち	緑に包まれたある住環境の整ったまち	日常生活や余暇活動に生きがいを感じる健康長寿のまち	支援が必要な方(高齢者、障がい者等)も一般の方も公平に暮らせる人にやさしいまち	子どもたちが健やかに伸びる教育文化のまち	海を活かしたリゾート・レクリエーションのまち	公共交通の利便性が高いまち	その他
全体	133 29.9%	33 7.4%	79 17.8%	56 12.6%	136 30.6%	109 24.5%	175 39.3%	242 54.4%	54 12.1%	143 32.1%	10 2.2%
20代	14 45.2%	3 9.7%	3 9.7%	2 6.5%	9 29.0%	5 16.1%	10 32.3%	18 58.1%	5 16.1%	10 32.3%	0 0.0%
30代	17 25.8%	3 4.5%	4 6.1%	8 12.1%	25 37.9%	10 15.2%	22 33.3%	53 80.3%	8 12.1%	25 37.9%	2 3.0%
40代	33 32.0%	13 12.6%	15 14.6%	13 12.6%	37 35.9%	20 19.4%	36 35.0%	61 59.2%	15 14.6%	31 30.1%	2 1.9%
50代	28 35.0%	4 5.0%	11 13.8%	12 15.0%	26 32.5%	20 25.0%	32 40.0%	32 40.0%	12 15.0%	31 38.8%	2 2.5%
60代	20 23.3%	7 8.1%	25 29.1%	10 11.6%	21 24.4%	31 36.0%	39 45.3%	46 53.5%	6 7.0%	26 30.2%	3 3.5%
70代	18 24.3%	3 4.1%	20 27.0%	11 14.9%	18 24.3%	22 29.7%	32 43.2%	29 39.2%	7 9.5%	18 24.3%	1 1.4%

	ヒト・モノ・情報・文化など国際的な交流がさかんなまち	企業と研究機関等が共同開発できる先端企業育成の拠点	浦添城跡や国立劇場おきなを拠点とした歴史文化のかおるまち	ごみやエネルギーの有効利用など環境共生を実践するまち	緑に包まれたある住環境の整ったまち	日常生活や余暇活動に生きがいを感じる健康長寿のまち	支援が必要な方(高齢者、障がい者等)も一般の方も公平に暮らせる人にやさしいまち	子どもたちが健やかに伸びる教育文化のまち	海を活かしたリゾート・レクリエーションのまち	公共交通の利便性が高いまち	その他
全体	133 29.9%	33 7.4%	79 17.8%	56 12.6%	136 30.6%	109 24.5%	175 39.3%	242 54.4%	54 12.1%	143 32.1%	10 2.2%
北地区	12 30.0%	3 7.5%	10 25.0%	2 5.0%	6 15.0%	8 20.0%	18 45.0%	22 55.0%	4 10.0%	12 30.0%	1 2.5%
中央北地区	27 30.0%	4 4.4%	11 12.2%	9 10.0%	28 31.1%	30 33.3%	37 41.1%	46 51.1%	12 13.3%	27 30.0%	3 3.3%
中央西地区	25 24.8%	9 8.9%	19 18.8%	16 15.8%	37 36.6%	26 25.7%	27 26.7%	58 57.4%	18 17.8%	34 33.7%	2 2.0%
西地区	19 40.4%	4 8.5%	13 27.7%	7 14.9%	8 17.0%	9 19.1%	19 40.4%	25 53.2%	7 14.9%	15 31.9%	0 0.0%
中央地区	16 43.2%	1 2.7%	10 27.0%	4 10.8%	12 32.4%	7 18.9%	16 43.2%	17 45.9%	2 5.4%	12 32.4%	1 2.7%
南地区	17 22.4%	9 11.8%	13 17.1%	13 17.1%	24 31.6%	16 21.1%	31 40.8%	41 53.9%	5 6.6%	22 28.9%	3 3.9%
東地区	16 30.8%	3 5.8%	3 5.8%	5 9.6%	21 40.4%	13 25.0%	26 50.0%	32 61.5%	6 11.5%	21 40.4%	0 0.0%

■経年比較



	H20年		H27年		R1年	
ヒト・モノ・情報・文化など国際的な交流がさかんなまち	364	30.6%	-	22.1%	133	29.9%
企業と研究機関等が共同開発できる先端企業育成の拠点	110	9.3%	-	7.3%	33	7.4%
浦添城跡や国立劇場おきなを拠点とした歴史文化のかおるまち	318	26.8%	-	18.4%	79	17.8%
ごみやエネルギーの有効利用など環境共生を実践するまち	209	17.6%	-	14.0%	56	12.6%
緑に包まれたうるおいのある住環境の整ったまち	552	46.5%	-	39.2%	136	30.6%
日常生活や余暇活動に生きがいを感じる健康長寿のまち	322	27.1%	-	26.5%	109	24.5%
支援が必要な方(高齢者、障がい者等)も一般の方も公平に暮らせる人にやさしいまち	336	28.3%	-	38.4%	175	39.3%
子どもたちが健やかに伸びる教育文化のまち	469	39.5%	-	50.7%	242	54.4%
海を活かしたリゾート・レクリエーションのまち	211	17.8%	-	9.8%	54	12.1%
公共交通の利便性が高いまち	210	17.7%	-	36.3%	143	32.1%
その他	7	0.6%	-	2.3%	10	2.2%
不明、無回答	47	4.0%	-	2.3%	8	1.8%

2-3 浦添市の取組についての質問

2-3-問 24 満足度と重要度

浦添市では、これまで様々な取組を行ってきました。これらの取組についてあなたの満足度をお答えください。また、今後の5年間に於いて、取り組みの重要度(優先度)についても回答をお願いいたします。(満足度、重要度それぞれ1つ選択)

	これまでの取組に対する 満足度					今後の取組の 重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	とても重要	重要	普通	重要でない	全く重要でない
【記入例】										
暮らしと交流を支え、活力ある個性豊かな産業の振興 ・魅力ある商業環境の整備 ・歴史と都市文化を生かした観光産業の創造	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

政策別の平均満足度と重要度は以下のとおり。概ね満足度は高い結果が出ている。

■政策別の平均満足度と重要度

	政策名	平均満足度	平均重要度
政策1	希望と活力にあふれた生活創造都市	3.08	4.07
政策2	世界へ翼を広げる交流文化都市	3.13	3.91
政策3	ともに支え合う健康福祉都市	3.08	4.20
政策4	安全安心でやすらぎにみちた快適環境都市	3.13	4.02
政策5	ひと・まち・未来が輝く市民協働都市	3.06	3.77

以下の表は、前期基本計画に対する市民満足と今後の取り組みの重要性と今回の調査結果を比較したもので、この表からも、前回調査時に比べて満足度は概ね高まっていることがわかる。

■前期および後期基本計画に対する満足度と今後の取り組み重要度の整理表

施策番号	施策名	2015年 【満足度】	2019年 【満足度】	2015年 【重要度】	2019年 【重要度】	2019年 満足度順位
1-1	暮らしと交流を支え、活力ある個性豊かな産業の振興	2.82	3.20	3.8	3.90	6
1-2	都市環境を生かした魅力ある生産業の振興	2.84	2.89	3.51	3.70	34
1-3	働きやすい労働環境の確保	2.73	2.89	4.16	4.23	35
1-4	西海岸の環境を活かした交流拠点の形成	2.88	3.13	3.65	4.05	10
1-5	魅力ある新たな都市空間の創造	2.65	2.94	4.21	4.24	33
1-6	安全・快適で利便性の高い道路・交通体系の整備	2.72	3.00	4.26	4.38	30
1-7	快適な市民生活を支える上下水道の整備	3.28	3.53	3.94	3.99	1
2-1	一人ひとりの個性を伸ばす就学前(幼稚園)教育の充実	2.83	3.00	4.26	4.21	31
2-2	生きる力を育む学校教育等の充実	2.91	3.06	4.22	4.37	24
2-3	地域で見守る青少年の健全育成	2.9	3.01	3.82	4.03	28
2-4	学習の成果が活かされる市民協働のまちづくり	3.12	3.09	3.58	3.82	16
2-5	いつでも、どこでも、だれでも楽しめる生涯スポーツの推進	3.12	3.12	3.68	3.81	13
2-6	誇りと愛着の持てる市民文化芸術の創造	3.26	3.22	3.62	3.67	5
2-7	歴史と文化の薫るまちづくり	3.22	3.28	3.7	3.67	2
2-8	国際交流を基調とした平和なまちづくり	3.16	3.24	3.5	3.66	3
3-1	ゆいの心と笑顔でつなげる地域福祉の推進	2.94	3.12	4.08	4.22	11
3-2	生涯元気に暮らせる健康づくりの推進	3.22	3.18	4.12	4.05	9
3-3	“子どもを主役に”のまちづくりの推進	2.77	3.07	4.31	4.31	22
3-4	高齢者が心豊かでいきいきと暮らせる健康長寿社会の形成	3.02	3.10	4.1	4.17	15
3-5	障がいのある人も地域で自立し、ともに生きる地域社会づくりの推進	2.98	3.07	3.97	4.22	21
3-6	安心な生活を支える公的サービスの確保	2.85	2.97	4.09	4.23	32
4-1	地域特性を踏まえた災害に強いまちづくりの推進	2.93	3.08	4.14	4.18	20
4-2	事故・災害時にも安心できるまちづくりの推進	3.19	3.22	4.1	4.16	4
4-3	安全な日常生活が送れるまちづくりの推進	2.99	3.07	4.02	4.13	23
4-4	花と緑と水を配したまちづくりの推進	3.13	3.18	3.83	3.90	8
4-5	連続した緑地と歴史、文化を活かした景観まちづくりの推進	3.07	3.19	3.64	3.79	7
4-6	環境にやさしいまちづくりの推進	2.95	3.09	3.78	3.93	17
4-7	川の再生と循環型社会の推進	3.04	3.10	3.93	4.05	14
5-1	市民協働によるまちづくりの推進	3.02	3.08	3.55	3.63	19
5-2	市民の生活と活動を支える情報共有の推進	3.23	3.12	3.81	3.78	12
5-3	心のふれあうコミュニティ活動の推進	3.05	3.08	3.56	3.64	18
5-4	一人ひとりが輝く男女共同参画社会の実現	2.94	3.04	3.55	3.67	25
5-5	効率的・効果的な行財政運営の推進	2.81	3.03	3.99	3.82	27
5-6	行財政運営の基盤強化	3.14	3.01	3.81	3.91	29
5-7	地方分権と広域連携の推進	2.93	3.04	3.69	3.92	26

■政策 1「希望と活力にあふれた生活創造都市」の満足度・重要度

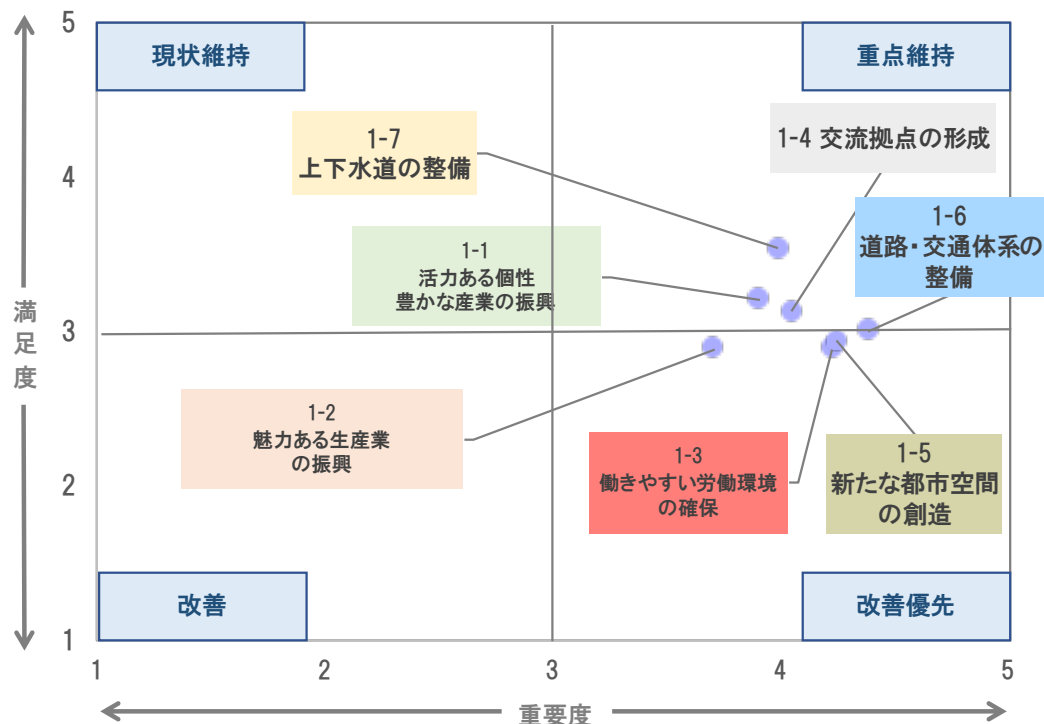
政策 1「希望と活力にあふれた生活創造都市」の平均満足度は「3.08 点」、平均重要度は「4.07 点」となった。

重点的に維持をしていくべき施策は、「1-7 上下水道の整備」、「1-1 活力ある豊かな産業の振興」、「1-4 交流拠点の形成」、「1-6 道路・交通体系の整備」となっている。

改善が優先されるべき施策としては、「1-3 働きやすい労働環境の確保」、「1-5 新たな都市空間の創造」、「1-2 魅力ある生産業の振興」となっている。

なお「1-7 上限水道の整備」については、全施策の満足度の順位で 1 位となっている。

施策番号	施策名	2015年 【満足度】	2019年 【満足度】	2015年 【重要度】	2019年 【重要度】	2019年 満足度順位
1-1	暮らしと交流を支え、活力ある個性豊かな産業の振興	2.82	3.20	3.8	3.90	6
1-2	都市環境を生かした魅力ある生産業の振興	2.84	2.89	3.51	3.70	34
1-3	働きやすい労働環境の確保	2.73	2.89	4.16	4.23	35
1-4	西海岸の環境を活かした交流拠点の形成	2.88	3.13	3.65	4.05	10
1-5	魅力ある新たな都市空間の創造	2.65	2.94	4.21	4.24	33
1-6	安全・快適で利便性の高い道路・交通体系の整備	2.72	3.00	4.26	4.38	30
1-7	快適な市民生活を支える上下水道の整備	3.28	3.53	3.94	3.99	1
平均値		2.85	3.08	3.93	4.07	



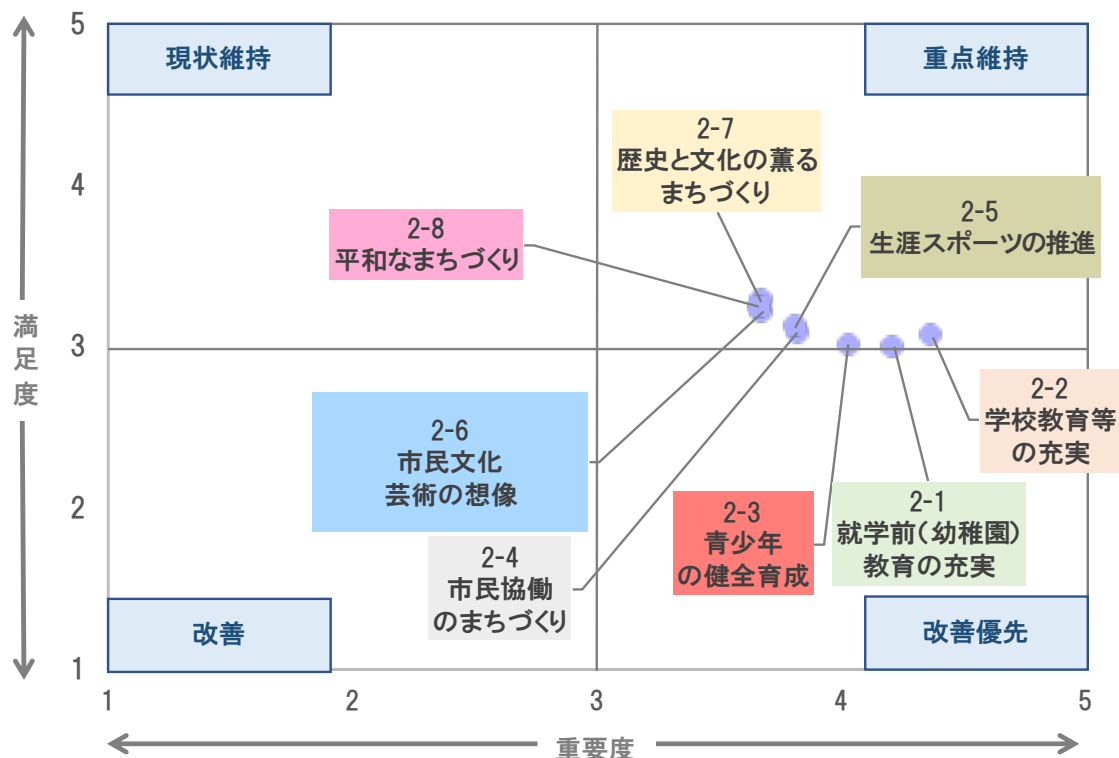
■政策 2「世界へ翼を広げる交流文化都市」の満足度・重要度

政策 2「世界へ翼を広げる交流文化都市」の平均満足度は「3.13 点」、平均重要度は「3.91 点」となっている。重点的に維持をしていくべき施策は、「8 つの施策すべて」となっている。

ただ、「2-1 一人ひとりの個性を伸ばす就学前(幼稚園)教育の充実」、「2-3 地域で見守る青少年の健全育成」の 2 施策については、改善が優先されるべき水準に近くなっている。

なお「2-7 歴史と文化の薫るまちづくり」は、全施策の満足度の順位で 2 位、「2-8 国際交流を基調とした平和なまちづくり」は 3 位とトップ 3 に入る満足度を獲得している。

施策番号	施策名	2015年 【満足度】	2019年 【満足度】	2015年 【重要度】	2019年 【重要度】	2019年 満足度順位
2-1	一人ひとりの個性を伸ばす就学前(幼稚園)教育の充実	2.83	3.00	4.26	4.21	31
2-2	生きる力を育む学校教育等の充実	2.91	3.06	4.22	4.37	24
2-3	地域で見守る青少年の健全育成	2.9	3.01	3.82	4.03	28
2-4	学習の成果が活かされる市民協働のまちづくり	3.12	3.09	3.58	3.82	16
2-5	いつでも、どこでも、だれでも楽しめる生涯スポーツの推進	3.12	3.12	3.68	3.81	13
2-6	誇りと愛着の持てる市民文化芸術の創造	3.26	3.22	3.62	3.67	5
2-7	歴史と文化の薫るまちづくり	3.22	3.28	3.7	3.67	2
2-8	国際交流を基調とした平和なまちづくり	3.16	3.24	3.5	3.66	3
平均値		3.10	3.13	3.73	3.91	



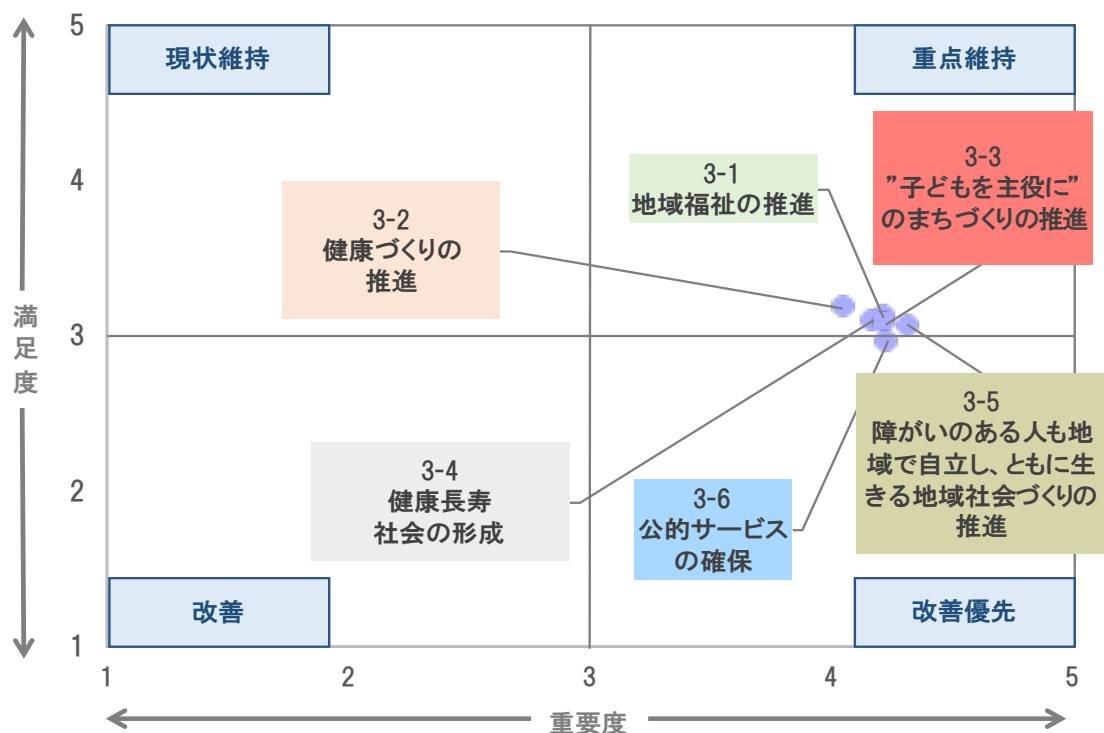
■政策 3「ともに支え合う健康福祉都市」の満足度・重要度

政策 3「ともに支え合う健康福祉都市」の平均満足度は「3.08 点」、平均重要度は「4.20 点」となっている。重点的に維持をしていくべき施策は、「3-6 安心な生活を支える公的サービスの確保」を除く 5 つの施策となっている。

「3-6 安心な生活を支える公的サービスの確保」については、前回調査時よりも満足度・重要度ともに点数を高めているが、引き続き改善が優先されるべき施策となっている。

全施策の中で「3-2 生涯元気に暮らせる健康づくりの推進」については、全体 9 位とトップ 10 入りをしている施策だが、前回調査時よりも若干、満足度、重要度共に点数を下けている。

施策番号	施策名	2015年 【満足度】	2019年 【満足度】	2015年 【重要度】	2019年 【重要度】	2019年 満足度順位
3-1	ゆいの心と笑顔でつなげる地域福祉の推進	2.94	3.12	4.08	4.22	11
3-2	生涯元気に暮らせる健康づくりの推進	3.22	3.18	4.12	4.05	9
3-3	“子どもを主役に”のまちづくりの推進	2.77	3.07	4.31	4.31	22
3-4	高齢者が心豊かでいきいきと暮らせる健康長寿社会の形成	3.02	3.10	4.1	4.17	15
3-5	障がいのある人も地域で自立し、ともに生きる地域社会づくりの推進	2.98	3.07	3.97	4.22	21
3-6	安心な生活を支える公的サービスの確保	2.85	2.97	4.09	4.23	32
平均値		2.54	3.08	3.52	4.20	

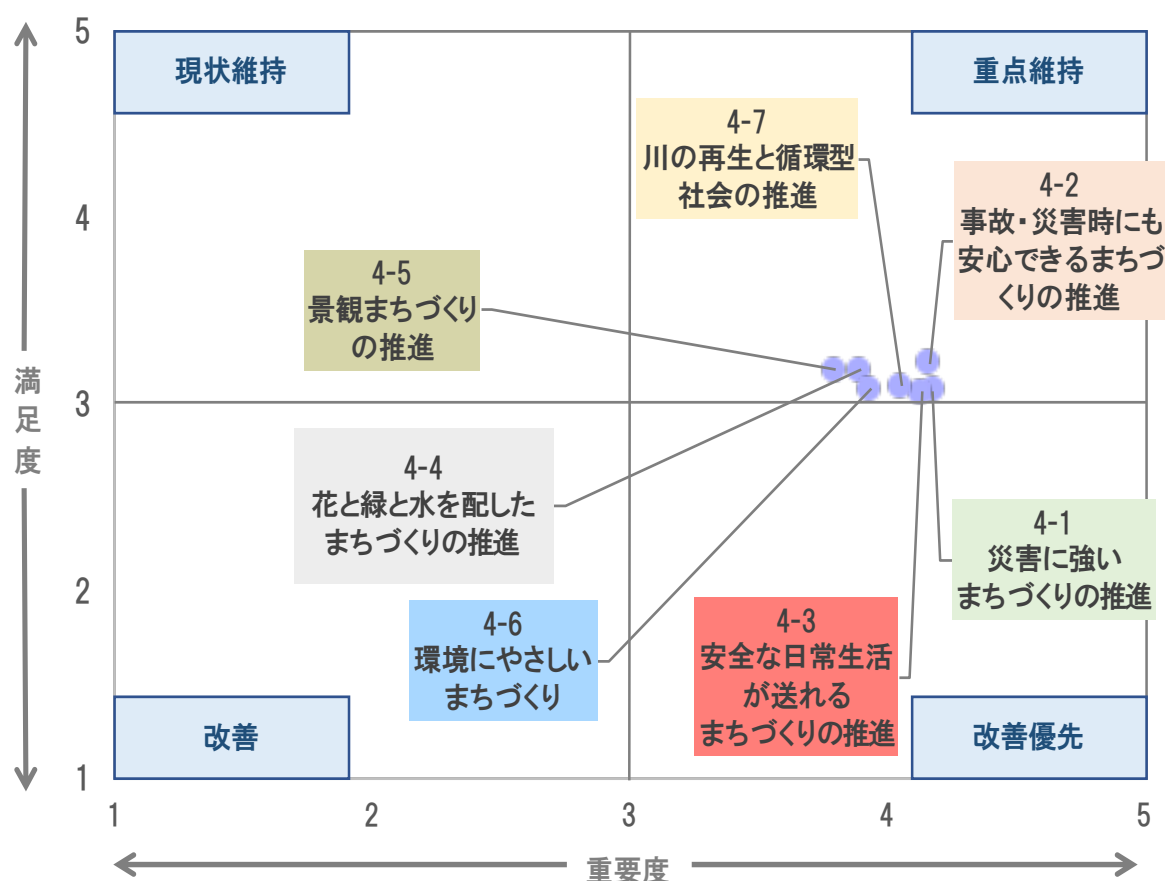


■政策 4「安心安全でやすらぎにみちた快適環境都市」の満足度・重要度

政策 4「安心安全でやすらぎにみちた快適環境都市」の平均満足度は「3.13 点」、平均重要度は「4.02 点」となった。重点的に維持をしていくべき施策は、「7 つの施策すべて」となっている。

なお「4-2 事故・災害時にも安心できるまちづくりの推進」は、全施策の満足度の順位で 4 位、「4-5 連続した緑地と歴史、文化を活かした景観まちづくりの推進」は 7 位、「4-4 花と緑と水を配したまちづくりの推進」は 8 位とトップ 10 に入る満足度を獲得している。

施策番号	施策名	2015年 【満足度】	2019年 【満足度】	2015年 【重要度】	2019年 【重要度】	2019年 満足度順位
4-1	地域特性を踏まえた災害に強いまちづくりの推進	2.93	3.08	4.14	4.18	20
4-2	事故・災害時にも安心できるまちづくりの推進	3.19	3.22	4.1	4.16	4
4-3	安全な日常生活が送れるまちづくりの推進	2.99	3.07	4.02	4.13	23
4-4	花と緑と水を配したまちづくりの推進	3.13	3.18	3.83	3.90	8
4-5	連続した緑地と歴史、文化を活かした景観まちづくりの推進	3.07	3.19	3.64	3.79	7
4-6	環境にやさしいまちづくりの推進	2.95	3.09	3.78	3.93	17
4-7	川の再生と循環型社会の推進	3.04	3.10	3.93	4.05	14
平均値		3.04	3.13	3.92	4.02	

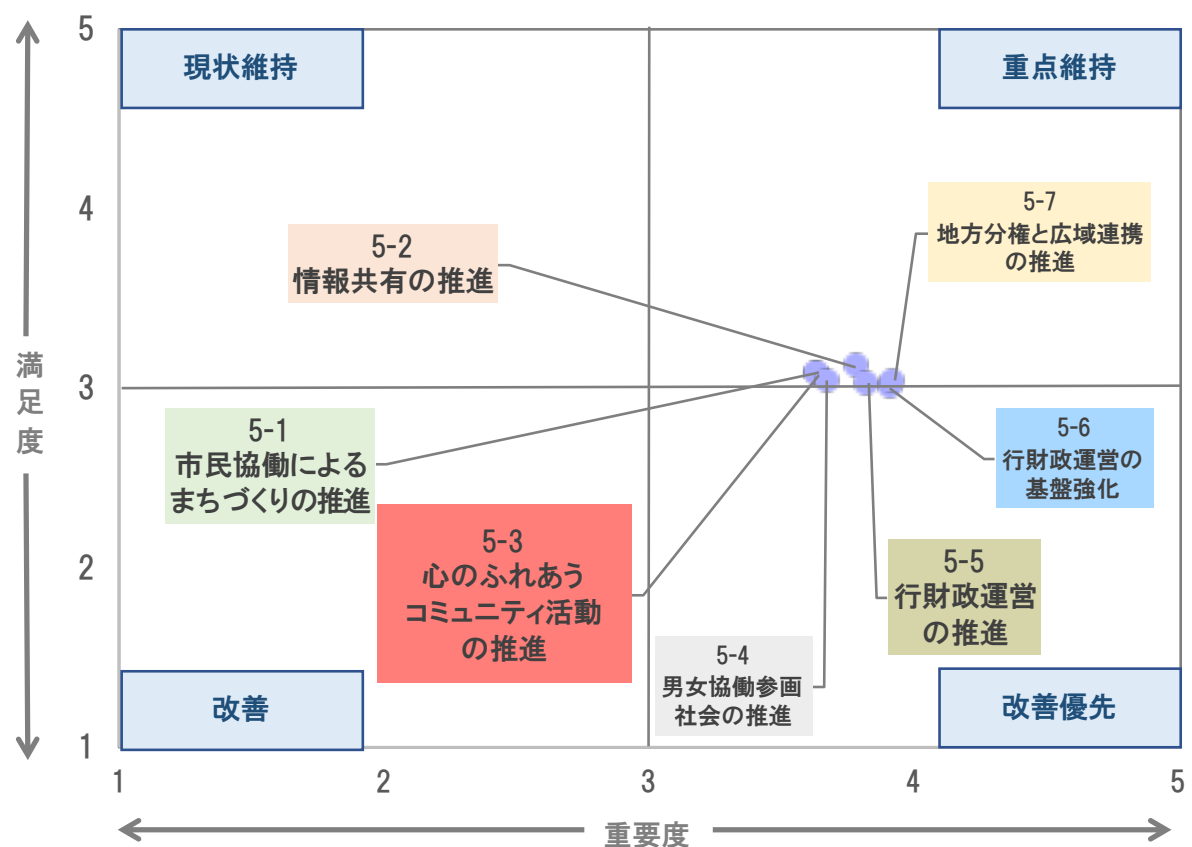


■政策 5「ひと・まち・未来が輝く市民協働都市」の満足度・重要度

政策 5「ひと・まち・未来が輝く市民協働都市」の平均満足度は「3.06 点」、平均重要度は「3.77 点」となっている。重点的に維持をしていくべき施策は、「7 つの施策すべて」となっている。

ただ、「5-6 行財政運営の基盤強化」については、前回調査時から満足度が下がり、重要度は高まっているため、施策である歳入の安定化や歳出の弾力化、民間活力の導入などの取り組みはより重要となる。

施策番号	施策名	2015年 【満足度】	2019年 【満足度】	2015年 【重要度】	2019年 【重要度】	2019年 満足度順位
5-1	市民協働によるまちづくりの推進	3.02	3.08	3.55	3.63	19
5-2	市民の生活と活動を支える情報共有の推進	3.23	3.12	3.81	3.78	12
5-3	心のふれあうコミュニティ活動の推進	3.05	3.08	3.56	3.64	18
5-4	一人ひとりが輝く男女共同参画社会の実現	2.94	3.04	3.55	3.67	25
5-5	効率的・効果的な行財政運営の推進	2.81	3.03	3.99	3.82	27
5-6	行財政運営の基盤強化	3.14	3.01	3.81	3.91	29
5-7	地方分権と広域連携の推進	2.93	3.04	3.69	3.92	26
平均値		3.02	3.06	3.71	3.77	



2-4 自由意見

【市政への評価・期待】 23 件	性別	年齢
市役所の駐車場が狭い。	男性	20 代
市役所へ直接、意見相談できる窓口を作してほしい!!	男性	70 代
誰もが浦添に住んで良かったねと、笑顔で話せる地域づくりを、1 人 1 人ができることは何なのかを考えるキッカケ作りをする場が必要。	男性	70 代
うらし〜んちゅとして誕生し、家族と暮らし、成人して新たな家庭が築かれ、新しい命が誕生する。これらを心から喜び、幸せとする人と人のつながり、さらに人と企業のつながりによって、発展していくまち。きっとそのようになっていく。ひとりひとりの知恵と、思い切って生きていく市民が力を出しければ! 期待し、応援しているよ〜!	男性	70 代
自然豊かな浦添市が大好きです。松本市長はじめ、役所で働いている皆さんの一人一人(上役も平の方も)が、常に真面目に仕事に取り組み、市民の姿を見つめて頑張っている。子供達の良き成長を願って、教育にも熱心であって欲しい。勿論、市民も誠実に歩んでいく。しかし、昨今の情勢から、今後市民の生活が厳しくなりそう。不安をかかえて訴える老若男女が多い。役所の皆さんの責任も大になることだろう。どうぞ、支えていけるよう、多大なご尽力をお願い。	女性	70 代
那覇市より移住して 50 年が経った。今ではささやかながら浦添人になとういびいん、というのが、私のあいさつ文句である。この地にて子や孫を育てることができ、いっぺえかふう。今後とも、浦添にてとても幸せでしたよ、子・孫とともに楽しく過ごして良い人生でしたよ、と言えるよう願っている。「浦添市民になれて、いっぺえにふえてびる」	女性	70 代
市長のフットワークの軽さはすごい!!	男性	30 代
松本市長は最高に頑張っている。健闘を祈る。	男性	60 代
浦添市はキャンプギンザーの返還に伴い、パルコシティのオープン、モノレールの開通もあり、那覇市に次ぎ、新しい沖縄の都市形成に向けて期待ができる市だと思う。松本市長も、新しい事に取り組める柔軟性のある方だと感じている。どんどん新しい浦添市を作っていってほしい。	女性	40 代
犯罪のない住環境。国籍・年齢・性別に関係なく、平和に過ごせることを願う。いろいろな問題があるかと思うが、沖縄が沖縄であるために、できることがあれば、行動したいと思う。松本市長の内面のおもしろさをもっと市民に伝えと、親近感をもっと湧く。こんなにユーモアある方なのにビックリした。	女性	40 代
市役所の対応がすごく良い。これからもよろしくお願いします。	男性	40 代
市役所窓口の方の対応や、説明が気持ち良い。(市民課)保育課の方も、よく説明してもらった。	女性	30 代
職員の質の向上(対応が悪いと思う)。	男性	60 代
市役所職員の対応も悪く、希望が持てない。	女性	70 代
市職員の対応が横柄な所が、多々ある。いろいろな所から見てるぞ。	男性	50 代
これからも、素敵な浦添市作りをよろしくお願いします。	女性	40 代
すべての市民にとって、住みやすい・活力溢れるまちづくりを推進してほしい。	女性	40 代
子供からお年寄り、障害者が安心して過ごせる浦添市であってほしい。	女性	60 代
”人間性豊かな街づくり”を望む。	女性	70 代
アンケートにしっかりお答えしたつもりだが、浦添市まちづくり・住み良い・いろいろな事で沖縄で 1 番の	女性	70 代

誇れる(まち)になることを願っている!!		
わたしたちはせんそうにおはれて、がっこうもあるいてゐないので、いみくじもわからないので、くにや市におまかせする。	女性	70 代
期待の持てる都市だと感じている。市民を育み、満足度を高め、“心身の幸せ”を、ぜひ検討してほしい!	女性	40 代
今後の浦添市にすごく期待している。	女性	40 代
【市の政策】 9 件	性別	年齢
本市での、これまでの取組について概ね満足度は高い。但し、各人にとって、重要度はそれぞれ違うので、広く深く市民からのニーズに応えて行ってもらいたい。重要度(優先度)を踏まえた上で、希望と活力にあふれた未来輝く都市になるように、関係各位の努力に期待している。	男性	70 代
道路ができ、大型スーパーが近くにあって、生活は便利になった。しかし、人と人のつながりはどうだろうか? 70 代になって、心配の 1 つである。若い人達の仕事・子育てに追われている毎日を見ていると、未来は?と思う。	女性	70 代
浦添市が何を重点的に取り組んでいるか、分からない。市として、特徴的な取組みも無いように思う。市民の意見を反映するのも重要だと思うが、リーダーの意見も明確にしてほしい。議論しないと、何も進まないと思う。	男性	30 代
浦添市全て民営化!! 公務員いらない。市議も!!(成果報酬)市長のみ。本気で生きる人が集まる町にして欲しい。	男性	30 代
市民 1 人 1 人が平等に納税の義務を果たすよう、行政指導を徹底すべきである。	男性	40 代
市内の色々な問題解消の為に、市内企業や団体を、もっと活用してほしい。市政への参加意識が高まる。	男性	40 代
自治体活動の透明性を高めてほしい。会員制ではなく、誰もが参加できるようにすべき。貧困家庭への援助にもっと力を入れるべきではないか。休日の朝の喪式案内をスピーカーですのをやめてほしい。市の図書館に図書を返却時、カウンターで図書の汚損チェックをするのをやめてほしい。本を借りる気がなくなってしまう。本を読むことは基本的人権である。貧困家庭が多く、子どもの仕業に目が届かないことも多いのではないかな。図書館の側が利用者に本を読むことに対して敷居を高くするようなことは許されれないと思う。マナーが悪い人には別の形で告知すべきだと思う。本を読むことは人間に対する最後の自由であると思う。浦添図書館はそれを奪っている。 浦添だけでは無いが、公務員の所得が民間より高いのはおかしい。沖縄の教師で、どのくらいの教師が、民間並みに給料を下げてでも教師をしようと思っている人がいるのか、経済的理由で教師という職業を選んでいる人間が多い。給料を下げて、その分公務員を増やすことで、教師の負担を下げれば良いと思う。市役所職員や図書館、学校など、利用者に対する上からの高圧な態度を、日々感じている。一番根本的な原因は、公務員と民間の所得のカイリであると思う。学校など教師と低辺にある子どもで意識がちがいがすぎる。貧困世帯の子どもの学習支援を行なったことがあるが中学生になっても多くの子どもがかけ算ができない、教師■行政の怠慢である。子どもや家族の責任にするのはやめてほしい。市職員のコネ採用もやめてほしい。	女性	40 代
浦添市は商業地区・都市型ベッタウンだと認識している。今後も、米軍地返還を契機に、役所として頑張してほしい。この地は、那覇にないイベント会場も考えられ、大いに期待出来るものとする(20 年 30 年と長いスパンで考えてほしい)。	男性	70 代

【広報・広聴】 4 件	性別	年齢
詳細な取組みがある事を問 24 で知った。発信・広報が不十分だ。もったいない…。	女性	40 代
ホームページが見づらい。知りたい情報が探しづらい。	男性	30 代
松本市長の YouTube チャンネルだけでなく、浦添市を紹介したチャンネルがあれば、楽しい。	女性	30 代
浦添市の幻の酒、「宝船」の復活!!市制施行 50 周年に間に合えば、もっと良かった…。	男性	40 代
【情報公開・個人情報】 1 件	性別	年齢
プライバシーに配慮する必要はあるが、不審者情報をもっとわかりやすく伝えてほしい。子供がいるので、情報がいろいろな角度から入ると安心でき、自衛できる。	女性	40 代
【市民参画、イベント】 5 件	性別	年齢
参加しているてだこウォーク参加は、いい行事だと思うので、今後も続けてほしい。	男性	20 代
てだこ祭りが 10 月、Good idea!	女性	20 代
川の美化、電柱の地中化、歩道・車道の整備、市役所の土日開庁、公民館の放送が聞きづらい、交通渋滞の解消、浦添市版のまちまいいを企画してほしい。	男性	40 代
文化向上で「浦添市の美術展」の公募をしてほしい(沖展は浦添市主催では無いですね?)せっかく美術館のある市だから、やってほしいと思う。	女性	30 代
子供向けのイベント	男性	50 代
【宿泊施設】 4 件	性別	年齢
宿泊施設がない。	男性	60 代
プロ野球キャンプで毎年、沖縄に8球団がキャンプを行うが、我が浦添にもヤクルトスワローズが毎年やって来るが、あまり地元が潤ってないと思う。キャンプ地にホテルが無いのは浦添市だけ。	男性	50 代
浦添市には大型のホテルが 1 つもなく、観光産業のイメージが無い。パルコシティの近くに計画中和聞いているが、もっと積極的に誘致してほしい。	男性	60 代
市全体の骨格となる宿泊施設の設置と、市に落とす金が入る仕組みを、民間企業と共に推進する体制を、できることから進めていく。	男性	70 代
【伝統・文化】 4 件	性別	年齢
とても素晴らしい市で、大好き。私は、浦添市は首里や南城市に負けないくらい歴史のある街だと思っている。市内には多くの拝所があり、古い歴史がある。環境整備が行われる中で、歴史が風化してきているように思う。子供達へ伝えていけるよう、地域のご年配のお話を元に、「言い伝え」を残せないか。歴史家の方より、「地域の言い伝え」が大事だと思う。松本市長なら理解していただけると、期待する。	女性	40 代
パイプライン(牧港小横)の工事で戦後パイプを保存し、整備された道路にモニュメントとして利用し、パイプライン言われの歴史を後世に残し、伝え、歴史が消えないと思う。	女性	50 代
浦添市は、とても住みやすい町。かーみーじーをのこしてくれて、本当にうれしい。これからも、自然と人にやさしい町であってほしい。	女性	50 代
浦添城跡ようどれ館の移動！トイレが上の駐車場に無い(以前はあったのになぜ)。トイレを早く作れ。	男性	60 代
【観光、商業環境】 9 件	性別	年齢
浦添市は歴史ある文化都市として、今後も発展して欲しい。同時に、国内外からの観光客を呼び込める、魅力ある施設(ホテル、ビーチ、レジャー用等の)を整備し、気持ち良く過ごしてもらえる癒しの空間の創出が望ましい。	女性	70 代

県内の誰に聞いても住居地のイメージしかない浦添。那覇に一番近くても遊びのイメージがない。北谷と宜野湾に負けてる。観光イメージゼロ。西海岸にやっと土地が生まれた今、観光客・家族層・未来の子ども達の為に、レクリエーション施設を増やして!	男性	20代
うるさすぎず住みやすい浦添市。西海岸に土地ができ、商業施設だけではなく、自然豊かな公園や広場(特に遊具などもない多目的に使える芝の広場)などが出来るのが望ましい。何もないけど落ちつく、毎日サンセットをのんびりと見に行きたくなるような・・・!!目指せ沖縄のハワイ!!	男性	30代
浦添市にリゾートホテルやビジネスホテルなどを沢山作ってほしい。特に、ヤクルト(野球)など、県外から来られる観光客をメインに、利用者を増やすのがメリットである。	男性	40代
西海岸開発に対する市のビジョンが未だ曖昧な気がする(「商業都市にしたいのか、リゾートにしたいか」等)。	女性	30代
西海岸道路(パルコなど)の整備に正直どうか?カーミーゼなどの自然も楽しめない。	男性	40代
浦添市については、各所で大変満足している。 浦西駅周辺の開発について期待している(県外駅周辺のようなまち作り)。アミューズメントや宿泊が一体となった商業施設があると、より良い街になると思う。起業しやすい制度を設け、企業誘致や税収の増加につなげると良いと思う(駅周辺を特区とする等)。	男性	30代
観光地としての魅力を観光客に奪われることのないように、地元を大切にするプライドを持つ必要があると思う。例えば、ゴミの不法投棄や廃墟化した家屋や建物の整備など、安全で清潔な町づくりが、個人の心の健康にまでつながるのでは、と考える。老朽化した建物(公共施設)の整備などを積極的に行ってほしい。	女性	30代
浦添市は交通の便も良く、買い物もしやすく、いい街だと思う。コアがあれば、もっと伸びると思う。建物が増えすぎて、空が狭くなり、息苦しさをを感じる時もあるので、開発を押さえて欲しい。	男性	70代
【消費生活】 2 件	性別	年齢
近所に、スーパーやコンビニが無い。地理的に谷間に住んでいるので、出かけるのが大変。	男性	40代
各地区の住宅環境は整備され、住み心地は良いが、商業地域が少なく、大型・中型商業施設やコンビニ等がほとんどない。	女性	70代
【緑化】 5 件	性別	年齢
緑と海、どちらにも恵まれているので、変に開発に舵を切るのではなく、自然を自然のまま生かしつつ、市が成長してほしい。	女性	40代
緑と花が魅力的な町になってほしい。	女性	30代
緑が無くなり(ブルドーザーにつぶされ)景観がすごく悪くなった。文化の街というわりに、潤いが無い。	女性	60代
てだこホールや芝生や運動公園沿いの歩道の雑草が伸び放題で、もっとマメに刈ってもらいたい。真ダニなど心配。	女性	40代
問9で2に○をつけたのは、近くに公共施設が整っている為である。 本部八重岳の桜・名護の桜・伊江島の百合・本部のあじさい他、本部の久米の桜は現在ほんのわずかが、これから増やす計画があると云う。きっと素晴らしい桜並木になるだろう。花は人々に元気と感動を与えてくれる。ところで、浦添にはそういう所があるか?運動公園正面の両側の歩道側には、いろいろな木が植えられている。わくわく感もなければ美しさもない。1種類の花木で花の咲く時期に友達を誘う事も出来たのに…。	女性	70代

【公園】 14 件	性別	年齢
公園の整備	男性	50 代
シルバー人材のおかげで、公園等の清掃がきちんとなされている。これからも続けてほしい。	女性	60 代
大きな公園でなくて良いので、地域密着の小さな公園の整備(草が生い茂り、蚊が多く汚い)	女性	30 代
子供が遊ぶ公園の駐車場が狭い。	男性	30 代
公園の遊具が新しくなっていたり、ありがたいなと感じることもあるが、トイレが汚すぎてなんだか残念。トイレまできれいにして頂ければ、子どもも遊びやすいのに、と思う。	女性	30 代
沢岬 2 丁目にある公園が、個人の駐車場・畑になっているのはなぜか、教えてほしい。公園であるなら、誰もが利用できるよう整備してほしい。	女性	30 代
公園について:あらゆる年齢の人々が楽しめる公園が必要。老人、小さな子供だけでなく、小学中学年以降、ボール遊びを出来る公園が必要。以前は、小学校の校庭で放課後遊ぶ事も出来たが、今は、ボール遊び禁止になっている公園がほとんどで、道路でボール遊びをするおかしな状況になっている。学校も部活ばかりでなく、児童全般に体を動かす機会を与えるべきでは？小さい公園でも、バスケットリングを置けば、サッカーや野球よりは危険性は減るのでは？	女性	40 代
新都心公園のようなウォーキングしやすい公園が、近隣にほしい。雨の日でもウォーキングできると最高。	女性	60 代
高齢者も子どもも遊べるような、日影のある公園	女性	60 代
最近は大公園の所にも新しく公園ができて、子育て世代にとってはありがたい。緑もあり、レクリエーションや、いろんな世代の人が集まる場所が増えると、良いと思う。	女性	40 代
沖縄市泡瀬にあるような、子供からお年寄まで、広々として、キャンプやスポーツ、レクリエーションなどが楽しめる公園があったら良いな~と思った。	女性	60 代
公園等に犬を入れないでほしい。子供が素足で遊べるように!	男性	60 代
公園等に違法駐車が多い(車庫代わりに利用している人が多い)。	男性	60 代
公園ばかり作りすぎて、地元の人は利用者なし。	男性	60 代
【市街地(区画整理、土地活用)】 7 件	性別	年齢
勢理客〜城間の 58 号線拡幅スケジュールを公報して欲しい。 モノレール沿線の市街化計画を公報して欲しい。 市有地の利活用・里道の状況を公報して欲しい。	男性	60 代
モノレールで道路の幅の問題で、家をつくりなおすことも貸すことも待ったの状態で、何年も税金だけ払っていて困っている、人が身近にいる。	女性	30 代
建築不可の土地をお持ちで、活用できず困っている方がいれば、市の方でも、良い活用法と一緒に考えて欲しい。	女性	30 代
空家対策から駐車場不足解消へつなげる取り組み	男性	40 代
とても住みやすい街だと思うが、戸建希望ですが、なかなか売りに出されない。商業地も大事だが、那覇市のベッタタウンとしても、基地返還後の活用を検討されてみては？	女性	40 代
高所得の家庭でなくても、普通に土地を買って家を建てれるよう、これ以上の土地の高騰は、してほしくない。	女性	40 代
浦添市は交通移動は良いが、子世代が家を建てるとき敷地が狭いか、高いのでアパートに住み続ける	女性	40 代

か、市外を選ばなければならない(本当は浦添市から離れたくはないが)。市にとっても、住民税・固定資産税などは、重要な歳入財源になると思うが。		
【道路・交通体系(バス)】 13 件	性別	年齢
自分はナイチャーで、沖縄に来て 3 年目になる所だが、交通面で、バスが少ない事が不便だと思った。	男性	40 代
浦添市役所行きとパルコシティ行きのバスを増やしてほしい。	女性	30 代
市内バスを増やして欲しい!!(西海岸ルート等...)	女性	50 代
パルコ等の施設は県外から来た人間から見たら、もう要らないのでは…と思う。車が無いと生活ができないこのエリアには、もう少し、乗り合いバス等が必要。タクシーは、ドライバーによって嫌な思いをすることが多すぎるので。	女性	40 代
浦添市西洲工業団地内で工場勤務をしている。朝・夕方の交通渋滞がひどい。工業団地内に路線バスの乗り入れ、浦添西海岸道路に路線就航をお願いしたい。	男性	40 代
年配の方が安心して出かけられる小さなコミュニティバス等があると良いと思う(たしか、北谷町で実施されてたはず)。バス停も細かく設置してほしい。住宅地で、近くにバス停がない年寄りが埋もれている。	男性	30 代
私は自家用車があるので、移動は車だが、高齢者が利用するバス運賃が高い為、頻繁に利用する事が出来ない事もある。那覇市内の 100 円バス等、車以外のコミュニティを増やしてほしい。浦添市の病院への移動を安く利用出来るよう(以前の市立図書館等 100 円バスのように)子供達や高齢者が住みやすいまちづくりを推進してほしい。	女性	40 代
市役所への交通手段が不便(バス減線等有り)。コミュニティバスの早めの運行に、大変期待している。前回と同じルートなら、利便性は大変充実した路線だと思う(路駐の多さが原因で、前は断念したのか?)。	女性	50 代
市内の巡回バスを導入してほしい。	女性	50 代
モノレール利用促進の為に、駅まで、コミティバス等の交通手段充実。	男性	60 代
22 歳で運転免許を取得してからは 68 歳の現在まで、ほぼ全ての移動はマイカーで行っている。近年、高齢者の交通事故の報道を見るようになり、我が身の心配をするようになった。PTA 活動から団体活動を始めて、現在まで様々な活動を続けてきたが、身近に車という移動手段があつてこそその活動である。75 歳を目途に免許返納を考えているが、車を持たないと自分の行動範囲が限られてしまうようで、寂しくなる。2019 年 10 月よりモノレールが延長運行されるのを機会に、コミュニティバスの運行を是非お願いしたい。交通弱者のお財布にも優しい配慮も、重ねてお願いしたい。社会と断絶しない・させない街づくりの一環として、一日も早い実現を望む。	女性	60 代
バス停に日影がない。	女性	30 代
老人になり、交通手段もバスのみなのに、停留所や運行しているバスも少なく、時間通りに来ない。停留所から自宅までの距離が遠く、歩けない弱者は生活しづらい。	女性	70 代
【道路・交通体系(路面電車、ケーブルカー、モノレール)】 7 件	性別	年齢
私は生まれも育ちも長年浦添のまちで過ごして来た。大学は本土に進学し、就職は県内でしたが、赴任先が浦添市以外の地だったので、離れた時期もあった。生まれ育った土地は、私にとって大切な場所なので、昨年、戻ってきた。那覇市のように都会ではなく、宜野湾市のように基地で囲まれているわけでもなく、とても大好きな町だが、朝の通勤ラッシュはまだまだ整備が必要である。6 車線から 8 車線へ、道路の拡幅工事をやっているが、せっかく拡幅するのなら、車輛を通すのではなく、那覇空港まで、路面電車	女性	40 代

を通したら良いのではと日々考えている。仲西から城間までは路上で、仲西から西海岸を通り空港まで、地下道を利用できるようになれば、交通渋滞も軽減できると思う。海岸道路も開通し、便利になったが、西海岸は、倉庫へ向かうトラック等の大型車輛が行き交い、渋滞が続いている。曙町の企業の為になっているようで、残念である。空港へ急いでいる時など、間に合うかハラハラ。西海岸も、次は拡幅するか、地下鉄道を通すか、もう少し便利な交通整備を優先に考えてほしい。これから住みよい街になるよう、市民ひとりひとりが協力して、皆で住みよい街づくりに貢献していきたい。		
問 24、これまでの取組は現状をあまり知らないので 5、4 が選べなかった。人にやさしい、みんなが幸せに暮らせるまちにしてほしい。路面電車のような交通網(利用料、建設費が安価な)があったらいいと思う。	女性	50 代
前田⇄城間、路面電車・ケーブルカー等検討	男性	60 代
もうすぐモノレールが運航するので、楽しみ。皆が鉄道の良さを知って、更に開発が進み、交通が便利になることを期待する。浦添市に取組んでほしいことは、路面電車の運航・地下の商業施設など。	女性	50 代
モノレールが延長し、浦添市までの交通も利便性が善くなり、車社会の現在、エコに貢献できると期待している。	女性	40 代
トンネル モノレール	女性	50 代
ハッキリ言って、(モノレールの中から)海が見える場所がない。2019 年 10 月から浦添市にモノレールが導入され走るが、3 駅中 1 駅くらいは、(沖縄で一番魅力のある海も見える)58 号線沿に有っても良かったのでは?と思う。できれば、将来、58 号線沿いにも駅が設置されればと思う(予算的には大変と思うが)!!路面電車などが有ってもいいと思う。	男性	60 代
【道路・交通体系(道路整備・交通整備)】 27 件	性別	年齢
那覇市・宜野湾市等(那覇広域内)の公共交通を強化してほしい。一市だけの動きより、三市で一体とした都市計画を考えた方が、ヒト・モノ・カネの充実が図れると思う。	男性	40 代
パイプラインと 330 をつなぐ道路の開通を早くしてほしい。何年工事してるの?と感じている。	女性	30 代
石嶺への抜け道が現在不便だが、早く 2 道路が開通することを願っている。	女性	40 代
ファミリーマート大名団地前店の T 字路横断歩道において、経塚方面から前田トンネル向けの車両に、横断中にもかかわらず、一時停止を無視され、何度も轢かれそうになった。信号機の設置か、警察の取り締まり強化を希望。その他は大変満足している。	男性	20 代
沢峠部落から経塚シティー近くのローソンのある三叉路の青信号の時間が短かすぎる。とくに沢峠部落から大通りに出るときの青信号の時間を長くしてほしい。 ”ナカハラストア”から首里大名に向かう信号に右折矢印がないため、1 台も右折できないときもある。首里石嶺方面から経塚に行くときも右折矢印がないため曲がり切れない時もある。 小・中・高と学校周辺は生徒がたくさんいるので、巻き込み防止や、斜めにも横断できるように『歩車分離式信号』を導入して安全を高めてほしい。 夜中横断歩道を渡ってる人に気づくのが遅くなったりするので、横断歩道全体を明るく照らす照明をつけてほしい。特に OCC から下って、神中あたりの横断歩道(電柱や街路樹が邪魔している)。	男性	50 代
道路交通網の整備が遅れている。 ①通勤路の途中にある信号機の問題(38 号線安波茶 1 丁目交差点(三差路、ホンダ浦添店前)が、朝 7:00 まで点滅信号になっている為、3 分近く本線に合流できない事もあり、困っている。終日通常信号に戻してもらいたい)	女性	50 代

②小湾川沿いの道路(信号機のない交差点)で優先道路を無視して進入してくる車両が多く見られる。点滅式の信号を設置してもらいたい。		
当たり前のように道が暗い。街灯が少なくてびっくり。もう少し LED 街灯があれば…と思った。歩く人があまりいないから仕かたないのかと思ったが…。	女性	40 代
家のまわり(港小周辺)の夜間道が暗くて危ない。通学路になっている場所・信号無く・横断歩道のみで、朝も危ない(港小裏門側周辺)。	女性	20 代
近くの道路が狭く、交通量が多く、歩道も無いので、危険に感じる。トラック等の車両が多く、スピードを出し過ぎている。信号機もない。	男性	40 代
住宅街は、街頭がとても少なく、暗い場所が多くて危険だと思う。人目につみにくい場所も多いので、子供たちの安全・防犯対策をなるべく早めをお願い。	女性	30 代
バルコシティまでの交通整備など。城間～バルコシティの通りまで暗く、歩道を歩いている小学生を夕方に見かけたとき、若干の不安を感じた。	女性	30 代
当山小学校周辺の道路整備(安全な通学路)	女性	30 代
通学路が整備されていない(ぬけ道でスピードを出す車が多いのに、ガードレール等が無い)ので、非常に危険!! 子供の安全を守るためにも強化して欲しい。今年に入って既に、同じ所で 3 件、自転車の子供と車の事故を目撃している。車のマナーが悪すぎ。	男性	30 代
子供たちの通学路が狭い。道がデコボコ。天気が悪い日や夕方は、街灯が少なすぎて、暗い。通学路以外の歩道も、草や枯れ葉が多く、歩きにくい。	女性	30 代
沢岬小学校のスクールゾーンをどうにかしてほしい。昭和薬科から小学校までの道に歩道が無いのは、子供がキケン!!せめて、歩道を作してほしい!!	女性	40 代
これまで、5 つの市町村に住んだが、浦添市は道路の草刈りがされていないと感じる。朝・夕は通勤等で混雑するような道でも、背丈まで伸びている所が多くあり、運転しづらい。子ども達が隠れてしまうので、歩くのが不安。	女性	30 代
大平 2 丁目に住んでいる。自宅から車で移動する際、大平リウボウ方面へ行く際、夕方坂を上がると太陽がまぶしくて、左右から来る車が全くみえず、非常に危険である。まぶしくて、カーブミラーも見えない。夕方の太陽、抜け道が必要。事故が起こらないように対応してほしい。	女性	40 代
道路がデコボコ・歩道が無い・T 字路のミラーが曲がっているまま・捨ててあるミラーがそのまま、等が気になる。リゾート地の開発などにお金をかける前に、市民が使っている道路や歩道、公園のトイレの衛生面に税金を使ってほしい。キレイなのは市役所の近くだけのように感じる。	男性	30 代
交差点への信号・ミラー設置、薄くなった表示の改善を希望する。小さな路地でも、車が多い所に取り付けてほしい。	女性	60 代
道路の状態が悪く、体の悪い方に不向な道の状態を改善してほしい。歩道が狭いのも問題。街路樹が伸びすぎて、街灯が隠れて夜道が暗い。どんな人でも過ごしやすい安全な街づくりを期待する。	女性	30 代
ライフライン(交通)は良くなっていると思う。道路、路肩の草の伸び放題は、如何なものかと思う。特に西原(ニシバルガー)広栄十字路の真ん中。宜野湾との境界の関連か? 街路樹の伸び、総合病院模(パイプライン)のゴムの樹は根元から切っても。台風による倒木など、千葉県のような状態にならないように願う。	女性	60 代
我が家の周りには、空き地や道の雑草が伸び放題になっている所が多い。歩行者や車の通行に支障が	女性	60 代

出ないよう、チェックし改善してもらいたい。		
運動公園管理の事であるが、以前は細めに草刈り等を行っていたが、近年、財政的な問題もあると思うが、草が伸び、景観が良くないので、早々に草刈り等をしてもらいたい。	男性	70 代
神森中正門側の交通量が多く、とても危険。片側に歩道があるが、横断防止柵があるため、区切りのところまで歩く必要があり、不便を感じる。柵を何箇所か区切るなど、改善してほしい。	女性	40 代
歩道の整備(雑草が多く、歩きづらい)。	女性	50 代
建物・道路等でバリアフリーがほとんど無い。細い道路が多い。	男性	50 代
緑や花に包まれた道路も大事だが、歩道そのものが非常に歩きにくい・車道と分けて高くなっているが、店などから道路へ出やすくする為にそこは低くなっている。つまり、高低の差があり、斜めになり、狭いのに、目が見えない方用に真中がボコボコと細長く 2cm 位突き出ているので、年寄りや、杖をついている方々は、歩きにくさの上ない。何故、外国のように平らで歩きやすいのか! 転びそうで、年寄り一人では買物にも出られない。手押し車を押してもガタガタなので危ない。歩道をきちんと作ること! ヒールで歩けない街なんて、東京から沖縄に来て 40 年…未だに歩道が直されていない!!	女性	70 代
【道路・交通体系(渋滞緩和)】 7 件	性別	年齢
渋滞解消の為に道路整備。	男性	40 代
朝の通勤ラッシュ時の、信号待ちがひどい。信号機や交通量調査をして、改善してほしい。	男性	30 代
通勤、通学時間帯は、慢性的に渋滞している道路が多く、車幅が狭い道路も多い。通学路に、歩道が無かったり、暗い道が多くある。	女性	30 代
平日朝夕の通学送迎ラッシュで時々迷惑を受ける。学校に対する指導強化や通学路の整備を計ってほしい。	男性	70 代
パイプラインを車でよく通るが、古島十字路(那覇向け)が、いつも渋滞するので、どうにか改善してほしい。	女性	30 代
安波茶～西原入口は常に渋滞しており、モノレールと西原 IC の開通後はどのような対策があるのか?	男性	40 代
市役所前の渋滞緩和を早急に!	女性	20 代
【道路・交通体系(駐車場問題、違法駐車、交通マナー)】 9 件	性別	年齢
コインパーキング等を増やしてほしい。アパートに住んでいるが、知人・親せきなどが訪問する際、コインパーキング等、駐車場が近くに無いので、困ることがある。	女性	60 代
違法駐車 車の騒音 カラス対策	女性	60 代
路上駐車が多すぎる。なぜ取りしまらないのか?	女性	40 代
路上駐車に関する注意喚起	女性	70 代
違法駐車が多数(取締りを厳しく!!)。事故の元。	女性	不明
違法駐車が多数。軽自動車等(車庫が必要)	男性	60 代
住宅地の路上駐車が多数。特に夜間のマンション周辺など、見通しが悪く狭い道路では危険を感じる事が多い。駐車禁止ではないが、対策はできないのか? 車も人も安全な道路を希望する。	女性	40 代
問 20 に書いたが、自動車社会であることは当面、変わる事はないだろう。その中で運動をする側も、歩行者もマナーやルールを守る事が大切(イエローラインで車線変更をしない。歩行者がいたら止まる。左折の時にちゃんと左側に寄る(大回りしない)。歩行者もだたら横断しない。細い道で横にならんで歩かない。等)、基本的なことを徹底する。スピード違反、飲酒運転等は、その次の問題。	男性	40 代

学校等で、自転車の交通安全教室を拡充して欲しい。小学校だけでなく、中・高校などでも行えば、危険な自転車が減るのではないかな。現状、逆送など危険な自転車は、中・高生以上が多いように思える(一番多いのは大人だが…)。	女性	30代
【福祉】22件 (生活保護、子どもの貧困対策、医療補助、保育園無償化、給食費無料化)	性別	年齢
身近に親せきがいなくて頼れる人がいない人のための支援を充実してほしい。	女性	20代
浦添市は、平均年齢が若いという話をよく聞く分、若い力の使い方(若い人が活躍できる環境づくりや子育て環境の充実)に力を入れた取り組みを、これからもして欲しいと思う。 住みよいまち・住みたくなるまち・生涯を通して住み続けたいまちであってほしいので、“ゆりかごから墓場まで”、あらゆる年代に温かい社会福祉の充実を目指して欲しいと思う。	女性	30代
福祉サービスの充実(他の市町村と比べ、あまり良くない)。	女性	50代
今、日本で一番に取り組んで欲しい事は、少子高齢化対策。若い人達が2人目・3人目を産みたい・育てていきたい!!と思うような対策を、この浦添市から発信して欲しいと思っている。待機児童の問題、医療費の中学卒業迄の無料化、2人目3人目4人目の出産時の祝い金等、取り組む課題は沢山あると思う。他の市町村から浦添市に移住して、子供を生み、育てたいと思えるような、思いきった事をやらない限り、少子高齢化対策にならないと思うので、日本の未来が明るくなる為にも、この浦添市から、“子供を育て安い町づくり”をもっと前に進めてほしいと切に願う。おばあちゃんの願い。	女性	60代
一番大切なのは、子供一人一人が衣食住に困ることのないよう大切にされ、教育の機会を与えられ、将来の国を担う人材になれるよう公的サポートをしていくことが望ましい。高齢者が空缶拾いをしている姿を見るにつけ、若いうちから教育して、しっかり将来に備える意識を植えつける必要がある。	女性	70代
男女平等の前に、男尊女卑がやや強く感じられる。雇用を創出し、市内だけではなく、県全体の景気の底上げを図ってほしい。負のスパイラルが続かないように、雇用の機会を増やしてもらいたい。生活支援はもちろん助かるが、自立できるように、社会保障を充実させてもらいたい。	女性	50代
市民税が高いのが残念！	女性	50代
固定資産税が高い。高齢者にとって、県市民税高い。年金では生活が出来ない為、高齢になっても働いて、自分の生活レベルが安定出来るように働いているが、住民税等も給与から引かれる。初年度の市県民税納税通知書や国民健康保険税が年金から引き落としされているのに、通知書が2回程送られていることが多い。無駄が多い。税金も考えてほしい。生活保護受給者の病院受診、無駄な内服が多い。高齢者には、優しくない。	女性	60代
生活保護を本当に必要としている人達へ、それに見合った対応・支援をお願いしたい。	女性	30代
子供の貧困問題、子供食堂等の充実(補助金等)!!	女性	50代
子や祖父母などが体調が悪化した時、那覇市立病院まで行かなければならない。浦添総合の救急では、研修医が担当し、専門的な知識がないような印象で、那覇市立の時ほどの安心感がない。でも、那覇市立はとても混むので、祖父母を連れて長時間待つのはかわいそう。浦添市立病院ももっと安心できる救急であれば…と思う。	女性	30代
子どもたちの健やかな成長のため、医療費補助(歯科だけでも)を、中学生まで延長してくれるといいなと感じている。歯科は特に、通院回数が多く、家計への負担が大きい。	女性	30代
子供の医療費の無料化を、義務教育の時期まで繰り上げてほしい(団体生活を送り始めるので、色々な病気にかかりやすくなり、病院に通う回数が増えるため)。	女性	30代

妹は重度の障がいがあるが、浦添はとても福祉サービスが充実しており、とてもありがたい。子どもの教育の充実(例えば1学級少人数化、学校施設の充実等)や、医療費の無償化など子育てに優しい市になってくれると、もっといいなと思う。	女性	40代
市町村によって健診の補助がまちまちだが、特に乳がん・子宮がん検診の補助を実施して欲しい。女性は男性よりも検査する部分が多いため、費用関係で未受診が多いのだと思う。	女性	40代
幼稚園だけでなく、保育園も無償化や補助を実施してほしい。	女性	40代
3歳以上無償化にするなら、課税にかかわらず0円にするべき。なんでも保護者のことだけを考えていると、子供が育たずに貧困な子が増える。親をしっかりと育てることが大事。保育園に入れずに困っている人もいれば、保育園に入れて遊んでいる人も、中には居る。働いて市民税を取られる市民の事も考えてほしい。働かないといけないから頑張っているのに、市民税が高すぎる。	女性	60代
子供の給食費無料化	男性	40代
税金が高い割に、子供達の給食に反映する事もない。こんなに議員の数もいて、いったい何にお金を使っているのか分からない。	女性	70代
子育て支援をもう少し充実させてほしい。未就学児童までの子育て支援ではなく、小・中・幼の年代にも何かあれば、浦添市での子育てがもっと良くなると思う。給食費の無償化も、両親の所得に応じて減額するのではなく、浦添市民なら全員無償化にしてくれると嬉しい。	女性	40代
子供手当ても、大きくなるにつれて、お金はかかるのに、手当は減る!!納得いかない。	女性	40代
公立幼稚園の給食問題 小学校の老朽化 沢峠地区は「子だくさん」家庭が多いのにも関わらず、安心して遊ばせられる公園や児童館がない!! 子育てに手厚くない	女性	40代
【図書館】 2 件	性別	年齢
図書館を増やしてほしい。	女性	40代
勉強のできる図書館	女性	60代
【学校】 6 件	性別	年齢
当山小学校の分校実現	女性	30代
当山小の人数問題!!!一クラスの人数を、もう少し減らしても良いと思う。	女性	30代
当山小の分離あるいは小学校の新設が、いつになるのか気になる。浦西駅周囲が宅地化してきた時の、当山小の過大化が心配。新しく移り住んできた子育て世帯も、同様の心配をする様に思う。	男性	30代
浦西区域の小学校増設	男性	40代
障がいのある子・ない子が、共に同時に学べる学校が望ましい。	女性	60代
マンションなど集合住宅建設が進む中、受け入れる教育施設(保育園～中学校)の環境整備が追い付いていないと思う。人口が増えるなら、学校環境を整えないと、子供たちや学校側に影響が出てくると思う。	女性	30代
【教育】 6 件	性別	年齢
中・小の教育者の質の向上(人間性を育成)!! 物ではなく、もっと人間に光をあてた市政を!!	女性	50代
私は、小さい時から浦添で、両親((義)も)みんな浦添市民である。より住みやすい街になるよう、頑張っ てほしい。	女性	20代

子どもが、小さい時から、障がいのある方・外国の方・性的マイノリティーの方など、色々な人に出会えて、差別・偏見なく育ってくれるような、教育の整備を希望する(“差別しない”という教育ではなく、いろいろな人がいる事が“あたりまえ”になってほしい。)		
「スクールカウンセラー」の先生(心の相談室)の勤務日数が、週 4 日から週 3 日に減ってしまったことが、とても残念。その先生が学校にいてくださるから学校に行ける、安心して学校に行けるという生徒がいる。そういう子どもの不安を増幅させたと思う(我が子含め)。子どもたちを大切にするなら、そういう不安を取り除いてやれるよう、そのまま週 4 日もしくは毎日でもいて欲しい先生なのに、あまり理由も知らされないまま事実を受け止めないといけないのは、優しい社会とは言えない。「信頼」は、そんなに簡単に築けるものでなく、積み上げたものがあるのに、すごく残念だった。	女性	40 代
教育。子供たちの笑顔のある街づくりをする。	女性	60 代
教育・福祉の待遇改善(給与の見直し等)、福祉施設の環境見直し	女性	20 代
食に対する活動を推進して欲しい。現代人はミネラル不足により、さまざまな病気になりやすくなっている。時代と共に、便利さや快適さが重要視され、「食文化」がかなり変化してくる。発達障害や、アレルギー疾患を持つ人が普通になっている。浦添市の為にと言うより、未来の日本の為に、今の子供達を健やかに育て、未来を担ってもらうには、今生きてる中高年の方々が、食に対する意識を変えていく事が、何より重要だと私は思う。	女性	40 代
【学童、子どもが学べる場所】 3 件	性別	年齢
学童が足りない。	女性	40 代
雨の日でも、子どもが安全に遊べる場所を増やしてほしい。 子どもが自分から行きたくなるような勉強施設！！	女性	20 代
保育園に通う子供を育てているので、やはり子供の問題が一番身近に感じる。男女平等や共同参画を実現するなら、教育に対する父親の意識を高める講座や父親教室をもっと開いて欲しいし、呼びかけも必要。祖父母の教育も重要なので、昔の育児との違いや医学知識など、学んでもらえる場が欲しい。 共働きなので、おけいこ事等にも通わせたいのだが、どうしても土日しか時間がないのに、市民の子供向け教室等も、土日の教室が少なく、平日だと実質参加できない。もう少し、平日も働いている親向けに考えて欲しい。 動物愛護や性教育、性的少数者に対する生き方等も、小さい頃からの教育が不可欠である。学校と協力して、充実させて欲しい。	女性	40 代
【子育てしやすい環境、待機児童、保育所】 17 件	性別	年齢
医療の充実、商業施設の充実しているこのまちにずっと住みたい。子育てしやすいまちなので満足している。	女性	40 代
子供が産まれたばかりなので、これからのびのびと暮らしてくれるような市になってほしいと思う。	女性	20 代
親子手帳をもらう時に、一緒にマタニティマークを配ってほしい。	女性	30 代
子育て世代なので待機児童問題が気になる。保育園を充実させて、子どもが何歳になっても認可に入れるようにしてほしい。 浦添市是那覇市と隣接しており、若い世代が集まる町だと思う。子育てしやすい町になれば、地域の活性化にもつながると思う。	女性	30 代
引越してきた人への態度が冷たい(保育科)。子育てしやすい環境と聞いていたのに、共働きで 4 月入園で保育園落選という結果が、非常に残念だった。	男性	30 代

引越したので、地域に知り合いもおらず、子どもの環境でつながりが広がることを期待していた。		
保育園や学童の待機児童の問題解決が、早期にできるよう望む。	女性	40 代
待機児童のゼロをめざして、県内の市町村で、1 番になってほしい(市長の株が上がる)。	男性	60 代
保育所等の少なさ(兄弟がいても、同じ保育園に入れられていないので、送迎がとても大変である。) 0～2 歳児の保育料が、非課税世帯のみ、無償。 家族で遊べるレクリエーション施設等が、まだまだ少ないと思うので、できたらとても良いと思う。	女性	30 代
保育園の待機児童が多い。認可も認可外も、子育てを大変とする 0～2 才児の保育園受入がもっと寛容になってほしい。	女性	20 代
保育園を増やしてほしい！	女性	50 代
保育施設の拡充に期待(就労者の増加につながる)。	男性	30 代
待機児童がゼロになるよう、認可・認可外を含め滞りなく改善してほしい。また、保育士の労働条件の改善も重要。福祉サービス等もさらに充実されてほしい。 とりあえず消費税 10%をやめてください。しんどすぎる。年収 200 万円台の低所得者にとっては苦しい。税を上げるよりも、ムダを見直しカットし、価値あるもの・ことに使うセンスがないので、将来に希望が持てない。高齢者よりも、これからの若者・子供にフォーカスして政治をしてほしい。	女性	20 代
バルコ内のていんさぐの家は、利用しにくい。前の所に戻してほしい!!! (忙しいママさん達は、あんなに混んでいる場所に、わざわざベビーを預けないと思う)	女性	30 代
子育て支援センター”ていんさぐ”が、バルコシティの中に移って、使いにくくなった(親がトイレに行けない。隣の有料の所の音がうるさくて、先生と話していても、聞こえない。狭くなって、遊べるスペースが少ない。ドアなどが無いので、子供が外に出てしまう。)	女性	30 代
税金が他のところより高いのに、なぜ、福祉に関していつも一歩遅れているのか。市役所の夜のライトアップのお金は、税金か?なぜ、ライトアップする必要があるのか。保育園も小規模ばかり増えて、普通の保育所の定員はどこもいっぱいである。市役所で働いている人の子だけ必ず入所できて、子どもが多い家族の子が枠から外れ、別の保育園に行き来するのはおかしい。保育所・保育園の労働環境が、他の市に比べ浦添はブラックだと聞く。市からの補助は、他に比べてどうなのか?だから保育の質も落ちているのではないかとまじゅんらんど高すぎる。市民プールであれば、もっと安くしていいと思う。税金が高い意味が、暮らしていて全然わからない。	男性	30 代
現在、子供のリハビリ(通所)のため、毎日、中部療育センターへ通っている。その為、毎日の移動時間がかかる事で、パート時間があわない為、夜間にパートする事にした。浦添に療育センターが出来ると噂話は聞いているが、いつ頃なのか?ショートや日中一時利用出来る場所がなかなかない(空がない)、入所が優先等。送迎等があればとても助かる。得に緊急時、夜間など、本当に困った時は、どうしたらいいのか、毎日それが心配。福祉だけじゃなく、一般の子供達でもショートが利用できる場所を作してほしい。世話をしている人が病気や入院時に困るので、世話をしている人にもやさしい町づくりをお願い。	男性	40 代
発達支援を受けている娘がいるが、幼稚園では延長保育は受けられないと言われ、午後はデイケアに行かせている。デイケアが 10 時からのため、長期休暇の時は困っている。発達に障害がある子も、時間外預かりが可能にしてほしい。ファミリーサポートも、夏休みの間毎日となると、金銭的に厳しい。	女性	40 代
【青少年】 1 件	性別	年齢
私達の世代では、浦添市の小中学生は評判が良くなかった。青少年の健全育成に期待。	男性	30 代
【介護】 2 件	性別	年齢

他市町村に比べ、介護保険申請に時間を要し、介護サービスが必要な方々に有効にサービスが受けられない。介護申請後、迅速に対応してほしい。	女性	30 代
老人介護について認定が厳しい。利用できる施設も増やしてほしい。	女性	50 代
【高齢者対策】 10 件 (雇用・就労、交通手段、地域コミュニティ、健康)	性別	年齢
高齢化対策をもう少し考えてほしい。	男性	60 代
私は 60 代。契約満了による退職(65 才)をしたが、年金のみでは生活できないので、せめて 70 代まで働きたいのだが、高齢者採用の企業が少なく、厳しい状況。これまでの経験も活かした職を希望しながら、幅広く探している。浦添市の行政で、市内の企業にも、60 代以上の働く意欲の有る方を紹介できるよう、企業への働きかけや相談窓口の設置を希望する。独身の 1 人住まい、働く意欲はあるが、現実には厳しい。	女性	60 代
浦添市は生活環境が整っており住みよいと感じている。しかし、現在は車の運転ができ、いつでも行きたいところへ行けるが、免許を返納したら、これまで通りの生活かできるのかと不安になる。	女性	60 代
老人福祉について。老人は交通手段が無いので、運動やレクサーサービスを受けたくても、その場へ行く事が難しい。コミュニティバスなどはコストがかかるかもしれないが、各自治会館で、気軽に受けれる運動・レクサークルへ通える交通手段があると助かる。運動レクで元気になると、結果的に未病につながり、医療費削減になると思う。	女性	40 代
普段何げに思うこと。浦添市港川 1 丁目在住の一人暮らしで、今は車のある生活をしている。車を返上した時、市役所とかバスで行くと思うが、バス停まで 30 分掛かる。足が弱わったらどうでしょう。健康に留意してジム(ジスタス浦添)に通っているが、月¥9,720、年間¥116,640 掛かっている。病気の方々への手厚さも大事と思うが、今頑張っている人達を応援して頂けたら、この先、高齢者が元気な浦添市になるのではないかなと思う。 年一度、半日ドック(健診センター)を受けている。今年は¥21,844 だった。特定健診券で随分助かっているが、血液検査で解かる項目をもっと増やしてもらえると、もっと有意義になると思う。	女性	60 代
元気高齢者(虚弱高齢者も含む)が利用しやすいプール等に通うためのバスの手配等、きめ細かく意見を聴取し、運転免許を返上しても、安心して市の施設が利用できるようにしてほしい。	男性	70 代
70 才以上の方は運転を諦めずを得ないと思うが、私の住んでいる牧港などはバスの回数が少ないので、車を手放すか迷う。自分の車が持てなくても、交通が便利になればと思う。もう少し贅沢を云わせて頂けら、76 才以上の方は、モノレールやバスなどが使えたらと思っている。年と共に病院行くのが増えるから、そう考えるのは私だけか？ 高齢ドライバーと云われて淋しい思いをしているので、年を召した方々が楽しく出来る集会所みたいなのが出来たらいいな。欲張りさんより。	女性	70 代
年金生活になった時生活が大変になるようで心配なので、お金がかからないサークルや、地域の人たちとのコミュニケーションができる場所が多くあると良いと思う。	女性	50 代
各地域で、専門家による「健康体操教室」をお願いしたい。健康づくりをしながら、地域の方々との交流の場にもなると思う。	女性	60 代
老人向けの低料金(100-200 円)のジムや、無料のカラオケ教室があれば良い。	男性	70 代
【防災】 1 件	性別	年齢
宮城二丁目に住んでいるが、去年から台風時の停電が増えている。何十年も大丈夫だったのに、なぜここ 2 年で増えているのか。不満。	女性	30 代

【上下水道】 4 件	性別	年齢
屋富祖 1 丁目の下水も臭い。どうにかしてほしい。	女性	30 代
上水道の PFOS(有機フッ素化合物)の問題について、改善してほしい。沖縄の水道水がこんなにおいしく無いとは、こちらにくるまで知らなかった。水道水が飲みたくないから、水を買うんだと納得。	女性	40 代
牧港川の水質汚染問題!	女性	20 代
牧港 3 丁目(ハイツ)に在住だが、坂の上～下水整備がなされておらず、雨の日に大量の雨がそのまま激流となり、急坂の通学路を流れ、牧港川(柵なし)の所へ流れるため、子供たちが流されないか不安。	女性	30 代
【ゴミ・リサイクル】 7 件	性別	年齢
ゴミ袋に持ち手をつけてほしい。	男性	30 代
ゴミ袋は手提式にしてほしい。	男性	60 代
浦添市のごみ袋の改善をお願いしたい。那覇市や沖縄市は、取っ手付のごみ袋を使用している。ごみを出す時、しぼるのにとっても便利である。基地内ではひも付ごみ袋を使用していた。握力がない女性や老人は、ごみ袋の口をしぼるのが、とても大変。取っ手付か、ひも付のごみ袋を、お願い! マッサージ券も、増やしてほしい。	女性	40 代
浦添市指定ゴミ袋について:サイズ「中」と「小」の間のサイズが欲しい。形も、レジ袋のような U バックにしてほしい。他の市・町・村では、U バックタイプのものがあり、使い勝手が良いと思う。	女性	40 代
浦添市のゴミ出しについて、資源ゴミは、袋に入れて出せるようにした方が良い。ゴミ出し費用等が値上がりすることになってもいいので、早急に対応してほしい。集合住宅は、カゴやゴミが散らかっていて、毎週不快。	男性	30 代
ゴミの分別(特に燃えないゴミ)が変わったが、周知が足りないし、分かりづらい。もっと分かりやすく周知して欲しい。また、資源ゴミはペットボトルなど軽いものが多いので、なるべく早く回収して欲しい。風の強い日など道路に散乱して危険。	女性	30 代
資源ゴミの出し方がイマイチ。なぜ、カン・ビン・ペットボトルを、「カゴ」に入れて出すのか、理解ができない。変えてほしいと思う。	女性	30 代
【環境】 4 件	性別	年齢
森林伐採も反対だ。いずれ何十年後、酸素も、買う時代になるのでは?	女性	40 代
西海岸の自然保護	男性	50 代
西海岸道路ができて嬉しいが、海岸を汚さないか不安。特にパルコ(サンエー)前に人が多く、海にゴミを捨てないか心配。ポイ捨て・ゴミの廃棄が無ければ良いが!	男性	60 代
環境(自然)容量が縮少し、生態系の維持が困難になったと感じている。てだこ市民大学などで、自然環境の学習カリキュラムを導入してほしい。	男性	60 代
【エネルギー】 1 件	性別	年齢
もっと再生可能エネルギーの導入を図るべき。	男性	50 代
【米軍基地対策】 5 件	性別	年齢
米軍飛行機が朝・夜問わず、うるさい。子どもの寝る時間にも飛ぶので、眠れない。	女性	30 代
米軍の飛行機等が、夜遅くにうるさく、低空を飛ぶのはやめてほしい。	男性	40 代
県外から転居して来て約 20 年浦添で生活しているが、公共施設が充実しており、とても住みやすい所である。でも最近、オスプレイなど米軍機の低空飛行がとても気になる。マンションの上層に住んでいる	女性	40 代

ので、騒音がすごい。以前はこんなに低く飛んでいなかった様な気がする。		
今の浦添市に一言。夜の 9 時過ぎてもオスプレイが飛んでいる。市長は、なんとかすべき。	男性	60 代
浦添市に軍港は要らない。	女性	60 代
【牧港補給地区跡地利用】 4 件	性別	年齢
一日も早く牧港補給基地の返還を、目に見えるように、国・県と交渉してほしい。生きている内に素晴らしい街になるよう、見てみたい(新都心や北谷の美浜地区みたいに)。	男性	60 代
軍港移設、浦添案支持する。地元の計画を進めてほしい。県、那覇は、浦添の事を考えていない!	男性	60 代
三市(那覇・浦添・宜野湾)にある米軍団地の返還後の利用について、県内与野党で協力して考え、将来の子供たちの生活環境を善くしてほしい。	男性	40 代
牧港地区返還後の町づくり(おもろまち参考)	男性	60 代
【多文化共生と国際社会】 1 件	性別	年齢
浦添市は、外国人や県外からの移住者も多く在住しているので、沖縄県の多文化共生の在り方を示してほしい。	女性	40 代
【LGBT】 2 件	性別	年齢
現在取り組まれていると思うが、同性パートナーシップ条例が、早く導入されたら嬉しい。レインボー都市うらそえの実現を、心待ちにしている。	その他	20 代
那覇市に便乗したりする対策は不要(LGBT などは論外)。	男性	40 代
【そ族昆虫・犬・猫等の対策】 1 件	性別	年齢
犬や猫の殺処分をゼロにしてほしい。生き物を大事にすることが、ひとや生き物をとりまくまちを大切にすることにつながるのでは? 生き物の商業目的の販売も禁止すべき。	女性	40 代
【その他】 5 件、特になし 5 件	性別	年齢
アンケートを出したら、500 円の賞品券などもらえると、嬉しい。	女性	30 代
申し訳ないが、回答できない所があった。4 月に引越し、来たばかりので…。	女性	60 代
問 24 これまでの様々な取組の具体的な事業の中間報告を読んでないので、回答しかねている。	女性	60 代
問 24: 内容が具体的に解らず粗に回答した。もっとイメージできる設問内容にしてほしい。	男性	70 代
私(月 2 回病院通い、パーキンソン病?)は、年のせいか手もふるえるし、目も緑内障で視力も悪く衰え、判断力も衰え、次回から他の人を選んで郵送してほしい。	女性	70 代
特になし	男性	30 代
特になし	女性	50 代
特になし	男性	50 代
なし	男性	60 代
なし	男性	60 代

参考資料 市民アンケート調査票

浦添市まちづくりに関するアンケート調査

ご回答は、該当する番号に○印を記入してください。

回答は、送られてきた封筒に記載されているあて名のご本人が記入してください。

問1 あなたの性別に○をつけてください。(1つだけ)

1 男性	2 女性	3 その他
------	------	-------

問2 あなたの年齢はどの年代にあたりますか。あてはまるものに○をつけてください。(1つだけ)

1 20代	2 30代	3 40代	4 50代
5 60代	6 70代		

問3 あなたが居住しているエリアはどこですか。あてはまるものに○をつけてください。(1つだけ)

1 北地区	上野、浦添市街地住宅、牧港、マチナタウン、牧港ハイム、安川
2 中央北地区	港川、港川崎原、浦城、緑ヶ丘、伊祖、浅野浦
3 中央西地区	城間、屋敷祖、宮城、仲西、大平
4 西地区	小湾、神森、勢理客、内間
5 中央地区	浦添ハイム、仲間、安波茶、浦添ニュータウン、茶山
6 南地区	沢崎、経塚、浦添グリーンハイム、前田、県営沢崎高層住宅、県営経塚団地、前田公務員宿舎
7 東地区	当山、当山ハイム、西原一区、西原二区、広栄、陽迎橋、浦西

問4 あなたのお住まいは、次のうちどれにあたりますか。あてはまるものに○をつけてください。(1つだけ)

1 持ち家	2 分譲マンション	3 民家借家(戸建て)	4 公営住宅
5 給与住宅 (社宅・公務員住宅等)	6 賃貸アパート、マンション	7 間借り・下宿	8 その他 ()

問5 あなたは、浦添市に何年お住まいですか。あてはまるものに○をつけてください。(1つだけ)

※生まれてからずっと浦添市にお住まいの方は、居住年数にかかわらず、「8 生まれてからずっと」を選択してください。

1 1年未満	2 1年以上5年未満	3 5年以上10年未満	4 10年以上20年未満
5 20年以上30年未満	6 30年以上40年未満	7 40年以上	8 生まれてからずっと

問6 あなたのご職業等は、次のうちどれにあたりますか。あてはまるものに○をつけてください。(1つだけ)

1 会社員、団体職員	2 公務員、教員	3 自営業及び家族従業	4 農林水産業
5 専門職・自由業 (医師、弁護士、芸術家等)	6 学生	7 パート・アルバイト	8 家事専業
9 無職 (退職者を含む)	10 その他 ()		

問7 世帯内の就業状況についてお伺いします。

次の中から収入を得るために就労を行っている人について、あてはまるものに○をつけてください。(1つだけ)

1 世帯内で就業しているのは、私のみである (正規の職員従業員)	2 世帯内で就業しているのは、私のみである (派遣事業所の派遣社員)
3 世帯内で就業しているのは、私のみである (パート・アルバイト)	4 世帯内で私の配偶関係にあるものが就業している
5 世帯内で私と配偶関係にあるものが就労している (共働きである)	6 世帯内でだれも就業していない

問8 あなたにとって、浦添市は住みよいまちであると思いますか。あてはまるものに○をつけてください。(1つだけ)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 住みよいまちである | 2 どちらかといえば、住みよいまちである |
| 3 どちらかといえば、住みにくいまちである | 4 住みにくいまちである |

【問8で、「1 住みよいまちである」、「2 どちらかといえば、住みよいまちである」と回答した方におたずねします。】

※問9をご回答ののち、問11にお進みください。

問9 浦添市が住みよいまちである主な理由をお答えください。あてはまるものに○をつけてください。(2つだけ)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 近くの自然環境が良い | 2 公共施設が整っている |
| 3 長年住み慣れている | 4 仕事に都合がよい |
| 5 交通が便利 | 6 子育てや教育環境が良い |
| 7 買物が便利 | 8 市民福祉が充実している |
| 9 周囲の人たちが親切である | 10 その他 () |

【問8で、「3 どちらかといえば、住みにくいまちである」、「4 住みにくいまちである」と回答した方におたずねします。】

※問10をご回答ののち、問11にお進みください。

問10 浦添市が住みにくいまちである主な理由をお答えください。あてはまるものに○をつけてください。(2つだけ)

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 1 みどりなど自然環境が少ない | 2 交通の危険や騒音がある |
| 3 なんとなく住み慣れない | 4 仕事の都合が良くない |
| 5 交通の便が悪い | 6 子育てや教育環境が悪い |
| 7 買い物不便 | 8 市民福祉が行き届いていない |
| 9 近所づきあいがむずかしい | 10 生活環境(排水、ごみ、悪臭、騒音等)が良くない |
| 11 その他 () | |

これ以降の設問については、全員がご回答ください。

問11 あなたにとって、浦添市はこれからも住み続けたいところですか。あてはまるものに○をつけてください。(1つだけ)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 ずっと住み続けたい | 2 どちらかといえば、住み続けたい |
| 3 どちらかといえば、市外に移りたい | 4 市外に移りたい |
| 5 どちらともいえない | |

問12 地域活動やボランティア活動等、市民活動に参加したことがありますか。あてはまるものに○をつけてください。(1つだけ)

- | | | | |
|------------|----------------|-------------|-------|
| 1 現在参加している | 2 過去に参加したことがある | 3 参加したことがない | 4 その他 |
|------------|----------------|-------------|-------|

問13 地域の活動により多くの人が参加するようになるために必要なことは何だと思いますか。

あてはまるものに○をつけてください。(1つだけ)

- | | |
|--------------------------|--------------------------------|
| 1 活動内容を積極的に広報すること | 2 団体の情報がオープンになっていること |
| 3 企画・運営に気軽に参加できる仕組みがあること | 4 活動と一緒に仲間や知り合いがいること |
| 5 活動・行事の内容を魅力的にすること | 6 活動に参加するときの役割や協力内容が明確化されていること |
| 7 市民が求める地域課題に沿って活動すること | 8 地域の様々な人や団体との情報交換や交流の場があること |
| 9 その他() | |

問14 社会全体でみた場合、男女の平等についてどう思いますか。あてはまるものに○をつけてください。(1つだけ)

- | | | |
|----------------|-------------------------|---------|
| 1 男性の方が優遇されている | 2 どちらかというと、男性の方が優遇されている | 3 平等である |
| 4 女性の方が優遇されている | 5 どちらかというと、女性の方が優遇されている | 6 わからない |
| 7 その他 | | |

問15 性的少数者の人権を守るためにどのようなことが必要だと思いますか。あてはまるものに○をつけてください。(1つだけ)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 社会全体での教育や啓発 | 2 学校等、子どもの頃からの教育や啓発 |
| 3 社会制度（法制度や条例制定等）の整備 | 4 社会環境（トイレ・更衣室等）の整備 |
| 5 性的少数者に関する相談や支援の充実 | 6 特に必要ない |
| 7 その他() | |

問16 通勤・通学の際に利用する主な交通手段は何ですか。あてはまるものに○をつけてください。(1つだけ)

- | | | | |
|---------------|---------|--------|----------|
| 1 通勤・通学をしていない | 2 徒歩 | 3 バス | 4 自家用車 |
| 5 自転車 | 6 オートバイ | 7 タクシー | 8 その他() |

問17 買物や通院など、日常生活で利用する主な交通手段は何ですか。あてはまるものに○をつけてください。(1つだけ)

- | | | | |
|---------|--------|----------|-------|
| 1 徒歩 | 2 バス | 3 自家用車 | 4 自転車 |
| 5 オートバイ | 6 タクシー | 7 その他() | |

問18 通勤・通学、日常生活などの移動に際し、日頃、どのような点の整備・対策をする必要があると感じていますか。

あてはまるものに○をつけてください。(1つだけ)

- | | |
|-------------------|---------------------------------|
| 1 道路網の整備 | 2 道路幅員の拡幅 |
| 3 歩道と車道の分離 | 4 自転車・歩行者専用道路を増やす |
| 5 軌道(モノレールなど)の整備 | 6 バス路線の改善 |
| 7 路上駐車等の排除と駐車場の整備 | 8 ノーマイカーデー(自動車を使わず他の交通手段を利用)の徹底 |
| 9 交通安全教育の徹底 | 10 その他() |

問19 牧港補給地区の跡地利用について、どのような活用の仕方が望ましいですか。あてはまるものに○をつけてください。(2つだけ)

- | | |
|--|-------------------------------|
| 1 海岸地域と一体となった都市海洋リゾート地が望ましい | 2 港湾地域と一体となった流通商業地の拡大が望ましい |
| 3 国道58号線沿道と一体となった商業・業務地が望ましい | 4 緑豊かで快適な住宅地が望ましい |
| 5 レクリエーション・アミューズメント施設を主とした遊び空間の創出が望ましい | 6 教育・文化・福祉施設を主とした教育・文化地域が望ましい |
| 7 浦添市の経済を支える工業団地が望ましい | 8 その他() |

問20 住みよいまちづくりを進めるうえで、あなたの地域で解決が急がれる問題はどのようなものですか。

(ア)～(ウ)の面それぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ2つだけ)

(ア) 安心できる地域づくりの面から

- | | |
|--------------------------------|----------------------------|
| 1 街頭・防犯灯が必要 | 2 道路や公共施設に体が不自由な人への配慮が必要 |
| 3 信号機・ガードレール・スクールゾーン等交通安全施設が必要 | 4 浸水・地すべり等の災害対策が必要 |
| 5 緊急避難場所が必要 | 6 防犯・防災に対する住民組織が必要 |
| 7 かかりつけ医師や身近な医療サービスの充実が必要 | 8 保育所やケアセンター等の福祉サービスの充実が必要 |
| 9 野犬・ねずみ・ハブ対策等が必要 | 10 その他() |

(イ) 快適な地域づくりの面から

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 1 身近な公園・広場の整備 | 2 海・河川・湧水等を活かした水辺(親水)空間の整備 |
| 3 排水路の整備 | 4 ゴミの分別収集やリサイクル(再利用)等の徹底指導 |
| 5 騒音・悪臭等の公害防止対策 | 6 緑や花に包まれた道路空間の整備 |
| 7 緑地の保全・整備 | 8 その他() |

(ウ) 愛着ある地域づくりの面から

- | | | |
|--------------------------|-------------|--------------------|
| 1 伝統行事の継承と復活 | 2 文化財の保全整備 | 3 スポーツ・文化サークル活動の充実 |
| 4 青年会・婦人会・老人クラブ等組織の結成・強化 | 5 自治会活動の拡充 | 6 地域公民館の整備 |
| 7 児童館の整備 | 8 まちなみ景観づくり | 9 地域の緑化活動 |
| 10 その他() | | |

問21 浦添市のことを知るうえで、最も役立っている情報の入手方法はどれですか。

主に利用するものに○をつけてください。(2つだけ)

- | | | | |
|-----------------|----------------|------------|---|
| 1 市の広報誌(広報うらそえ) | 2 チラシ・パンフレット | 3 自治会長 | 4 行政懇談会等 |
| 5 近所の人・友人・知人 | 6 新聞・テレビ等のマスコミ | 7 市のホームページ | 8 市の公式SNS(公式アプリ「うらこロ」、Facebook、twitter) |
| 9 その他() | | | |

問22 あなたは、現在の第4次浦添市総合計画(2011～2020年)で掲げたまちづくりの目標が、

「太陽と緑にあふれた国際性ゆたかな文化都市」であることをご存知ですか。あてはまるものに○をつけてください。(1つだけ)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問23 あなたが期待する浦添市の将来像は次のうちどれですか。あてはまるものに○をつけてください。(3つまで)

- | | |
|---|------------------------------|
| 1 ヒト・モノ・情報・文化など国際的な交流がさかんなまち | 2 企業と研究機関等が共同開発できる先端企業育成の拠点 |
| 3 浦添城跡や国立劇場おきなを拠点とした歴史文化のかおるまち | 4 ごみやエネルギーの有効利用など環境共生を実践するまち |
| 5 緑に包まれたうらおいのある住環境の整ったまち | 6 日常生活や余暇活動に生きがいを感じる健康長寿のまち |
| 7 支援が必要な方(高齢者、障がい者等)も一般の方も公平に暮らせる人にやさしいまち | 8 子どもたちが健やかに伸びる教育文化のまち |
| 9 海を活かしたリゾート・レクリエーションのまち | 10 公共交通の利便性が高いまち |
| 11 その他() | |

問24 浦添市では、これまで様々な取組を行ってきました。これらの取組についてあなたの満足度をお答えください。

また、今後の5年間に、取り組みの重要度(優先度)についても回答をお願いいたします。(満足度、重要度それぞれ1つに○)

	これまでの取組に対する満足度					今後の取組の重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	とても重要	重要	普通	重要でない	全く重要でない
【記入例】										
暮らしと交流を支え、活力ある個性豊かな産業の振興 ・魅力ある商業環境の整備 ・歴史と都市文化を生かした観光産業の創造	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
1 希望と活力にあふれた生活創造都市										
暮らしと交流を支え、活力ある個性豊かな産業の振興 ・魅力ある商業環境の整備 ・歴史と都市文化を生かした観光産業の創造	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
都市環境を生かした魅力ある生産業の振興 ・都市型農業の確立・つくり育てる水産業の振興 ・地域資源を活かしたものづくり産業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
働きやすい労働環境の確保 ・雇用機会の創出と就労の支援・ゆとりある就業環境の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
西海岸の環境を活かした交流拠点の形成 ・港湾の整備、新規産業拠点の形成 ・都市近郊型海浜リゾートの形成・港湾環境の保全と創出 ・伝統、文化、産業の交流拠点の形成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
魅力ある新たな都市空間の創造 ・魅力ある市街地の創出・牧港補給地区跡地利用の促進 ・米軍基地対策の促進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
安全・快適で利便性の高い道路・交通体系の整備 ・道路・交通体系の整備・幹線道路の整備 ・生活道路の整備及び管理 ・道路・交通施設的安全性・快適性の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
快適な市民生活を支える上下水道の整備 ・水の安定供給と安心・快適な給水 ・上水道事業の運営基盤の強化・下水道環境の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2 世界へ翼を広げる交流文化都市										
一人ひとりの個性を伸ばす就学前(幼稚園)教育の充実 ・多様なニーズに対応した就学前教育の充実 ・人格形成の基礎をつくる教育環境の充実 ・地域との連携を活かした園づくりの推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
生きる力を育む学校教育等の充実 ・確かな学力の向上・豊かな人間性や創造性の育成 ・新しい時代に対応する環境づくり・信頼される学校づくり ・安心して学校に通い、学べる就学支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
地域で見守る青少年の健全育成 ・青少年健全育成体制の充実・青少年団体活動の促進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
学習の成果が活かされる市民協働のまちづくり ・まちづくり生涯学習推進体制の充実 ・生涯学習活動の振興・生涯学習拠点の整備・充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
いつでも、どこでも、だれでも楽しめる生涯スポーツの推進 ・生涯スポーツ、スポーツ交流の推進・スポーツ環境の整備・充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
誇りと愛着の持てる市民文化芸術の創造 ・浦添らしい特色ある文化芸術活動の推進 ・文化施設の活用と連携	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

	これまでの取組に対する 満足度					今後の取組の 重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	とても重要	重要	普通	重要でない	全く重要でない
2 世界へ翼を広げる交流文化都市										
歴史と文化の薫るまちづくり ・歴史・文化遺産の保存・整備・活用 ・歴史と文化のいきづなまちづくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
国際交流を基調とした平和なまちづくり ・友好都市との交流促進 ・多文化共生社会の形成と国際交流・国際協力の推進 ・南米移住者「架け橋」となるさなる交流 ・世界平和への貢献	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3 ともに支え合う健康福祉都市										
ゆいの心と笑顔でつなげる地域福祉の推進 ・地域保健福祉活動の充実 ・保険、医療、福祉サービス体制の整備 ・人にやさしいまちづくりの推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
生涯元気に暮らせる健康づくりの推進 ・健康増進体制の充実 ・健康増進サービスの充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
“子どもを主役に”のまちづくりの推進 ・地域ぐるみの子育て支援の充実 ・児童・子育て家庭への支援の充実 ・多様な保育サービスの充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
高齢者が心豊かでいきいきと暮らせる健康長寿社会の形成 ・地域福祉サービス・介護予防の充実 ・社会参加と生きがいの創出	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
障がいのある人も地域で自立し、ともに生きる地域社会づくりの推進 ・自立した日常生活の支援・社会参加の促進 ・介護・訓練等給付の充実 ・福祉施設の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
安心な生活を支える公的サービスの確保 ・低所得者福祉の充実 ・母子・父子及び寡婦世帯福祉の充実 ・国民健康保険制度等の円滑な運営等 ・国民年金制度の周知 ・介護保険制度の円滑な運営	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4 安全安心でやすらぎにみちた快適環境都市										
地域特性を踏まえた災害に強いまちづくりの推進 ・地域防災対策等の充実 ・災害に強い土地利用・都市基盤の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
事故・災害時にも安心できるまちづくりの推進 ・消防体制の整備・拡充 ・救急体制の整備・拡充	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
安全な日常生活が送れるまちづくりの推進 ・交通安全対策の推進 ・防犯対策の推進 ・消費生活の安定と向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
花と緑と水を配したまちづくりの推進 ・緑地空間の確保 ・魅力ある公園づくり ・花と緑のまちづくり ・川と海の魅力づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
連続した緑地と歴史、文化を活かした景観まちづくりの推進 ・歴史と未来が織りなす美しいまちの形成 ・快適でうるおいのあるやさしいまちの形成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
環境にやさしいまちづくりの推進 ・環境にやさしいまちづくりの推進 ・エネルギーの有効利用の推進 ・公害の防止 ・快適な環境づくり ・墓地対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
川の再生と循環型社会の推進 ・ごみの減量化とリサイクルの促進 ・廃棄物の適正な処理の推進 ・生活排水の適正な処理の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

	これまでの取組に対する満足度					今後の取組の重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	とても重要	重要	普通	重要でない	全く重要でない
5 ひと・まち・未来が輝く市民協働都市										
市民協働によるまちづくりの推進 ・市民参画機会の拡充と協働によるまちづくりの推進 ・ボランティア団体やNPO等の活動支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
市民の生活と活動を支える情報共有の推進 ・広報・広聴活動の充実と広報手段の多様化 ・情報公開・個人情報保護制度の円滑な運用 ・電子化による行政サービスの向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
心のふれあうコミュニティ活動の推進 ・地域コミュニティ活動の拡充 ・地域・まちづくりへの参画の促進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
一人ひとりが輝く男女共同参画社会の実現 ・男女行動参画の視点に立った施策改革の推進 ・男女共同参画を実現する環境整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
効率的・効果的な行財政運営の推進 ・事務の効率化 ・計画行政の推進 ・政策形成の充実と評価制度の導入	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
行財政運営の基盤強化 ・歳入の安定化 ・歳出の弾力化 ・民間活力の導入	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
地方分権と広域連携の推進 ・地域の視点に立ったまちづくりの推進 ・広域連携の推進 ・国や県等との連携	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

問25 【自由回答欄】浦添市の将来に対する夢や希望、あるいはあなたが身近に感じる問題などを自由にご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力いただきありがとうございました。
同封の返信用封筒（切手不要）に封入し、**9月27日(金)**までにご投函ください。

学生アンケート

学生アンケート

1 調査概要

調査の目的

「第五次浦添市総合計画」策定のための基礎資料とする。

学生のまちづくりに対する夢や期待等を意向調査によって把握することを目的とする。

調査期間

令和元年 9 月 9 日(月)～令和元年 9 月 27 日(金)

調査対象

浦添市内の小学校 5 年生、中学校 2 年生、高校 2 年生の 1 クラス 2 名(男女各 1 名)を対象に実施した。各学校の協力による配布回収方式とした。

配布数:244 件 有効回収率:231 件 有効回収率:94.7%

	学校名	対象学年	配布数	クラス数	配布数	回答数
1	浦添小学校	5年生	1クラス2名ずつ	3クラス分	6	6
2	仲西小学校	5年生	1クラス2名ずつ	4クラス分	8	8
3	神森小学校	5年生	1クラス2名ずつ	3クラス分	6	6
4	浦城小学校	5年生	1クラス2名ずつ	6クラス分	12	12
5	牧港小学校	5年生	1クラス2名ずつ	3クラス分	6	6
6	当山小学校	5年生	1クラス2名ずつ	5クラス分	10	10
7	内間小学校	5年生	1クラス2名ずつ	3クラス分	6	6
8	港川小学校	5年生	1クラス2名ずつ	5クラス分	10	10
9	宮城小学校	5年生	1クラス2名ずつ	4クラス分	8	6
10	沢峠小学校	5年生	1クラス2名ずつ	3クラス分	6	6
11	前田小学校	5年生	1クラス2名ずつ	3クラス分	6	6
1	浦添中学校	2年生	1クラス2名ずつ	6クラス分	12	12
2	仲西中学校	2年生	1クラス2名ずつ	7クラス分	14	14
3	神森中学校	2年生	1クラス2名ずつ	7クラス分	14	14
4	港川中学校	2年生	1クラス2名ずつ	6クラス分	12	12
5	浦西中学校	2年生	1クラス2名ずつ	4クラス分	8	8
6	昭和薬科大学附属中学校	2年生	1クラス2名ずつ	5クラス分	10	6
1	浦添高等学校	2年生	1クラス2名ずつ	10クラス分	20	18
2	陽明高等学校	2年生	1クラス2名ずつ	6クラス分	12	11
3	浦添工業高等学校	2年生	1クラス2名ずつ	7クラス分	14	12
4	那覇工業高等学校	2年生	1クラス2名ずつ	7クラス分	14	18
-	那覇工業高等学校(定時制)	2年生	1クラス2名ずつ	3クラス分	6	12
5	浦添商業高等学校	2年生	1クラス2名ずつ	7クラス分	14	12
6	昭和薬科大学附属高等学校	2年生	1クラス2名ずつ	5クラス分	10	0

上段:配布数
下段:回収率・数

小中学校計	
23校	244
94.7%	231

小学校	
11校	84
97.6%	82

中学校	
6校	70
94.3%	66

高校	
6校	90
92.2%	83

調査結果を見る際の注意事項

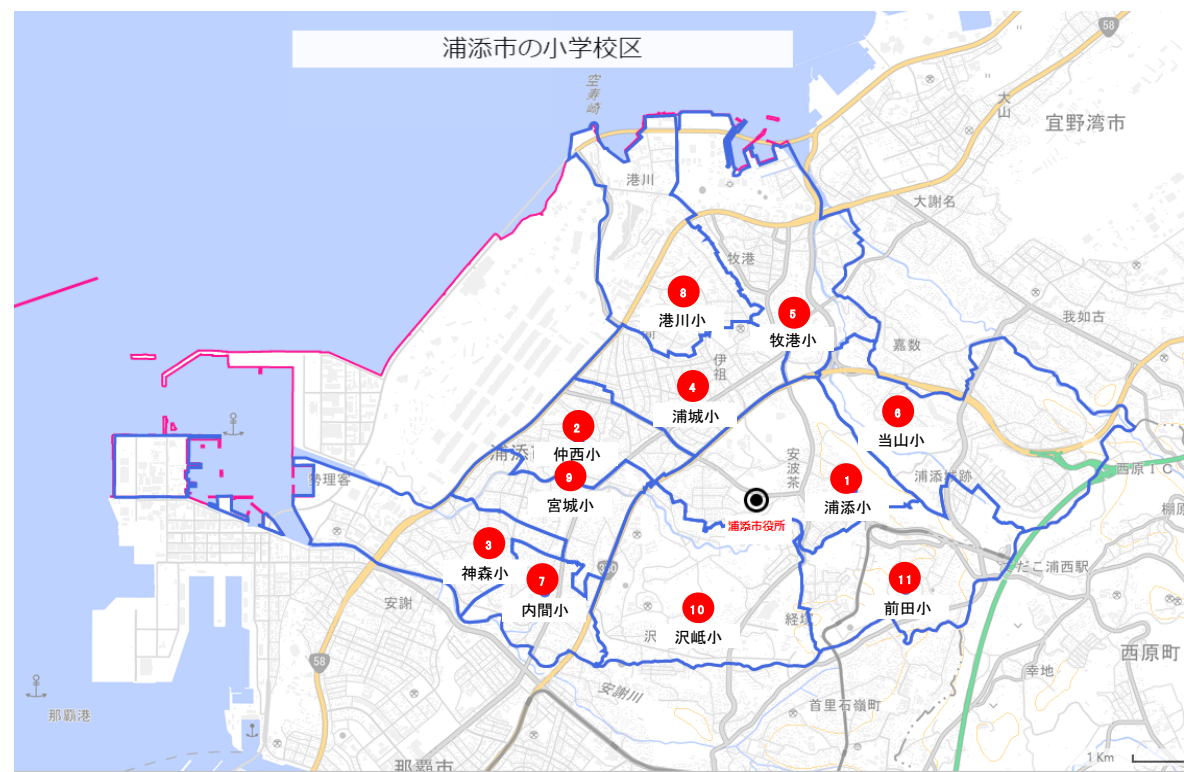
	小学生		中学生		高校生
	前回調査 (H20 年調査)	今回調査 (R1 年調査)	前回調査 (H20 年調査)	今回調査 (R1 年調査)	今回調査 (R1 年調査)
調査対象	小学 456 年生	小学 5 年生	中学 123 年生	中学 2 年生	高校 2 年生
配布数	240 件	84 件	202 件	70 件	90 件
回収数	227 件	82 件	188 件	66 件	83 件
回収率	94.6%	97.6%	93.1%	94.3%	92.2%
調査方法	1 クラス 2 名(男女各 1 名)を対象に実施した。各学校の協力による配布回収方式とした。				
注意点	小学生と中学生は、11 年前に実施した前回調査との経年比較についても言及している。 前回調査では高校生向けアンケートは実施していない。				

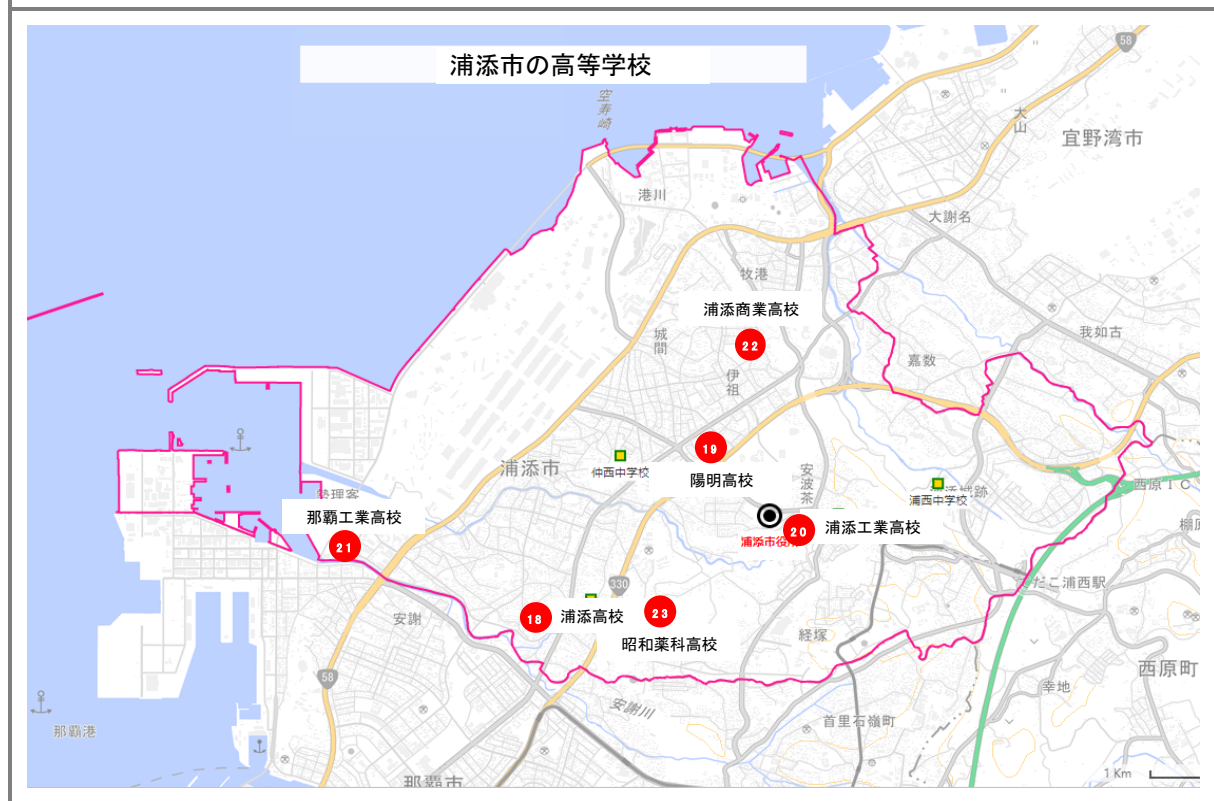
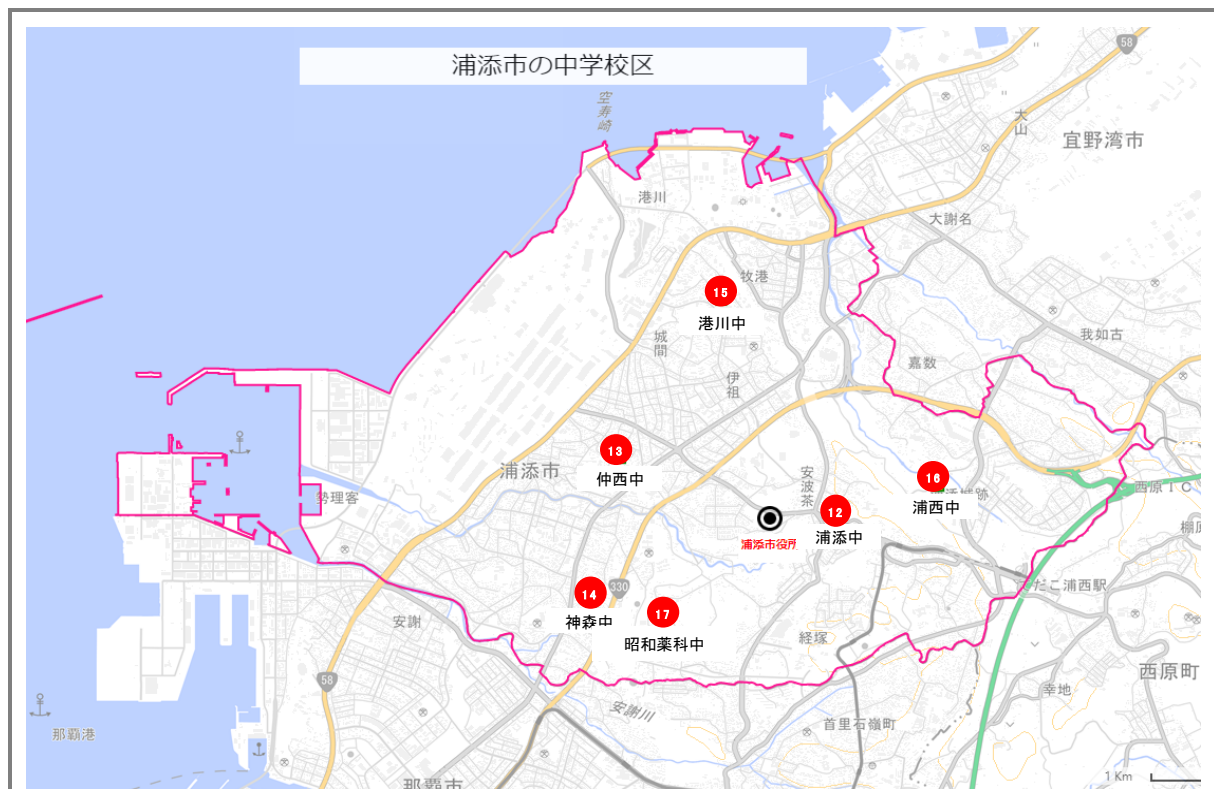
		H20 年	R1 年
小学生	合計	226 100.0%	82 100.0%
	男性	109 51.5%	41 50.0%
	女性	117 51.5%	41 50.0%
中学生	合計	188 100.0%	66 100.0%
	男性	90 47.9%	33 50.0%
	女性	98 52.1%	33 50.0%
高校生	合計	—	83
		—	100.0%
	男性	—	36
		—	43.4%
	女性	—	28
		—	33.7%
	不明	—	19
		—	22.9%

※H20 年調査では、【高校生】向けアンケートは実施していない。

■学校区分図

小学校11校		中学校6校		高等学校6校				
1	浦添小	仲間2-47-1	12	浦添中	仲間2-46-1	18	浦添高校	内間3-26-1
2	仲西小	屋富祖2-32-1	13	仲西中	屋富祖2-13-1	19	陽明高校	字 大平488
3	神森小	勢理客1-4-1	14	神森中	内間1-6-1	20	浦添工業高校	経塚1-1-1
4	浦城小	伊祖2-13-1	15	港川中	港川1-1-1	21	那覇工業高校	勢理客4-22-1
5	牧港小	牧港2-14-1	16	浦西中	当山3-1-1	22	浦添商業高校	伊祖3-11-1
6	当山小	当山2-34-1	17	昭和薬科大学附属中	字 沢岨450	23	昭和薬科大学附属高校	字 沢岨450
7	内間小	内間4-3-1						
8	港川小	城間4-37-1						
9	宮城小	宮城3-7-3						
10	沢岨小	字 沢岨998						
11	前田小	字 前田333						





2 調査結果

2-1-問 1 学校

小学生の回答は 82 名、中学生の回答は 66 名、高校生の回答は 83 名。

学校別の内訳は下記のとおりである。

■回答者の学校

■今回調査

【小学生】11校			【中学生】6校			【高校生】6校		
浦添小学校	6	7.3%	浦添中学校	12	18.2%	浦添高等学校	18	21.7%
仲西小学校	8	9.8%	仲西中学校	14	21.2%	陽明高等学校	11	13.3%
神森小学校	6	7.3%	神森中学校	14	21.2%	浦添工業高等学校	12	14.5%
浦城小学校	12	14.6%	港川中学校	12	18.2%	那覇工業高等学校	18	21.7%
牧港小学校	6	7.3%	浦西中学校	8	12.1%	浦添商業高等学校	12	14.5%
当山小学校	10	12.2%	昭和薬科大学附属中学校	6	9.1%	昭和薬科大学附属高等学校	12	14.5%
内間小学校	6	7.3%	不明	0	0.0%	不明	0	0.0%
港川小学校	10	12.2%	全体	66	100.0%	全体	83	100.0%
宮城小学校	6	7.3%						
沢崎小学校	6	7.3%						
前田小学校	6	7.3%						
不明	0	0.0%						
全体	82	100.0%						

2-1-問 2 性別

小学生中学生の男女比率は 5 割ずつ、高校生では不明が 2 割強。

今回調査は、小中学生ともに、男性 50% 女性 50% である。高校生の回答者の内訳は、男性 43.4%：女性 33.7%：不明 22.9% である。

■回答者の性別

■経年比較

	小学生				中学生				高校生	
	前々回調査 (H21年調査)		今回調査 (R1年調査)		前々回調査 (H21年調査)		今回調査 (R1年調査)		今回調査 (R1年調査)	
男性	109人	48.0%	41人	50.0%	90人	47.9%	33人	50.0%	36人	43.4%
女性	117人	51.5%	41人	50.0%	98人	52.1%	33人	50.0%	28人	33.7%
不明	1人	0.4%	0人	0.0%		0.0%	0人	0.0%	19人	22.9%
全体	227人	100.0%	82人	100.0%	188人	100.0%	66人	100.0%	83人	100.0%
性別										
	H20年				R1年					

2-1-問 3 学校生活は楽しいか

学校生活は「楽しい」が、小中学生では約 9 割、高校生では 6 割。

今回調査では、小学生と中学生では「楽しくない」という回答が無かった。

経年比較では、「楽しい」と回答した小学生は、92.9%から 87.8%へ、前回調査より評価が下がっている。反対に、「楽しい」と回答した中学生は、84.6%から 87.9%へ、前回調査より評価が上がっている。

「楽しい」と回答した高校生は 61.4%と、他の学年と比べ、とりわけ回答割合が低かった。

■今回調査

		合計	楽しい	どちらとも いえない	楽しくない	不明
小学生	合計	82 100.0%	72 87.8%	10 12.2%	0 0.0%	0 0.0%
	男性	41 100.0%	36 87.8%	5 12.2%	0 0.0%	0 0.0%
	女性	41 100.0%	36 87.8%	5 12.2%	0 0.0%	0 0.0%
中学生	合計	66 100.0%	58 87.9%	8 12.1%	0 0.0%	0 0.0%
	男性	33 100.0%	29 87.9%	4 12.1%	0 0.0%	0 0.0%
	女性	33 100.0%	29 87.9%	4 12.1%	0 0.0%	0 0.0%
高校生	合計	83 100.0%	51 61.4%	11 13.3%	3 3.6%	18 21.7%
	男性	36 100.0%	29 80.6%	5 13.9%	2 5.6%	0 0.0%
	女性	28 100.0%	22 78.6%	5 17.9%	1 3.6%	0 0.0%
	不明	19 100.0%	0 0.0%	1 5.3%	0 0.0%	18 94.7%

【小学生】1 位楽しい(87.8%)、2位どちらともいえない(12.2%)、3位楽しくない(0.0%)

【中学生】1 位楽しい(87.9%)、2位どちらともいえない(12.1%)、3位楽しくない(0.0%)

【高校生】1 位楽しい(61.4%)、2位どちらともいえない(13.3%)、3位楽しくない(3.6%)

■前回調査

		合計	楽しい	どちらとも いえない	楽しくない	不明
小学生	合計	226 100.0%	210 92.9%	14 6.2%	2 0.9%	0 0.0%
	男性	109 100.0%	101 92.7%	6 5.5%	2 1.8%	0 0.0%
	女性	117 100.0%	109 93.2%	8 6.8%	0 0.0%	0 0.0%
中学生	合計	188 100.0%	159 84.6%	23 12.2%	6 3.2%	0 0.0%
	男性	90 100.0%	78 86.7%	10 11.1%	2 2.2%	0 0.0%
	女性	98 100.0%	81 82.6%	13 13.3%	4 4.1%	0 0.0%

【小学生】1 位楽しい(92.9%)、2位どちらともいえない(6.2%)、3位楽しくない(0.9%)

【中学生】1 位楽しい(84.6%)、2位どちらともいえない(12.2%)、3位楽しくない(3.2%)

2-1-問 4 学校が楽しくない・どちらともいえない理由

学校が楽しくない・どちらともいえない理由として、小中学生は授業と宿題を、高校生は学校の決まりを、挙げている。

学校が楽しくない・どちらともいえない理由として、小学生は「授業が早くて追い付かない」「宿題が多すぎる」、中学生は「宿題が多すぎる」、高校生は「学校の決まりが多すぎて窮屈」を1位に挙げている。

「授業が早くて追い付かない」は小学生 40.0%、中学生 37.5%、高校生 28.6%と、高学年に行くほど減少している。また、「学校の決まりが多すぎて窮屈」は小学生 20.0%、中学生 25.0%、高校生 35.7%と、高学年に行くほど増加している。

経年比較では、中学生の「学校の決まりが多すぎて窮屈」の割合が 44.8%から 25.0%へ、減少している。また、中学生では、「授業が早くて追い付かない」「宿題が多すぎる」の割合が、前回調査に引き続き、高い。

■今回調査

		授業が早くて追い付かない	宿題が多すぎる	先生にもっと気づいてほしい	友だちとうまくいかない	友だちがいない	学校の決まりが多すぎて窮屈	その他	無回答
小学生	合計	4 40.0%	4 40.0%	0 0.0%	3 30.0%	0 0.0%	2 20.0%	5 50.0%	0 0.0%
	男性	2 40.0%	2 40.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	3 60.0%	0 0.0%
	女性	2 40.0%	2 40.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	1 20.0%	2 40.0%	0 0.0%
中学生	合計	3 37.5%	4 50.0%	3 37.5%	2 25.0%	0 0.0%	2 25.0%	2 25.0%	0 0.0%
	男性	1 25.0%	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%
	女性	2 50.0%	2 50.0%	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%
高校生	合計	4 28.6%	0 0.0%	4 28.6%	1 7.1%	2 14.3%	5 35.7%	5 35.7%	1 7.1%
	男性	1 14.3%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	4 57.1%	3 42.9%	0 0.0%
	女性	3 50.0%	0 0.0%	3 50.0%	1 16.7%	2 33.3%	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%
	不明	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%

【小学生】1位 その他(50.5%)、2位 授業が早くて追い付かない、宿題が多すぎる(40.0%)

【中学生】1位 宿題が多すぎる(50.0%)

2位 授業が早くて追い付かない、先生にもっと気づいてほしい(37.5%)

【高校生】1位 学校の決まりが多すぎて窮屈、その他(35.7%)、

3位 授業が早くて追いつかない、宿題が多すぎる(28.6%)

■今回調査の自由意見

小学生	男性	宿題が嫌だ。
	女性	落ち着けない。
	女性	うるさい。友達と遊びたい。
	男性	体育で、苦手の体操などが多い。
中学生	女性	クラスメイトが嫌いになりそう
	男性	解けない問題があるとイライラする
高校生	男性	通学路の登り坂が辛い
	男性	休日の方が数十倍楽しい
	女性	なんか知らんけど楽しくない
	男性	クラスの1人が大声出して授業を妨害してくる

■前回調査

		授業が早く 追い付か ない	宿題が多 すぎる	先生にも 気づかっ てほしい	友だちと うまくい かない	友だちが いない	学校の決 まりが多 すぎて窮 屈	その他	無回答
小学生	合計	1 6.3%	4 25.0%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	4 25.0%	6 37.5%	1 6.3%
	男性	1 12.5%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	2 25.0%	1 12.5%
	女性	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	2 25.0%	4 50.0%	0 0.0%
中学生	合計	6 10.7%	4 13.8%	0 0.0%	3 10.3%	0 0.0%	13 44.8%	6 20.7%	3 10.3%
	男性	2 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 16.7%	0 0.0%	5 41.7%	2 16.7%	1 8.3%
	女性	4 23.5%	4 23.5%	0 0.0%	1 5.9%	0 0.0%	8 47.1%	4 23.5%	2 11.8%

【小学生】1位その他(37.5%)、2位宿題が多すぎる、学校の決まりが多すぎて窮屈(25.0%)

【中学生】1位学校の決まりが多すぎて窮屈(44.8%)、2位その他(20.7%)、3位宿題が多すぎる(13.8%)

2-1-問 5 放課後の過ごし方

放課後の過ごし方として、いずれの学生も、「クラブや部活動」「友だちと外で遊ぶ」が多く、小学生は「家で勉強する」、中学生は「インターネットサイトを見る」の割合が高い。

放課後の過ごし方の状況をみると、「クラブや部活動」が多く、中学生の83.3%、高校生の47.0%、小学生の46.3%を占めている。「友だちと外で遊ぶ」は、小学生の40.2%、高校生の36.1%、中学生の19.7%を占めている。「インターネットサイトを見る」は、高校生の41.0%、中学生の40.9%、小学生の26.8%を占めており、高学年にいくほど増加傾向にある。「家で勉強する」は、小学生の58.5%、中学生の33.3%、高校生の18.1%を占めており、高学年にいくほど減少傾向にある。また、「学習塾へ行く」も、小学生の26.8%、中学生の24.2%、高校生の12.0%を占めており、高学年にいくほど減少傾向にある。さらに、高校生では、「何もしないで過ごす」(19.3%)が多い。

経年比較をみると、小学生では、「友達と外で遊ぶ」が53.5%から40.2%へ△13.3%減少、「習い事をする」が48.7%から35.4%へ△13.3%減少、「コンピューターゲームをする」が3.1%から18.3%へ+15.2%増加している。中学生では、「学習塾へ行く」が48.9%から24.2%へ△24.7%減少、「友達と外で遊ぶ」が36.7%から19.7%へ△17.0%減少、「クラブや部活動」が67.0%から83.3%へ+16.3%増加している。

■今回調査

		クラブや部活動	友だちと外で遊ぶ	学習塾へ行く	習い事(そろばん、ピアノ)をする	テレビ番組を見る	インターネットサイト(You tubeなど)を見る	コンピューターゲームをする
小学生	合計	38 46.3%	33 40.2%	22 26.8%	29 35.4%	22 26.8%	23 28.0%	15 18.3%
	男性	24 58.5%	17 41.5%	12 29.3%	10 24.4%	10 24.4%	13 31.7%	11 26.8%
	女性	14 34.1%	16 39.0%	10 24.4%	19 46.3%	12 29.3%	10 24.4%	4 9.8%
中学生	合計	55 83.3%	13 19.7%	16 24.2%	11 16.7%	18 27.3%	27 40.9%	9 13.6%
	男性	31 93.9%	6 18.2%	8 24.2%	1 3.0%	8 24.2%	13 39.4%	7 21.2%
	女性	24 72.7%	7 21.2%	8 24.2%	10 30.3%	10 30.3%	14 42.4%	2 6.1%
高校生	合計	39 47.0%	30 36.1%	10 12.0%	4 4.8%	15 18.1%	34 41.0%	9 10.8%
	男性	17 47.2%	11 30.6%	3 8.3%	1 2.8%	3 8.3%	13 36.1%	7 19.4%
	女性	9 32.1%	10 35.7%	5 17.9%	1 3.6%	8 28.6%	17 60.7%	0 0.0%
	不明	13 68.4%	9 47.4%	2 10.5%	2 10.5%	4 21.1%	4 21.1%	2 10.5%

		トランプなどの室内ゲームをする	本やマンガを読む	家事の手伝いをする	親の仕事の手伝いをする	家で勉強をする	何もしないで過ごす	その他
小学生	合計	2 2.4%	14 17.1%	9 11.0%	4 4.9%	48 58.5%	3 3.7%	10 12.2%
	男性	2 4.9%	4 9.8%	5 12.2%	2 4.9%	20 48.8%	2 4.9%	7 17.1%
	女性	0 0.0%	10 24.4%	4 9.8%	2 4.9%	28 68.3%	1 2.4%	3 7.3%
中学生	合計	2 3.0%	15 22.7%	8 12.1%	2 3.0%	22 33.3%	0 0.0%	5 7.6%
	男性	1 3.0%	10 30.3%	3 9.1%	1 3.0%	11 33.3%	0 0.0%	1 3.0%
	女性	1 3.0%	5 15.2%	5 15.2%	1 3.0%	11 33.3%	0 0.0%	4 12.1%
高校生	合計	2 2.4%	11 13.3%	19 22.9%	3 3.6%	15 18.1%	16 19.3%	14 16.9%
	男性	2 5.6%	5 13.9%	6 16.7%	1 2.8%	6 16.7%	6 16.7%	8 22.2%
	女性	0 0.0%	4 14.3%	8 28.6%	2 7.1%	6 21.4%	6 21.4%	5 17.9%
	不明	0 0.0%	2 10.5%	5 26.3%	0 0.0%	3 15.8%	4 21.1%	1 5.3%

【小学生】1 位家で勉強をする(58.5%)、2位クラブや部活動(46.3%)、3位友だちと外で遊ぶ(46.3%)

【中学生】1 位クラブや部活動(83.3%)、2位インターネットサイト(You tube など)を見る(40.9%)、
3位家で勉強をする(33.3%)

【高校生】1 位クラブや部活動(47.0%)、2位インターネットサイト(You tube など)を見る(41.0%)、
3位友だちと外で遊ぶ(36.1%)

■今回調査の自由意見

小学生	男性 4 件	学童に行く
	女性 1 件	学童に行く
	男性	体操
	男性	プール
	女性	昼寝、家でピアノをする
	男性	ゲーム
	女性	チロルの世話
中学生	女性 2 件	学校で勉強する
	男性	宿題
	女性	話し合い
高校生	男性 4 件	アルバイト
	女性 3 件	アルバイト
	男性	学校で勉強する
	男性 1 件	講習
	女性 2 件	講習
	男性	ラジオ
	男性	ジムに行く
	不明	絵を描く

■前回調査

		クラブや部活動	友だちと外で遊ぶ	学習塾へ行く	習い事(そろばん、ピアノ)をする	テレビ番組を見る	インターネットサイト(You tubeなど)を見る	コンピューターゲームをする
小学生	合計	94 41.6%	121 53.5%	65 28.8%	110 48.7%	54 23.9%	－ －	7 3.1%
	男性	52 47.7%	66 60.6%	35 32.1%	45 41.3%	23 21.1%	－ －	6 5.5%
	女性	42 35.9%	55 47.0%	30 25.6%	65 55.6%	31 26.5%	－ －	1 0.9%
中学生	合計	126 67.0%	69 36.7%	92 48.9%	34 18.1%	56 29.8%	－ －	12 6.4%
	男性	63 70.0%	45 50.0%	40 44.4%	9 10.0%	24 26.7%	－ －	7 7.8%
	女性	63 64.3%	24 24.5%	52 53.1%	25 25.5%	32 32.7%	－ －	5 5.1%

		トランプなどの室内ゲームをする	本やマンガを読む	家事の手伝いをする	親の仕事の手伝いをする	家で勉強をする	何もしないで過ごす	その他
小学生	合計	15 6.6%	41 18.1%	44 19.5%	3 1.3%	124 54.9%	6 2.7%	11 4.9%
	男性	10 9.2%	20 18.3%	14 12.8%	1 0.9%	57 52.3%	4 3.7%	5 4.6%
	女性	5 4.3%	21 17.9%	30 25.6%	2 1.7%	67 57.3%	2 1.7%	6 5.1%
中学生	合計	3 1.6%	30 16.0%	26 13.8%	4 2.1%	61 32.4%	15 8.0%	11 5.9%
	男性	2 2.2%	18 20.0%	9 10.0%	3 3.3%	34 37.8%	4 4.4%	5 5.6%
	女性	1 1.0%	12 12.2%	17 17.3%	1 1.0%	27 27.6%	11 11.2%	6 6.1%

【小学生】1 位家で勉強をする(54.9%)、2位友だちと外で遊ぶ(53.5%)、

3位習い事(そろばん、ピアノ)をする(48.7%)

【中学生】1 位クラブや部活動(67.0%)、2位学習塾へ行く(48.9%)、3位友だちと外で遊ぶ(36.7%)

2-1-問 6 日頃遊ぶところ

日頃遊ぶところとして、いずれの学生も、「自分の家」「友達の家」が多く、小学生は「近くの公園や空き地」、中高生は「ショッピングセンターや本屋、ビデオ店」の割合が高い。

日頃遊ぶところとして、高学年にいくほど減少するのは、「自分の家」(小学生 76.8%、中学生 51.5%、高校生 45.8%)、「友だちの家」(小学生 56.1%、中学生 3.9%、高校生 27.7%)、「近くの公園や空き地」(小学生 53.7%、中学生 27.3%、高校生 18.1%)であった。反対に、「ショッピングセンターや本屋、ビデオ店」(小学生 7.3%、中学生 65.2%、高校生 71.1%)は高学年にいくほど増加している。

経年比較をみると、小学生では、「自分の家」が 63.7%から 76.8%へ+13.1%増加している。中学生では、「友達の家」が 58.5%から 27.7%へ△14.6%減少している一方、「ショッピングセンターや本屋、ビデオ店」の割合が 46.3%か 71.1%へ+18.9%増加している。

■今回調査

		自分の家	友達の家	近くの公園 や空き地	ゲームセン ター	道路や駐車 場	近くの山や 川	海や港	ショッピン グセンター や本屋、ビ デオ店	その他
小学生	合計	63 76.8%	46 56.1%	44 53.7%	5 6.1%	5 6.1%	0 0.0%	1 1.2%	6 7.3%	14 17.1%
	男性	33 80.5%	22 53.7%	23 56.1%	4 9.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.4%	2 4.9%	11 26.8%
	女性	30 73.2%	24 58.5%	21 51.2%	1 2.4%	5 12.2%	0 0.0%	0 0.0%	4 9.8%	3 7.3%
中学生	合計	34 51.5%	29 43.9%	18 27.3%	8 12.1%	2 3.0%	0 0.0%	4 6.1%	43 65.2%	2 3.0%
	男性	21 63.6%	16 48.5%	13 39.4%	4 12.1%	1 3.0%	0 0.0%	3 9.1%	13 39.4%	1 3.0%
	女性	13 39.4%	13 39.4%	5 15.2%	4 12.1%	1 3.0%	0 0.0%	1 3.0%	30 90.9%	1 3.0%
高校生	合計	38 45.8%	23 27.7%	15 18.1%	14 16.9%	1 1.2%	0 0.0%	11 13.3%	59 71.1%	8 9.6%
	男性	20 55.6%	12 33.3%	6 16.7%	2 5.6%	1 2.8%	0 0.0%	8 22.2%	22 61.1%	4 11.1%
	女性	9 32.1%	3 10.7%	5 17.9%	9 32.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.6%	25 89.3%	3 10.7%
	不明	9 47.4%	8 42.1%	4 21.1%	3 15.8%	0 0.0%	0 0.0%	2 10.5%	12 63.2%	1 5.3%

【小学生】1 位自分の家(76.8%)、2位友達の家(56.1%)、3位近くの公園や空き地(53.7%)

【中学生】1 位ショッピングセンターや本屋、ビデオ店(65.2%)、2位自分の家(51.5%)、
3位友達の家(43.9%)

【高校生】1 位ショッピングセンターや本屋、ビデオ店(71.1%)、2位自分の家(45.8%)、
3位友達の家(27.7%)

■今回調査の自由意見

小学生	男性 3 件	学校
	男性	運動場
	男性 2 件	学童
	男性	児童センター
	男性	公園
	女性	家の近く
	女性	友達のお家の周辺
	男性	自治会
	女性	ゲーム
	男性	あまり遊ばない
	中学生	男性 児童館など
高校生	男性	アミューズメントパーク
	男性	カラオケ
	女性 2 件	カラオケ
	不明	カラオケ
	女性	映画館
	男性	劇場
	男性	ラーメン屋さん
	不明	国際通り

■前回調査

		自分の家	友達の家	近くの公園 や空き地	ゲームセン ター	道路や駐車 場	近くの山や 川	海や港	ショッピング センター や本屋、ビ デオ店	その他
小学生	合計	144 63.7%	135 59.7%	123 54.4%	1 0.4%	23 10.2%	2 0.9%	0 0.0%	26 11.5%	28 12.4%
	男性	65 59.6%	68 62.4%	71 65.1%	1 0.9%	12 11.0%	1 0.9%	0 0.0%	7 6.4%	11 10.1%
	女性	79 67.5%	67 57.3%	52 44.4%	0 0.0%	11 9.4%	1 0.9%	0 0.0%	19 16.2%	17 14.5%
中学生	合計	81 43.1%	110 58.5%	59 31.4%	23 12.2%	11 5.9%	1 0.5%	14 7.4%	87 46.3%	16 8.5%
	男性	39 43.3%	58 64.4%	35 38.9%	6 6.7%	8 8.9%	1 1.1%	8 8.9%	23 25.6%	10 11.1%
	女性	42 42.9%	52 53.1%	24 24.5%	17 17.3%	3 3.1%	0 0.0%	6 6.1%	64 65.3%	6 6.1%

【小学生】1 位自分の家(63.7%)、2位友達の家(59.7%)、3位近くの公園や空き地(54.4%)

【中学生】1 位友達の家(58.5%)、2位ショッピングセンターや本屋、ビデオ店(46.3%)、
3位自分の家(43.1%)

2-1-問 7 日頃遊ぶ相手

日頃遊ぶ相手として、いずれの学生も、「同級生」「兄弟姉妹」が多く、小学生は「下級生」、中高生は「ひとり」の割合が高い。小学生も中学生も、「ひとりで」遊んでいる割合が増加傾向にある。

日頃遊ぶ相手として、「同級生」が最も多く、小学生と中学生の93.9%、高校生の95.2%を占めている。次いで回答の多い「兄弟姉妹」(小学生39.0%、中学生16.7%、高校生12.0%)「ひとり」(小学生28.0%、中学生18.2%、高校生15.7%)は、高学年にいくほど減少している。

経年比較では、「ひとり」の割合が、小学生は11.5%から28.0%へ+16.5%、中学生は10.1%から15.7%へ+5.6%増加している。

■今回調査

		同級生	上級生	下級生	兄弟姉妹	親	おじいちゃん、おばあちゃん	ひとり	その他
小学生	合計	77 93.9%	20 24.4%	25 30.5%	32 39.0%	11 13.4%	2 2.4%	23 28.0%	3 3.7%
	男性	39 95.1%	14 34.1%	17 41.5%	14 34.1%	6 14.6%	1 2.4%	15 36.6%	1 2.4%
	女性	38 92.7%	6 14.6%	8 19.5%	18 43.9%	5 12.2%	1 2.4%	8 19.5%	2 4.9%
中学生	合計	62 93.9%	5 7.6%	2 3.0%	11 16.7%	5 7.6%	0 0.0%	12 18.2%	2 3.0%
	男性	29 87.9%	4 12.1%	2 6.1%	4 12.1%	2 6.1%	0 0.0%	8 24.2%	0 0.0%
	女性	33 100.0%	1 3.0%	0 0.0%	7 21.2%	3 9.1%	0 0.0%	4 12.1%	2 6.1%
高校生	合計	79 95.2%	6 7.2%	5 6.0%	10 12.0%	5 6.0%	1 1.2%	13 15.7%	1 1.2%
	男性	34 94.4%	2 5.6%	1 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 19.4%	0 0.0%
	女性	26 92.9%	4 14.3%	4 14.3%	9 32.1%	3 10.7%	1 3.6%	5 17.9%	1 3.6%
	不明	19 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%	2 10.5%	0 0.0%	1 5.3%	0 0.0%

【小学生】1位同級生(93.9%)、2位兄弟姉妹(39.0%)、3位下級生(30.5%)

【中学生】1位同級生(93.9%)、2位ひとり(18.2%)、3位兄弟姉妹(16.7%)

【高校生】1位同級生(95.2%)、2位ひとり(15.7%)、3位兄弟姉妹(12.0%)

■今回調査の自由意見

小学生	女性 2件	いところ
	男性	部活メンバー
中学生	女性	家族
高校生	女性	いところ

■前回調査

		同級生	上級生	下級生	兄弟姉妹	親	おじいちゃん、おばあちゃん	ひとり	その他
小学生	合計	205 90.7%	37 16.4%	60 26.5%	86 38.1%	28 12.4%	11 4.9%	26 11.5%	14 6.2%
	男性	104 95.4%	23 21.1%	36 33.0%	31 28.4%	14 12.8%	4 3.7%	12 11.0%	3 2.8%
	女性	101 86.3%	14 12.0%	24 20.5%	55 47.0%	14 12.0%	7 6.0%	14 12.0%	11 9.4%
中学生	合計	182 96.8%	24 12.8%	12 6.4%	27 14.4%	2 1.1%	0 0.0%	19 10.1%	4 2.1%
	男性	88 97.8%	13 14.4%	8 8.9%	11 12.2%	1 1.1%	0 0.0%	9 10.0%	2 2.2%
	女性	94 95.9%	11 11.2%	4 4.1%	16 16.3%	1 1.0%	0 0.0%	10 10.2%	2 2.0%

【小学生】1 位同級生(90.7%)、2位兄弟姉妹(38.1%)、3位下級生(26.5%)

【中学生】1 位同級生(96.8%)、2位兄弟姉妹(14.4%)、3位上級生(12.8%)

2-1-問 8 日頃遊べるところ(こんなところがほしい)

日頃遊べるところ(こんなところがほしい)として、いずれの学生も、「スポーツや野球ゲームができる広場」「遊園地・ミニ動物園」を求める声が多い。小中学生では「友達と過ごせる秘密の隠れ家」、高校生では「ビーチ」の割合が高い。

日頃遊べるところ(こんなところがほしい)として声が多かったのは、「友達と過ごせる秘密の隠れ家」(小学生 68.3%、中学生 33.3%、高校生 30.1%)、「スポーツや野球ゲームができる広場」(中学生 43.9%、小学生 35.4%、高校生 31.3%)、「遊園地・ミニ動物園」(中学生 54.5%、高校生 38.6%、小学生 32.9%)であった。

経年比較では、「友達と過ごせる秘密の隠れ家」が小学生では 51.8%から 68.3%へ+16.5%増加している。中学生では、「ビーチ」が 39.4%から 25.8%へ△13.6%減少している一方、「遊園地・ミニ動物園」が 37.2%から 54.5%へ+17.3%増加、「友達と過ごせる秘密の隠れ家」が中学生では 18.6%から 30.1%へ+14.7%増加している。

■今回調査

		魚やエビなどが泳いでいる川	いろんな昆虫や植物(果物)がある森	友達と過ごせる秘密の隠れ家	自分たちで作る畑	スポーツや野球ゲームができる広場	遊園地・ミニ動物園	ビーチ	外国の人たちと一緒に遊べるところ	ゲームセンター	自由にパソコンが利用できる施設	その他
小学生	合計	24 29.3%	15 18.3%	56 68.3%	7 8.5%	29 35.4%	27 32.9%	16 19.5%	7 8.5%	14 17.1%	14 17.1%	3 3.7%
	男性	15 36.6%	8 19.5%	27 65.9%	2 4.9%	20 48.8%	7 17.1%	6 14.6%	2 4.9%	8 19.5%	13 31.7%	1 2.4%
	女性	9 22.0%	7 17.1%	29 70.7%	5 12.2%	9 22.0%	20 48.8%	10 24.4%	5 12.2%	6 14.6%	1 2.4%	2 4.9%
中学生	合計	12 18.2%	6 9.1%	22 33.3%	1 1.5%	29 43.9%	36 54.5%	17 25.8%	7 10.6%	9 13.6%	10 15.2%	7 10.6%
	男性	9 27.3%	5 15.2%	6 18.2%	0 0.0%	18 54.5%	10 30.3%	8 24.2%	1 3.0%	5 15.2%	7 21.2%	3 9.1%
	女性	3 9.1%	1 3.0%	16 48.5%	1 3.0%	11 33.3%	26 78.8%	9 27.3%	6 18.2%	4 12.1%	3 9.1%	4 12.1%
高校生	合計	12 14.5%	5 6.0%	25 30.1%	1 1.2%	26 31.3%	32 38.6%	27 32.5%	14 16.9%	14 16.9%	16 19.3%	8 9.6%
	男性	4 11.1%	2 5.6%	10 27.8%	0 0.0%	13 36.1%	8 22.2%	16 44.4%	5 13.9%	8 22.2%	7 19.4%	1 2.8%
	女性	4 14.3%	2 7.1%	11 39.3%	1 3.6%	3 10.7%	14 50.0%	7 25.0%	6 21.4%	6 21.4%	8 28.6%	3 10.7%
	不明	4 21.1%	1 5.3%	4 21.1%	0 0.0%	10 52.6%	10 52.6%	4 21.1%	3 15.8%	0 0.0%	1 5.3%	4 21.1%

【小学生】1 位友達と過ごせる秘密の隠れ家(68.3%)、2 位スポーツや野球ゲームができる広場(35.4%)、3 位遊園地・ミニ動物園(32.9%)

【中学生】1 位遊園地・ミニ動物園(54.5%)、2 位スポーツや野球ゲームができる広場(43.9%)、3 位友達と過ごせる秘密の隠れ家(33.3%)

【高校生】1 位遊園地・ミニ動物園(38.6%)、2 位ビーチ(32.5%)、3 位スポーツや野球ゲームができる広場(31.3%)

■今回調査の自由意見

小学生	女性	友達と勉強ができる所
	女性	何でもしていい所
中学生	男性	原っぱ
	男性	まち全体が見わたせる高い建物
	女性	バスケットリングが多い公園
	女性	ショッピングセンター
	男性	大型書店
	女性	勉強とか自由に使えるスペース
高校生	不明	東京ドームみたいな大きい LIVE 会場
	男性	近所にライブハウス欲しい
	女性	カラオケ
	不明	でっかいショッピングセンター
	不明	ボードゲームとかの頭をつかうゲームを取り扱う施設
	女性	アニメショップ
	女性	キャラクターグッズの専門店
	不明	特にな

■前回調査

		魚やエビなどが泳いでいる川	いろんな昆虫や植物(果物)がある森	友達と過ごせる秘密の隠れ家	自分たちで作る畑	スポーツや野球ゲームができる広場	遊園地・ミニ動物園	ビーチ	外国の人たちと一緒に遊べるところ	ゲームセンター	自由にパソコンが利用できる施設	その他
小学生	合計	86 38.1%	57 25.2%	117 51.8%	27 11.9%	82 36.3%	99 43.8%	33 14.6%	36 15.9%	15 6.6%	27 11.9%	6 2.7%
	男性	40 36.7%	32 29.4%	55 50.5%	10 9.2%	58 53.2%	40 36.7%	12 11.0%	10 9.2%	6 5.5%	14 12.8%	4 3.7%
	女性	46 39.3%	25 21.4%	62 53.0%	17 14.5%	24 20.5%	59 50.4%	21 17.9%	26 22.2%	9 7.7%	13 11.1%	2 1.7%
中学生	合計	56 29.8%	14 7.4%	35 18.6%	7 3.7%	94 50.0%	70 37.2%	74 39.4%	25 13.3%	18 9.6%	36 19.1%	17 9.0%
	男性	33 36.7%	9 10.0%	13 14.4%	6 6.7%	61 67.8%	25 27.8%	38 42.2%	5 5.6%	4 4.4%	15 16.7%	4 4.4%
	女性	23 23.5%	5 5.1%	22 22.4%	1 1.0%	33 33.7%	45 45.9%	36 36.7%	20 20.4%	14 14.3%	21 21.4%	13 13.3%

【小学生】1 位友達と過ごせる秘密の隠れ家(51.8%)、2位遊園地・ミニ動物園(43.8%)、

3位魚やエビなどが泳いでいる川(38.1%)

【中学生】1 位スポーツや野球ゲームができる広場(50.0%)、2位ビーチ(39.4%)、

3位遊園地・ミニ動物園(37.2%)

2-1-問 9 自慢・紹介できる場所

自慢・紹介できる場所(公的施設・名所)として、いずれの学生も、「浦添大公園」を1位に挙げている。小中学生は「浦添城祉」、中高生は「ANA スポーツパーク浦添」の割合が高い。

浦添市の自慢・紹介できる場所として声が多かったのは、「浦添大公園」(小学生 43.9%、中学生 43.9%、高校生 33.7%)であった。2位以降は学年により異なり、小学生では、浦添ようどれ(36.6%)・浦添城祉(35.4%)、中学生では、ANA スポーツパーク浦添(25.8%)・浦添城祉・カーミージー(24.2%)、高校生では、浦添市美術館(28.9%)・ANA スポーツパーク浦添・カーミージー(21.7%)であった。

自慢・紹介できる場所(自然)として、いずれの学生も、「魅力的なイベントがある(てだこ祭りなど)」の割合が高い。小学生は「人が優しい、明るい」、中高生は「住みやすい」を1位に挙げている。

浦添市の自慢・紹介できる場所(自然)として声が多かったのは、「魅力的なイベントがある(てだこ祭りなど)」(小学生 41.5%、中学生 43.9%、高校生 43.4%)であった。その他声が多かった回答は、小学生では、人が優しい、明るい(45.1%)・緑・自然が多い、きれい(41.5%)・歴史・文化が豊か(36.6%)、中学生では、住みやすい(45.5%)・スポーツが盛ん(30.3%)、高校生では、住みやすい(47.0%)・緑・自然が多い、きれい(16.9%)であった。

■今回調査【自慢・紹介できる公的施設・名所】

		浦添市美術館	ANA スポーツパーク浦添	フィルム・ユニバーステダコホール	浦添市立図書館	浦添大公園	国立劇場おきなわ	浦添城址	浦添ようどれ	当山の石畳	カーミージー	その他
小学生	合計	26 31.7%	8 9.8%	5 6.1%	22 26.8%	36 43.9%	15 18.3%	29 35.4%	30 36.6%	12 14.6%	24 29.3%	3 3.7%
	男性	11 26.8%	7 17.1%	3 7.3%	10 24.4%	23 56.1%	8 19.5%	10 24.4%	11 26.8%	5 12.2%	13 31.7%	2 4.9%
	女性	15 36.6%	1 2.4%	2 4.9%	12 29.3%	13 31.7%	7 17.1%	19 46.3%	19 46.3%	7 17.1%	11 26.8%	1 2.4%
中学生	合計	12 18.2%	17 25.8%	8 12.1%	13 19.7%	29 43.9%	5 7.6%	16 24.2%	11 16.7%	3 4.5%	16 24.2%	9 13.6%
	男性	7 21.2%	8 24.2%	2 6.1%	6 18.2%	12 36.4%	3 9.1%	8 24.2%	7 21.2%	2 6.1%	10 30.3%	5 15.2%
	女性	5 15.2%	9 27.3%	6 18.2%	7 21.2%	17 51.5%	2 6.1%	8 24.2%	4 12.1%	1 3.0%	6 18.2%	4 12.1%
高校生	合計	24 28.9%	18 21.7%	11 13.3%	12 14.5%	28 33.7%	12 14.5%	17 20.5%	10 12.0%	5 6.0%	18 21.7%	8 9.6%
	男性	7 19.4%	6 16.7%	4 11.1%	4 11.1%	11 30.6%	3 8.3%	7 19.4%	4 11.1%	1 2.8%	11 30.6%	6 16.7%
	女性	11 39.3%	6 21.4%	3 10.7%	5 17.9%	11 39.3%	8 28.6%	6 21.4%	4 14.3%	1 3.6%	4 14.3%	2 7.1%
	不明	6 31.6%	6 31.6%	4 21.1%	3 15.8%	6 31.6%	1 5.3%	4 21.1%	2 10.5%	3 15.8%	3 15.8%	0 0.0%

【小学生】1 位浦添大公園(43.9%)、2位浦添ようどれ(36.6%)、3位浦添城址(35.4%)

【中学生】1 位浦添大公園(43.9%)、2位 ANA スポーツパーク浦添(25.8%)、
3位浦添城址、カーミージー(24.2%)

【高校生】1 位浦添大公園(33.7%)、2位浦添市美術館(28.9%)、
3位 ANA スポーツパーク浦添、カーミージー(21.7%)

■今回調査の自由意見

小学生	女性	立派な石敢當
	男性	パルコシティ
	男性	ゲーセン
中学生	男性	てだこ祭り
	女性 2 件	パルコシティ
	男性 2 件	パルコシティ
	男性	那覇に近い
	男性	ゆいレール
高校生	男性	昭和薬科
	男性 3 件	パルコシティ
	女性 3 件	パルコシティ
	男性	ボーリング場 テダコホール 個室があるから
	男性	快活クラブ
	男性	マンガ倉庫

■今回調査【自慢・紹介できる自然】

		緑・自然が多い、きれい	草花が多い、きれい	海・河川が多い、きれい	住みやすい	人が優しい、明るい	公園・広場などが多い、きれい	商業施設が多い、きれい
小学生	合計	34 41.5%	8 9.8%	14 17.1%	23 28.0%	37 45.1%	9 11.0%	3 3.7%
	男性	16 39.0%	5 12.2%	7 17.1%	15 36.6%	19 46.3%	5 12.2%	1 2.4%
	女性	18 43.9%	3 7.3%	7 17.1%	8 19.5%	18 43.9%	4 9.8%	2 4.9%
中学生	合計	18 27.3%	5 7.6%	7 10.6%	30 45.5%	15 22.7%	4 6.1%	6 9.1%
	男性	11 33.3%	2 6.1%	5 15.2%	17 51.5%	9 27.3%	1 3.0%	5 15.2%
	女性	7 21.2%	3 9.1%	2 6.1%	13 39.4%	6 18.2%	3 9.1%	1 3.0%
高校生	合計	14 16.9%	3 3.6%	8 9.6%	39 47.0%	23 27.7%	7 8.4%	6 7.2%
	男性	7 19.4%	1 2.8%	6 16.7%	16 44.4%	9 25.0%	1 2.8%	3 8.3%
	女性	5 17.9%	1 3.6%	0 0.0%	16 57.1%	8 28.6%	3 10.7%	3 10.7%
	不明	2 10.5%	1 5.3%	2 10.5%	7 36.8%	6 31.6%	3 15.8%	0 0.0%

		学校がきれい	まちがきれい	道路・交通の便が良い	歴史・文化が豊か	スポーツが盛ん	魅力的なイベントがある(てだこ祭りなど)	国際色豊か	その他
小学生	合計	11 13.4%	6 7.3%	4 4.9%	30 36.6%	4 4.9%	34 41.5%	3 3.7%	4 4.9%
	男性	6 14.6%	3 7.3%	1 2.4%	14 34.1%	1 2.4%	15 36.6%	2 4.9%	2 4.9%
	女性	5 12.2%	3 7.3%	3 7.3%	16 39.0%	3 7.3%	19 46.3%	1 2.4%	2 4.9%
中学生	合計	5 7.6%	4 6.1%	5 7.6%	15 22.7%	20 30.3%	29 43.9%	4 6.1%	1 1.5%
	男性	1 3.0%	3 9.1%	3 9.1%	9 27.3%	9 27.3%	11 33.3%	1 3.0%	0 0.0%
	女性	4 12.1%	1 3.0%	2 6.1%	6 18.2%	11 33.3%	18 54.5%	3 9.1%	1 3.0%
高校生	合計	2 2.4%	7 8.4%	10 12.0%	10 12.0%	17 20.5%	36 43.4%	3 3.6%	3 3.6%
	男性	2 5.6%	5 13.9%	2 5.6%	5 13.9%	6 16.7%	8 22.2%	3 8.3%	2 5.6%
	女性	0 0.0%	2 7.1%	5 17.9%	4 14.3%	4 14.3%	15 53.6%	0 0.0%	1 3.6%
	不明	0 0.0%	0 0.0%	3 15.8%	1 5.3%	7 36.8%	13 68.4%	0 0.0%	0 0.0%

【小学生】1 位人が優しい、明るい(45.1%)、2位緑・自然が多い、きれい、魅力的なイベントがある(41.5%)、3位歴史・文化が豊か(36.6%)

【中学生】1 位住みやすい(45.5%)、2位魅力的なイベントがある(43.9%)、3位スポーツが盛ん(30.3%)

【高校生】1 位住みやすい(47.0%)、2位魅力的なイベントがある(43.4%)、3位緑・自然が多い、きれい(16.9%)

■今回調査の自由意見

小学生	女性	生き物がたくさん住んでいる
	男性	海がきれい
	男性	家賃が安い
	女性	土地が高いから、安心できる
高校生	女性	学校から近い
	男性 2 件	特になし

2-1-問10 将来したい仕事

将来したい仕事として、「医者・看護師・薬剤師など」「教師・保育士など」は、いずれの学生にも人気。小学生では「スポーツ選手」、高校生では「IT プログラマー、エンジニア」が上位であった。

将来したい仕事として、いずれの学生も、「医者・看護師・薬剤師など」「教師・保育士など」の割合が高い。小学生は「スポーツ選手」、高校生は「IT プログラマー、エンジニア」を上位に挙げている。

■今回調査

		医者・看護師・薬剤師など	教師・保育士など	アナウンサー、記者	獣医、トリマー、動物園飼育員など	漫画家	歌手、演奏家、作曲家など	デザイナー（ファッション・インテリアなど）	芸術家（画家・作家・デザイナーなど）	芸能人（お笑い・タレント・声優など）	スポーツ選手	パティシエ・調理師など
小学生	合計	9 11.0%	5 6.1%	1 1.2%	3 3.7%	1 1.2%	3 3.7%	2 2.4%	1 1.2%	3 3.7%	15 18.3%	2 2.4%
	男性	1 2.4%	0 0.0%	1 2.4%	2 4.9%	1 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 4.9%	14 34.1%	0 0.0%
	女性	8 19.5%	5 12.2%	0 0.0%	1 2.4%	0 0.0%	3 7.3%	2 4.9%	1 2.4%	1 2.4%	1 2.4%	2 4.9%
中学生	合計	11 16.7%	9 13.6%	1 1.5%	1 1.5%	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.0%	6 9.1%	0 0.0%
	男性	1 3.0%	2 6.1%	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.0%	6 18.2%	0 0.0%
	女性	10 30.3%	7 21.2%	0 0.0%	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%
高校生	合計	7 8.4%	10 12.0%	1 1.2%	1 1.2%	0 0.0%	3 3.6%	2 2.4%	3 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	3 3.6%
	男性	0 0.0%	1 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 8.3%	0 0.0%	2 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.6%
	女性	5 17.9%	7 25.0%	1 3.6%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.6%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.6%
	不明	2 10.5%	2 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

		美容師・理容師・スタイリスト	パイロット・客室乗務員など	建築士、大工職人、左官など	自動車整備士	IT プログラマー、エンジニア	科学者・研究者	弁護士・検事・裁判官	警察官	消防士	公務員	介護福祉士など	その他
小学生	合計	4 4.9%	0 0.0%	2 2.4%	0 0.0%	5 6.1%	3 3.7%	3 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 3.7%	1 1.2%	13 15.9%
	男性	0 0.0%	0 0.0%	1 2.4%	0 0.0%	5 12.2%	2 4.9%	2 4.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.4%	0 0.0%	7 17.1%
	女性	4 9.8%	0 0.0%	1 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.4%	1 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	2 4.9%	1 2.4%	6 14.6%
中学生	合計	1 1.5%	2 3.0%	4 6.1%	0 0.0%	3 4.5%	2 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.0%	7 10.6%	0 0.0%	11 16.7%
	男性	0 0.0%	2 6.1%	4 12.1%	0 0.0%	3 9.1%	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 6.1%	2 6.1%	0 0.0%	6 18.2%
	女性	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 15.2%	0 0.0%	5 15.2%
高校生	合計	1 1.2%	6 7.2%	4 4.8%	2 2.4%	8 9.6%	1 1.2%	1 1.2%	1 1.2%	0 0.0%	9 10.8%	0 0.0%	16 19.3%
	男性	1 2.8%	0 0.0%	2 5.6%	2 5.6%	6 16.7%	0 0.0%	1 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	4 11.1%	0 0.0%	8 22.2%
	女性	0 0.0%	1 3.6%	1 3.6%	0 0.0%	1 3.6%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.6%	0 0.0%	6 21.4%
	不明	0 0.0%	5 26.3%	1 5.3%	0 0.0%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%	0 0.0%	4 21.1%	0 0.0%	2 10.5%

【小学生】1 位スポーツ選手(18.3%)、2位その他(15.9%)、3位医者・看護師・薬剤師など(11.0%)

【中学生】1 位医者・看護師・薬剤師など、その他(16.7%)、3位教師・保育士など(13.6%)

【高校生】1 位その他(19.3%)、2位教師・保育士など(12.0%)、3位 IT プログラマー、エンジニア(9.6%)

■今回調査の自由意見

小学生	男性	ふつうのどこにでもいるサラリーマン。部長とか。
	男性	サラリーマンで副業がユーチューバー
	女性	人を笑顔にさせられるユーチューバー
	男性 2 件	ユーチューバー
	男性	プロゲーマー
	女性	バレリーナ
	男性	会計士
	女性	医療関係
	女性	理学療法士
	女性	工作店の店長
	男性	機械やロボットなど作る人
	女性	人を喜ばせる仕事
中学生	男性	サラリーマン
	男性	税理士
	男性	脚本家
	女性	編集者
	女性	スポーツインストラクター
	男性	調理師
	女性	管理栄養士
	男性	寄生虫学者
	男性	水旅館の飼育員
	女性	音楽関係(音楽・ピアノの先生など)
	女性	まだない
高校生	男性	経営者
	女性	経営に携わる仕事
	男性	経済系
	男性	株の売買
	男性	通訳者
	女性	基地の中で仕事したい
	女性	電気関係
	女性	漫画編集者
	男性	スポーツ系
	不明	ブライダル関係
	男性 2 件	未定
	女性 2 件	未定
	不明	未定

2-1-問11 将来、浦添市に住みたいか

小学生では「何年か浦添市外で暮らし、その後浦添市内に住み続けたい」が1位、
中学生では「どちらともいえない」が1位。

経年比較では、小学生の評価は低下傾向にあり、「ずっと浦添市に住みたい」が34.5%から24.4%へ△10.1減少、「何年か浦添市外で暮らし、その後浦添市内に住み続けたい」が29.2%から37.8%へ+8.6%増加していた。

中学生の評価は意見が分かれる結果となっており、「ずっと浦添市に住みたい」が21.3%から28.9%へ+7.7%増加と、評価が上がっている一方、「どちらともいえない」が28.7%から37.9%へ+9.2%増加、「浦添市外に住みたい」が21.8%から25.8%へ+4.0%と増加と、評価が下がっていた。

高校生は、「どちらともいえない」が30.1%、次いで「ずっと浦添市に住みたい」が28.9%であった。

■今回調査

		合計	ずっと浦添市に住みたい	何年か浦添市外で暮らし、その後浦添市内に住み続けたい	浦添市外に住みたい	どちらともいえない
小学生	合計	82	20	31	17	14
		100.0%	24.4%	37.8%	20.7%	17.1%
	男性	41	10	15	8	8
		100.0%	24.4%	36.6%	19.5%	19.5%
中学生	女性	41	10	16	9	6
		100.0%	24.4%	39.0%	22.0%	14.6%
	合計	66	9	15	17	25
		100.0%	13.6%	22.7%	25.8%	37.9%
高校生	男性	33	6	7	4	16
		100.0%	18.2%	21.2%	12.1%	48.5%
	女性	33	3	8	13	9
		100.0%	9.1%	24.2%	39.4%	27.3%
不明	合計	83	24	14	20	25
		100.0%	28.9%	16.9%	24.1%	30.1%
	男性	36	12	6	9	9
		100.0%	33.3%	16.7%	25.0%	25.0%
	女性	28	9	3	6	10
		100.0%	32.1%	10.7%	21.4%	35.7%
	不明	19	3	5	5	6
		100.0%	15.8%	26.3%	26.3%	31.6%

【小学生】1位何年か浦添市外で暮らし、その後浦添市内に住み続けたい(37.8%)、

2位ずっと浦添市に住みたい(24.4%)、3位浦添市外に住みたい(20.7%)

【中学生】1位どちらともいえない(37.9%)、2位浦添市外に住みたい(25.8%)、

3位何年か浦添市外で暮らし、その後浦添市内に住み続けたい(22.7%)

【高校生】1位どちらともいえない(30.1%)、2位ずっと浦添市に住みたい(28.9%)、

3位浦添市外に住みたい(24.1%)

■前回調査

		ずっと浦添市に住みたい	何年か浦添市外で暮らし、その後浦添市内に住み続けたい	浦添市外に住みたい	どちらともいえない
小学生	合計	34.5%	29.2%	15.5%	20.4%
中学生	合計	21.3%	27.1%	21.8%	28.7%

【小学生】1位ずっと浦添市に住みたい(43.5%)、2位何年か浦添市外で暮らし、その後浦添市内に住み続けたい(29.2%)、3位どちらともいえない(20.4%)

【中学生】1位どちらともいえない(28.7%)、2位何年か浦添市外で暮らし、その後浦添市内に住み続けたい(27.1%)、3位浦添市外に住みたい(21.8%)

2-1-問12 10年後の浦添市

10 年後の浦添市上位は、地球環境にやさしいまち・健康に過ごせるまち・交通の便が良いまち。

小中学生では、「ゴミのリサイクルやエネルギーの有効利用など、地球環境にやさしいまち」「子どもたちが健やかで健康に過ごせるまち」が上位、中高生では、「バスやモノレールなどの交通の便が良いまち」が上位であった。

経年比較では、1 位の「地球環境にやさしいまち」が小学生では 63.7%から 46.3%へ△17.4%減少、中学生でも同様の傾向が見られ、47.3%から 36.4%△10.9%減少している。また、前回調査で 3 位以内に入っていなかった「健康に過ごせるまち」が小学生では 26.1%から 42.7%へ+16.6%増加、中学生では 14.9%から 36.4%へ+21.5%増加している。

高校生では、「交通の便が良いまち」が過半数いる。

■今回調査

		外国と交流が盛んな国際的なまち	コンピューターや生命科学等の先端企業が集まる街	浦添城跡や国立劇場おきなわを拠点とした歴史・文化を大切にするまち	ゴミのリサイクルやエネルギーの有効利用など、地球環境にやさしいまち	緑に包まれたうおあるまち	お年寄り等が生きがいを感じる健康長寿のまち	体の不自由な人も一般の人と一緒に暮らせる人にやさしいまち	子どもたちが健やかで健康に過ごせるまち	海を活かしたリゾート・レクリエーションのまち	バスやモノレールなどの交通の便が良いまち	その他
小学生	合計	24 29.3%	9 11.0%	26 31.7%	38 46.3%	28 34.1%	19 23.2%	28 34.1%	35 42.7%	15 18.3%	12 14.6%	5 6.1%
	男性	11 26.8%	7 17.1%	12 29.3%	21 51.2%	17 41.5%	7 17.1%	11 26.8%	15 36.6%	8 19.5%	10 24.4%	3 7.3%
	女性	13 31.7%	2 4.9%	14 34.1%	17 41.5%	11 26.8%	12 29.3%	17 41.5%	20 48.8%	7 17.1%	2 4.9%	2 4.9%
中学生	合計	23 34.8%	13 19.7%	8 12.1%	24 36.4%	13 19.7%	10 15.2%	15 22.7%	24 36.4%	14 21.2%	23 34.8%	3 4.5%
	男性	8 24.2%	8 24.2%	3 9.1%	13 39.4%	7 21.2%	3 9.1%	7 21.2%	10 30.3%	7 21.2%	10 30.3%	1 3.0%
	女性	15 45.5%	5 15.2%	5 15.2%	11 33.3%	6 18.2%	7 21.2%	8 24.2%	14 42.4%	7 21.2%	13 39.4%	2 6.1%
高校生	合計	31 37.3%	11 13.3%	13 15.7%	20 24.1%	12 14.5%	13 15.7%	16 19.3%	27 32.5%	21 25.3%	43 51.8%	3 3.6%
	男性	14 38.9%	7 19.4%	5 13.9%	8 22.2%	8 22.2%	2 5.6%	5 13.9%	11 30.6%	8 22.2%	16 44.4%	2 5.6%
	女性	11 39.3%	2 7.1%	4 14.3%	7 25.0%	3 10.7%	8 28.6%	7 25.0%	10 35.7%	6 21.4%	19 67.9%	0 0.0%
	不明	6 31.6%	2 10.5%	4 21.1%	5 26.3%	1 5.3%	3 15.8%	4 21.1%	6 31.6%	7 36.8%	8 42.1%	1 5.3%

【小学生】1 位ゴミのリサイクルやエネルギーの有効利用など、地球環境にやさしいまち(46.3%)、2 位子どもたちが健やかで健康に過ごせるまち(42.7%)、3 位浦添城跡や国立劇場おきなわを拠点とした歴史・文化を大切に
するまち(31.7%)

【中学生】1 位ゴミのリサイクルやエネルギーの有効利用など、地球環境にやさしいまち、子どもたちが健やかで健康に過ごせるまち(36.4%)、3 位外国と交流が盛んな国際的なまち、バスやモノレールなどの交通の便が
良いまち(34.8%)

【高校生】1 位バスやモノレールなどの交通の便が良いまち(51.8%)、2 位外国と交流が盛んな国際的なまち
(37.3%)、3 位子どもたちが健やかで健康に過ごせるまち(32.5%)

■今回調査の自由意見

小学生	男性	自然にできた、まちができてほしい
	男性	もっと公園など遊ぶ場所がふえる
	女性	東京と同じくらい沖縄が人気になっている
	男性	スポーツが盛んな町
	女性	ナイトプールをつくる
中学生	男性	多様な教育を取り入れるまち
	女性	ハンドが優勝できるまち!みんなが。ハンドをメジャーに!
高校生	男性	地域のつながりがとても強い町
	不明	電線の地中化など、整備されているまち
	男性	もっと都会になっていいと思います。

■前回調査

		外国と交流が盛んな国際的なまち	コンピューターや生命科学等の先端企業が集まる街	浦添城跡や国立劇場おきなわを拠点とした歴史・文化を大切にするまち	ゴミのリサイクルやエネルギーの有効利用など、地球環境にやさしいまち	緑に包まれたうるおいあるまち	お年寄り等が生きがいを感じる健康長寿のまち	体の不自由な人も一般の人と一緒に暮らせる人にやさしいまち	子どもたちが健やかに健康に過ごせるまち	海を活かしたリゾート・レクリエーションのまち	バスやモノレールなどの交通の便が良いまち	その他
小学生	合計	17.7%	5.8%	27.9%	63.7%	41.2%	25.2%	38.5%	26.1%	11.1%	15.9%	2.7%
中学生	合計	28.2%	9.0%	23.4%	47.3%	42.0%	18.1%	26.6%	14.9%	21.8%	27.7%	1.7%

【小学生】1位ゴミのリサイクルやエネルギーの有効利用など、地球環境にやさしいまち(63.7%)、2位緑に包まれたうるおいあるまち(41.2%)、3位体の不自由な人も一般の人と一緒に暮らせる人にやさしいまち(38.5%)

【中学生】1位ゴミのリサイクルやエネルギーの有効利用など、地球環境にやさしいまち(47.3%)、2位外国と交流が盛んな国際的なまち(28.2%)、3位バスやモノレールなどの交通の便が良いまち(27.7%)

2-1-問13 市長になったらやってみたいこと(自由意見)

【市政への評価・期待】 24 件		
市長になったら、浦添市のことをすぐにまとめられる人になりたい。	小学生	男性
目の前にある課題と向きあえる町をつくる	小学生	女性
住人の意見を最優先にする。	小学生	女性
てだこの町を実現できるように、みんなが優しく、明るい町にしたい。	小学生	女性
皆の住みやすいまちにしたい。より良いまちをつくって笑顔がいっぱいなまちをつくる。	小学生	女性
みんなが笑顔になれるような施設をつくったり、サービスなどに取り組んでほしい。	小学生	男性
町づくりを、みんなが楽しく過ごせるように、工夫する。	小学生	男性
住みやすい市にしたい。	小学生	男性
みんなが優しい浦添市	小学生	女性
知らない人でも、笑顔であいさつできる人がたくさんいる市にしたい。	小学生	女性
一人一人が楽しくできるような市にしたい。	小学生	男性
有名人がいっぱいの市にしたい。	小学生	男性
市長にはなりたくない。	小学生	男性
みんながやりたいと思うことなどを取り入れたい。	中学生	男性
たくさんの世代の人と意見を交換し、みんなが住みやすいと思う市を作る。	中学生	女性
たくさんの市民の意見を聞いたり、「～してほしい」というような意見を受け入れて、たくさんの市民が「住みやすい」というように工夫したい。	中学生	女性
いろんな人と関われる環境づくり。住みやすい町づくり。	中学生	女性
いろんな人と関われる環境づくりを頑張る。	中学生	女性
みんなが笑顔になれるような住みやすい町を作りたい。	中学生	女性
町をキレイにして、市民の欲望や不満に耳を傾ける。	中学生	男性
浦添市の町の改善	中学生	男性
誰もが住みやすい町づくり。	中学生	女性
住みやすい町にする。	高校生	男性
楽しい町づくりをする!!	高校生	男性

【広報・広聴】 4 件		
もっと浦添市のことを、みんなに広める。	中学生	女性
浦添市の特産物を増やす。	中学生	女性
小学校、中学校、高校で県議会での内容を、わかりやすく教えて、子どもにも、政治に参加してもらう。	高校生	男性
市長が何をしているのか知りたい。	高校生	女性

【市民参画、イベント】 31 件

市民を対象に、大きな布に、浦添市の「魅力」を、絵にして描きたい。	小学生	女性
てだこまつりを年 2 回したい。	小学生	男性
お祭りを作りたい。	小学生	女性
市内に住んでいる皆で、大きな祭りをする。	小学生	男性
いろんなイベントをやりたい。	小学生	女性
皆が笑顔で、たくさんの行事を行いたい。	小学生	女性
市民の意見を取り入れて、イベントなどを増やす。	中学生	女性
イベントを増やす。	中学生	女性
浦添市民全員でイベントをやる。	中学生	女性
スポーツ大会をやる。	中学生	女性
いろんなスポーツの大会を観に行きたい。	中学生	女性
いろんな人々が参加できる行事や祭を増やして、 町の人々に笑顔と楽しみであふれさせたい。	中学生	男性
気軽に参加でき、人と人との交流が盛んにできるイベントをつくりたい。	中学生	女性
スポーツなどの大会をふやす。	中学生	男性
スポーツ大会をいっぱい開催し、地域の人との交流を深めていく活動	中学生	男性
お祭りを増やす。	中学生	女性
浦添市内で、誰もが楽しいと思うイベントを開く(例えば、市民全員での「ドロケイ」)	中学生	男性
みんなでおいごっこ	中学生	女性
1 年に 1 回、誰でも参加できる祭りとかスポーツ大会とかをやりたい。	中学生	女性
全校の皆に、障がい者スポーツを体験させたい。 誰でも参加できるイベントを増やしたい(祭り等)	中学生	男性
みんなが住みやすく、楽しいイベントなどがある町にしたい。	高校生	男性
人を集めたい	高校生	男性
地域のふれあいパーティー	高校生	女性
ハロウィン活動	高校生	女性
てだこ祭りは前のように 7 月にやってほしい。夏の風物詩が少なくなってきたきびしい。	高校生	女性
てだこ祭りに芸能人を呼びたい。	高校生	女性
てだこ祭りに、もっと有名人を呼ぶ。	高校生	男性
まつり	高校生	不明
町の皆で活動できるようなイベントを取り入れる。	高校生	不明
今あるてだこ祭りなどの行事以外にも、色々なイベントやお祭りを開きたい。	高校生	女性
他の地域の人や外国人でも楽しめるようなイベントをもっと増やす!	高校生	不明

【地域コミュニティ】 13 件		
交流を増やす	小学生	男性
浦添地区の学校対抗運動会・校長対抗歌合戦(浦添地区・小・中高)	小学生	女性

他の市町村と交流会をしたい。	小学生	男性
いろいろな市と交流できるお祭りをしたい。	小学生	女性
子どもからお年寄りまで楽しめる建物をつくりたい。	小学生	女性
もっと皆が交流し合える場をいっぱい用意する。	小学生	女性
性別・世代関係なく交流できるような場所	小学生	女性
あいさつの活動をして、みんなが明るく元気に誰にでもあいさつできるように、 いろんな場所であいさつをしたい。	小学生	女性
市民皆が、集まり地域の人と交流できる場所をつくりたい。	中学生	男性
みんなと遊ぶ	中学生	女性
浦添市内の小中学校との交流会!!	中学生	女性
浦添市内の小・中学校の交流	中学生	女性
他の市町村との交流	中学生	男性

【宿泊施設】 1 件		
どんな人でも快適に過ごせるホテルを作りたい(海中ホテルも)。	小学生	男性

【伝統・文化】 6 件		
文化を子ども達に教えて、文化を受け継がせる。	小学生	女性
外国のいろんな人たちを呼んで、交流会をしてみたい (そのときに、歴史や文化を教え合いたい。)	小学生	女性
先端技術と獅子舞を組み合わせた PR 動画を作りたい。	小学生	男性
浦添織を取り入れた T シャツなどを作りたい。	小学生	男性
くわの実を使った商品を考え、商品化したい。	小学生	男性
イラストなど色々な展示会をしたい。	小学生	女性

【観光、商業環境】 18 件		
店がいっぱいある場所に作る。	小学生	女性
家族みんなで楽しめる施設。	小学生	男性
ディズニーランドや USJ などの遊べる場所をつくって、観光客などを増やしたい。	小学生	男性
有名な人がライブできるホールを作る。	小学生	女性
プロ野球チームを呼びたい。	小学生	男性
スポーツが好きな人のためにアスレチックを作る。	小学生	女性
球場をつくって、ドームシアターをつくる。	小学生	男性
色々な店が集まるショッピングセンターを作ってみたい。	中学生	男性
浦添の良い所を色んな所(ショッピングセンター)で実演する	中学生	女性
大型リゾート施設をつくる	中学生	男性
大きいホールを建てる。	中学生	女性

サッカー場などのスポーツ施設を新設し、スポーツを街の象徴にできるようにする	中学生	男性
私は、運動が大好きなので、広場や、バッティングセンター、サッカー場などを増やしていきたい。スポーツをする子が減ってきているので、増やすためにも、スポーツに興味を持ってもらうために、スポーツが何でもできて、色んな事にチャレンジできる施設をつくりたい。そして、浦添市から、代表的な選手などを輩出したい。	中学生	女性
人が楽しめる施設を作ってみたい。	高校生	女性
東京ドームのような大きな施設を建設し、コンサート会場やスポーツ会場に使用したい。	高校生	女性
遊園地を建設し、観光地にする。	高校生	女性
遊園地や大型のショッピングセンター、内地にある有名なお店、カフェ屋さんを建てたい。	高校生	不明
ビーチをつくったり、その周辺に、バスケットコートなど、スポーツをできる所をつくりたい。	高校生	不明

【雇用・就労】 5 件		
残業する日を決める。	小学生	男性
働き方改革(例えば、定時に帰れるようにする)	小学生	女性
働き方改革をし、大人も住みよい市にしたい。	小学生	男性
働き方改革	高校生	男性
市内の職業体験のイベントを開催する。	高校生	女性

【消費生活】 1 件		
食べ物を増やしたい	小学生	男性

【緑化】 12 件		
地域の子どもから大人まで一緒に、木の苗や花を、浦添市に植えてみたい。	小学生	女性
花を 1000 本植える。	小学生	女性
花や緑を増やしたい。	小学生	女性
緑を減らさないようにしたい。	小学生	女性
色とりどりのお花や木を植えて、空気をきれいにしたい。	小学生	女性
自然を大切にしたい。	小学生	男性
自然を大切にする。みんなに負担をかけない。毎日が楽しくなるようにする。	小学生	女性
自然を増やしていきたい。	小学生	女性
自然をたくさん増やす	小学生	女性
自然いっぱい町にする。	小学生	男性
ひまわりいっぱい町にしたい。	中学生	女性
木を増やし、誰もが住みやすい町にしたい。	高校生	女性

【公園】 32 件		
-----------	--	--

そんなに遊ぶ所がない沢庵に、たくさん公園を作れば、もっと友達もできるとし、外で遊べる機会が増える。	小学生	女性
いろんな所に公園や広場を作って、子どもやお年より、大人、だれでも楽しめる施設を作る。	小学生	女性
でっかいプールをつくりたい。	小学生	女性
公園をいっぱいつくってほしい(遊園地みたいな)	小学生	女性
みんなが使う道路で、地震が起きたら危ないコンクリートやヒビが入っているコンクリートなどを、網に変えたり、子どもがたくさん体が動かせる遊具などを作りたい。	小学生	女性
無料で遊べる遊園地を作りたい。	小学生	男性
遊園地を作りたい。	小学生	男性
毎日子どもが遊べるような大きい遊園地を作る。	小学生	女性
遊園地を建てる。	小学生	女性
ディズニーランドか USJ をつくる。	小学生	女性
遊園地やゲームセンターなどの施設を無料にしたい。	小学生	男性
「逃走中(テレビ番組)」ができる町	小学生	男性
浦添市にしかないテーマパークをつくりたい。	小学生	女性
子供達がおもいきり遊べる大きい公園を作りたい。	中学生	男性
どんな子供でも楽しめる遊園地的な遊び場をつくりたい	中学生	女性
公園にバスケットリングをつける。	中学生	男性
公園にバスケットリングをたくさんつける。	中学生	男性
バスケなどのボール遊びができる公園等を増やす。	中学生	女性
いろんな所でスポーツができるような街づくりにしたい	中学生	男性
那覇市みたいに、サッカー場やバスケットコートなどをもっと浦添市に置けば、スポーツなどをする人が多くなると思う。	中学生	男性
遊べるところ(遊園地)をつくりたい。	中学生	女性
遊園地をつくる。	中学生	女性
遊べる場所をふやす。	高校生	不明
遊べる場所をふやす	高校生	不明
子供達の遊べる公園をいっぱい作る 公園なのにボール遊び禁止の公園があるため。	高校生	男性
バスケットボールができる公園を増やしたい。	高校生	男性
公園(多様なスポーツができる)を増やす。	高校生	男性
浦添大公園を改良する。	高校生	男性
テーマパークを作りたい	高校生	男性
遊園地などのテーマパークを作る。	高校生	女性
USJ とかディズニーみたいなテーマパークをつくる	高校生	不明
遊園地やテーマパークなどを作りたい	高校生	女性

【市街地(区画整理、土地活用)】 9 件

子どもたちやお年よりが住みやすくするために、道路を整備したり、バリアフリーを増やす。	小学生	女性
アメリカン住宅を建てる。	小学生	女性
使われてない土地に、市が経営するアトラクションがいっぱいの施設を作る。	中学生	男性
土地改良	中学生	女性
土地を真っ平にして平安京みたいな町にしたい。	中学生	男性
建物を増やし、たくさんの人が住める場所	中学生	男性
浦添を埋め立てしまくって坂をなくす	高校生	男性
58 号線沿いの都市化・再開発	高校生	男性
都市圏の街整備を参考にしたい。	高校生	不明

【計画行政】 3 件		
色々な施設を増やす	小学生	男性
レジャープール建設	小学生	女性
歩道橋を、お年寄りのためにエスカレーターにしたい。	小学生	男性

【財政】 5 件		
市のお金を増やして、浦添市がもっと住みやすく人気のある市にしたい。	小学生	男性
会社に投資して、お金を増やして色々な事につかう。⇒例：補助金・建物。	小学生	男性
電気代安くする。	中学生	女性
税率を下げる(0.05%) 税金の使い道と配分を変える。	中学生	男性
税金を 10% にしない。	高校生	不明

【道路・交通体系(バス)】 3 件		
バスやモノレールを増やす	高校生	女性
バスの交通をしっかりとさせたい	高校生	男性
道路をひろげて、バスを時間通りに来させる。	高校生	男性

【道路・交通体系(路面電車、ケーブルカー、モノレール)】 4 件		
鉄道などが通る町	小学生	女性
モノレールを市内中に走らせる。	中学生	女性
モノレールを市内全域に通す。	高校生	女性
モノレールを浦添にもつくる	高校生	不明

【道路・交通体系(道路整備・交通整備)】 10 件		
交通の良い町にする。	小学生	男性
信号全部 LED にする。	中学生	男性
交通を便利にする	中学生	女性

道路を拡張したり、交通の便を善くし、安全に暮らせるような施設などを増やす。	中学生	男性
全ての道路の整備をする。お年寄りの人も子どもたちも歩きやすい道をつくる。 暗い道をなくす。	高校生	女性
道路をきれいにする	高校生	男性
曲がり角のミラーをふやす	高校生	男性
自転車用道路の整備	高校生	男性
「茶山団地前」のバス停の近くに一年程前に信号がつくられたのですが、信号変わるのがとても遅く不便。浦添工業高校生が長い間待っている姿も多く見られる。スムーズに通行できるようにしてほしい。	高校生	女性
今、那覇から陽明高校に通っているが、交通が少し不便なので、交通の便をもっと善くしたい。	高校生	女性

【防犯】 8 件		
この浦添市が、平和で、事件がないようにしたい。	小学生	男性
事件事故が起きないように注意する。	小学生	女性
安全な町	小学生	男性
交通安全指導、より良い社会をつくる	小学生	女性
不審者等がない町	小学生	女性
外灯を増やす	中学生	女性
(中道とかに)警察官を増やす	中学生	女性
安全な町づくりをする。	高校生	不明

【給付】 5 件		
困っている人に市のお金を渡す(貸す)。	小学生	男性
半年に 1 回お菓子をみんなに配る。	中学生	男性
1 家族に 1 個、家をあげる。	中学生	男性
自販機無料。	中学生	男性
私立にも合格率のノルマを課して、達成できたら補助金を出す。	高校生	女性

【福祉】 28 件 (生活保護、子どもの貧困対策、医療補助、保育園無償化、給食費無料化)		
平和で笑顔がいっぱいの、みんな同じ立場になって、上下の差別はせずに、障害のある人でも暮らしやすい所にしたい。	小学生	男性
どんな人でも住めるような所をつくりたい。	小学生	女性
体の不自由な人も一般の人も一緒に暮らせる人にやさしいまちにしたい。	小学生	女性
体の不自由な人でも安全に暮らせる所を作りたい。	小学生	女性
不自由じゃない暮らしをする。	小学生	女性
皆が過ごしやすい町にする。	小学生	女性

体が不自由な人やお年寄りがどこにでも行けるようにしたい。	小学生	女性
市内に海(ビーチ)をつくりたい(車イスなどの人も楽しめる所)。	小学生	男性
不自由な人達や一般の人たちも一緒に暮らして、一カ月に1回集まる。	小学生	男性
お年よりなど、体が不自由な人が、みんなと一緒に、いろんなことができる施設。	小学生	女性
体が不自由な人や年寄りの人が暮らせる町を作りたい。	小学生	男性
お年寄りや障害者の人たちも、いきがいを感ぜられる浦添市	小学生	男性
福祉施設をつくりたい。	小学生	男性
医療費の無料化	小学生	女性
学生の医療費を無料か減額にしたい	小学生	男性
福祉等のさらなる充実。	中学生	女性
給食費などを0にする。	中学生	男性
18才まで、教育費を補助する	中学生	女性
学費を無くす。	中学生	女性
子どももお年寄りも住みやすい町にする。	高校生	女性
子供から高齢者までが住みやすい町。	高校生	女性
給食費を無料にしたい。	高校生	女性
貧しい人たちをここに住ませて、学校に通わせる	高校生	女性
教育費の大幅な増額。	高校生	男性
子供たちの養育費や保育費など、親・家族の家計が少しでも軽減できるように働きかけたい。	高校生	女性
いろんな学生割引を増やしたい	高校生	男性
学生に優しい町にする○交通費を減らす(20%OFFとか)	高校生	不明
学生のバス無料サービス	高校生	不明

【学校】23件		
大学まで義務教育	小学生	女性
宿題を無しにする。	小学生	男性
勉強時間を少し減らして、もっと遊ぶ時間をつくる。	小学生	男性
部活それぞれの専用の練習場所をつくる。	小学生	男性
前田小学校をリフォームしてほしい	小学生	男性
学校を増やして、子ども達が楽しく勉強できるようにしたい。	小学生	男性
いじめがない町	小学生	男性
だれでも通える学校をつくる。	小学生	女性
みんなが笑顔あふれる小学校を作りたい。障害がある子も一般の子どもも、一緒に行動できる小学校を作りたい。そのために、バリアフリーなどをたくさんつくって、だれでも安全に過ごせる学校にしたい。もちろん、いじめはなし！ 浦添市に住んでいる方々が笑顔あふれる浦添市を作りたい。	小学生	女性
自分がいろんな学校に行って子ども達と色々な話をして、市長と子ども達との仲を深めたい。	中学生	女性
男性用女性用、どの制服を着ても良い。	中学生	女性

中学校にスマホの持ち込み OK(授業中の使用は禁止)。	中学生	女性
浦添市の学校の改善	中学生	男性
いろんな学校や施設へ行って、その人たちとふれ合いたい。	中学生	女性
宿題を増やす。ラジオ体操をなくす。CGG(クリーン・グリーン・グレイシャ)運動を増やす! 学校のルールは必要最低限に!	中学生	男性
教育委員会にお願いして、夏休みの宿題を減らす。	中学生	男性
夏休みの宿題をなくす。	中学生	男性
部活をする施設を増やし、盛んにする。	中学生	男性
学生専用の食堂を作る。	高校生	男性
浦添市内で、学校対抗ではなく色んな学校の人でチームを組んでの運動大会を開催したい。	高校生	男性
市内の学校をきれいにしたい。	高校生	男性
自習できる施設をつくる。	高校生	不明
夏休みの宿題を減らす	高校生	女性

【教育】 6 件		
「ゴミの分別、海にゴミを捨てない。物を大切にする。戦争を起こさない。人をいじめない。泥棒がいらない」まちにして、ESD(持続可能な開発のための教育)で世界を守る。	小学生	女性
プログラミングの授業を入れる。	小学生	男性
全ての児童・生徒に同じ内容の教育を受けさせるのではなく、個々の個性ややりたいことなどの能力を伸ばすことができる教育を取り入れる。	中学生	男性
子どもに関する教育の充実	中学生	女性
各高校から他の学校へ男女 1 名ずつ計 10 名を、交換留学のように 2 週間ほど、他校の授業を受けさせて刺激を与えたい。	高校生	男性
県外のように、大学入試への取り組みを早くしたい。	高校生	不明

【学童、子どもが学べる場所】 5 件		
子どもが思いきり遊べる広場や施設がたくさんある。	小学生	女性
子ども達に色々なことを教える。	小学生	男性
休みの日でも使うことができる勉強スペース(小・中学生向け)を作る。	中学生	男性
浦添市内で教育を受けている生徒が、勉強しやすいような環境作りをする。	高校生	女性
学生が勉強しやすいような町づくり	高校生	女性

【子育てしやすい環境、待機児童、保育所】 3 件		
子どもがいっぱいの市にしたい。	小学生	男性
子供が自由に心配なく遊ぶことができる所をつくる	中学生	女性

保育園を増やす	中学生	男性
---------	-----	----

【介護】 1 件		
スポーツイベントにたくさん参加して、介護センターにお金を寄付して、みんなが住みやすい地域にする。	小学生	男性

【高齢者対策(雇用・就労、交通手段、地域コミュニティ、健康)】 6 件		
お年寄がいっぱいいる。(お年寄が集まることのできる施設がいっぱいある)	小学生	女性
健康な町	小学生	男性
健康長寿で、安全に楽しく仲良くできるようにしたり、大人にもストレスがたまらないように、楽しく過ごせるような浦添市!あいさつもきちんとできるような浦添市を作りたい。	小学生	女性
長寿がいっぱいの市にしたい。一人一人が健康の市にしたい。	小学生	男性
階段がある所は、できるだけお年寄りが使いやすいようにする。	中学生	女性
お年寄りの住みやすい町にしたい。	中学生	女性

【防災】 1 件		
台風の時の対応を見直す。	高校生	不明

【ゴミ・リサイクル】 6 件		
ゴミ拾い活動をカーミージャーで行う。	小学生	女性
ゴミが少ない町にする。	小学生	女性
ゴミの分別やリサイクルに力をいれたい。	小学生	女性
自分の浦添市を、きれいにして、ゴミをあまり落とさないようにする。	高校生	男性
ゴミをなくし、誰にでも優しく接する市。	高校生	男性
ゴミの日を放送する。	高校生	男性

【環境】 18 件		
地球の環境を大切にするような声かけをしたい。	小学生	男性
自然を大切にするために、ごみをとったり、自然をこわさないように皆に呼びかけたい。	小学生	女性
今ある資源を大切にできる町、自然を大切にできる町	小学生	女性
自然が多い浦添市	小学生	女性
町をキレイにしたい。	小学生	女性
町をキレイにしたい。	小学生	女性
市全体で清掃活動	小学生	男性
森には、いろいろな虫や、草木があって、車は、ハイブリットカーや、電気自動で、いろいろな遊び場があって、楽しいところ。	小学生	男性
町を自然豊かにしたい。	小学生	男性

環境豊かな浦添市	小学生	男性
浦添市の自然をふやし地球環境にやさしい市にしたい。	小学生	男性
沖縄は海がきれいで川なども多いので、ビーチに、新たな施設や遊べる場所。	中学生	男性
浦添市のビーチを作る	中学生	男性
環境をもっときれいにするボランティア活動の呼びかけ等	中学生	男性
寄生虫館を立てる。	中学生	男性
きれいな町にしたい。	高校生	女性
海をもっと活かした町づくり	高校生	女性
日曜日は、そうじの日など決めたい。	高校生	不明

【米軍基地対策】 2 件		
辺野古基地をどかす普天間基地もどかす。	小学生	女性
戦争がないまち	小学生	男性

【多文化共生と国際社会】 19 件		
外国との交流を深める	小学生	女性
外国との交流を深める。	小学生	女性
外国の人とも自由に交流できる町にしたい。	小学生	男性
外国の人と交流ができる町	小学生	女性
外国と交流が盛んな国際的なまちにしたい。	小学生	女性
外国の人たちと、交流できる場たくさんもうけて、外国との仲を深めて外国人にもやさしい町にする。	小学生	男性
他国の人と仲良く交流できるような市にしたい。	小学生	男性
色々な人と交流する。	小学生	女性
いろんな人と交流ができる。	小学生	女性
沖縄の文化・歴史、老人や緑を大切に、アメリカ、外国から来る人も一緒に平和な浦添市にしたい。	小学生	男性
外国人でも安心して住める町	小学生	女性
外国との交流が盛んになるように、ジャイカに來ている留学生などと、学校の異文化交流が増えるようにしたい。	中学生	女性
色々な国との交流をする。	中学生	女性
外国人でもゆったりできるエリアを作りたい。	中学生	女性
外国の人との交流を良くする	高校生	男性
外国の交流を増やしたい。	高校生	女性
私は海外に興味があるので、外国の方と交流できるような施設をつくり。	高校生	女性
外国の人と交流できるような場所を設置する。	高校生	女性
外国の人との交流がさかんになるように、キャンプなどのアクティビティーを一緒にしたい。	高校生	女性

【LGBT】 2 件		
同姓婚を認める(LGBTQ の人への差別をなくすため)。	中学生	女性
アンケートの問 2(性別)に「3 その他」をつけ加える。	中学生	男性

【その他】 14 件、特になしが 8 件		
お金がない人にお金を分けてあげたい。	小学生	女性
募金活動をする	小学生	女性
困っている人たちに募金をしたい。	小学生	男性
困っている人にお金をあげたり、役立てたい。	小学生	女性
浦添市の宝くじの当たる確率を 100%にしたい。	小学生	男性
みんなの悩みなどを聞いてあげたい。	小学生	女性
お化けがでない町	小学生	男性
犬猫を保護する。	小学生	男性
大きい船をつくる。	小学生	男性
被災地に行き、災害の被害に遭った人を助けたい。	小学生	男性
特になし	小学生	女性
特になし。	小学生	男性
いろんなところに時計を設置する	中学生	男性
夏でもすずしく、冬もあたたかい浦添市にしたい!	中学生	男性
ない	中学生	男性
特になし	中学生	女性
浦添市民体育館の風通しをよくする。	高校生	男性
募金	高校生	男性
特にない	高校生	不明
特にないです。	高校生	女性
特になし	高校生	男性
特に無し	高校生	男性

参考資料 学生アンケート調査票

参考 学生アンケート調査票
【小学生向けアンケート】

れいわ がんねん がつ
令和 元年 9月

うらそえし ない しやうがくせい
浦添市内の小学生のみなさんへ

うらそえし きかくぶ きかく か
浦添市企画部企画課

うらそえし かん きやうりよく ねが
浦添市のまちづくりに関するアンケートへのご協力をお願い

うらそえし ねんかん きほん だいごじ うらそえしそごうけいかく よてい
浦添市では、これからの10年間のまちづくりの基本となる「第五次 浦添市総合計画」をつくることを予定していま
す。総合計画とは、浦添市をみなさんが住みよいまち、住み続けたいまちにするために、これからどんなことをすればいい
かを定めるものです。

ちやうど せいかつ いけん かんが かに き けいかく い じっし
このアンケート調査は、みなさんの生活のことや、意見・考え方を聞き、よりよい計画づくりに生かすために実施します。
みなさんが大人になったときに、浦添市がどんなまちになっていたら良いかを想像しながら、アンケートの質問に答えてくだ
さい。ご協力をお願いします。

かいとう
↓これより、アンケートとなります。あてはまるものに○をつけて、回答してください。

とい かの がっこう
問1 あなたの通っている学校に○をつけてください。(あてはまるもの1つに○)

うらそえしやうがっこう 1 浦添小学校	まぎみなとやうがっこう 5 牧港小学校	みやぎやうがっこう 9 宮城小学校
なかにしやうがっこう 2 仲西小学校	とうやまやうがっこう 6 当山小学校	たくしやうがっこう 10 沢峠小学校
かみもりやうがっこう 3 神森小学校	うちまやうがっこう 7 内間小学校	まえだやうがっこう 11 前田小学校
うらしろやうがっこう 4 浦城小学校	みなとがわやうがっこう 8 港川小学校	

とい せいべつ おし
問2 あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

だんせい 1 男性	じょせい 2 女性
--------------	--------------

とい がっこうせいかつ たの
問3 あなたは学校生活が楽しいですか。(あてはまるもの1つに○)

たの 楽しい どちらともいえない たの 楽しくない

とい たい たの かいとう ひと うかが
【問3で、「どちらともいえない」、「楽しくない」と回答した人にお伺いします。】

とい りゆう おし
問4 それはどうしてですか。理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

じやぶやう はや お つ 1 授業が早くて追いつかない	とも 5 友だちがいない
しやくだい おお 2 宿題が多すぎる	がっこう き おお 6 学校の決まりが多すぎてきゅうくつ
せんせい き 3 先生にもっと気づかってほしい	た 7 その他
ともだち 4 友達とうまくいかない	()

とい 問5 あなたは、放課後どのようなことをしていますか。(過ごし方の多いもの4つまで○)

1 クラブや部活動	8 トランプなどの室内ゲームをする
2 友達と外で遊ぶ	9 本やマンガを読む
3 学習塾へ行く	10 家事の手伝いをする
4 習い事(そろばん、ピアノ)をする	11 親の仕事の手伝いをする
5 テレビ番組を見る	12 家で勉強をする
6 インターネットサイト(you tubeなど)を見る	13 何もしないで過ごす
7 コンピューターゲームをする	14 その他
()	

とい 問6 日頃遊ぶところはどんなところですか。(主な場所を3つまで○)

1 自分の家	6 近くの山や川
2 友だちの家	7 海や港
3 近くの公園や空き地	8 ショッピングセンターや本屋、ビデオ店
4 ゲームセンター	9 その他
5 道路や駐車場	()

とい 問7 日頃遊ぶ相手はどんな人が多いですか。(あてはまるものすべてに○)

1 同級生	5 親
2 上級生	6 おじいちゃん・おばあちゃん
3 下級生	7 ひとり
4 兄弟姉妹	8 その他
()	

とい 問8 あなたは日頃遊べるところで、「こんなところがほしいな」と思うのはどんなところですか。
(あてはまるもの3つまで○)

1 魚やエビなどが泳いでいる川	7 ビーチ
2 いろんな昆虫や植物(果物)がある森	8 外国の人たちと一緒に遊べる場所
3 友達と過ごせる秘密のかくれ家	9 ゲームセンター
4 自分たちで作る畑	10 自由にパソコンが利用できる施設
5 スポーツや野球ゲームができる広場	11 その他
6 遊園地・ミニ動物園	()

問9 浦添市外から友だちが訪ねてきた場合、あなたは浦添市のどんなところを自慢・紹介しますか。

【自慢・紹介できる場所】(あてはまるもの3つまで○)

1 浦添市立美術館	5 浦添大公園	9 当山の石畳
2 ANAスポーツパーク浦添	6 国立劇場おきなわ	10 カーミーゼー
3 アイム・エパース てだこホール	7 浦添城跡	11 その他
4 浦添市立図書館	8 浦添ようどれ	()

【自慢・紹介できるところ】(あてはまるもの3つまで○)

1 緑・自然が多い、きれい	9 まちがきれい
2 草花が多い、きれい	10 道路・交通の便が良い
3 海・河川が多い、きれい	11 歴史・文化が豊か
4 住みやすい	12 スポーツが盛ん
5 人がやさしい、明るい	13 魅力的なイベントがある(てだこ祭りなど)
6 公園・広場などが多い、きれい	14 国際色が豊か
7 商業施設が多い、きれい	15 その他
8 学校がきれい	()

問10 あなたは、将来、どのような仕事をしたいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1 医者・看護師・薬剤師など	13 パイロット、客室乗務員など
2 教師・保育士など	14 建築士、大工職人、左官など
3 アナウンサー、記者	15 自動車整備士
4 獣医、トリマー、動物園飼育員など	16 ITプログラマー、エンジニア
5 漫画家	17 科学者・研究者
6 歌手、演奏家、作曲家など	18 弁護士・検事・裁判官
7 デザイナー(ファッション・インテリアなど)	19 警察官
8 芸術家(画家・作家・デザイナーなど)	20 消防士
9 芸能人(お笑い・タレント・声優など)	21 公務員
10 スポーツ選手	22 介護福祉士など
11 パティシエ・調理師など	23 その他
12 美容師、理容師、スタイリスト	()

問11 あなたは、将来、浦添市に住みたいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1 ずっと浦添市内に住みたい
2 何年か浦添市外で暮らし、その後浦添市内に住み続けたい
3 浦添市外に住みたい
4 どちらともいえない

とい
問12 10年後浦添市がどのようなまちになったらいいと思いますか。(あてはまるもの3つに○)

- 1 外国と交流が盛んな国際的なまち
- 2 コンピューターや生命科学等の先端企業が集まるまち
- 3 浦添城跡や国立劇場おきなを拠点とした歴史・文化を大切にするまち
- 4 ゴミのリサイクルやエネルギーの有効利用など、地球環境にやさしいまち
- 5 緑に包まれたうおあるまち
- 6 お年寄り等が生きがいをを感じる健康長寿のまち
- 7 体の不自由な人も一般の人と一緒に暮らせる人にやさしいまち
- 8 子どもたちが健やかで元気に過ごせるまち
- 9 海を活かしたリゾート・レクリエーションのまち
- 10 バスやモノレールなどの交通の便が良いまち
- 11 その他 ()

とい
問13 あなたが、もし市長になったらやってみたいことを教えてください。(自由に記入してください)

いじょう
以上でアンケートは終了となります。ご協力ありがとうございました。

きにゆう ようし たんにん せんせい ていりめつ
記入したアンケート用紙は、担任の先生へご提出ください。

【中学生向けアンケート】

令和 元年 9月

浦添市内の中学生のみなさんへ

浦添市企画部企画課

浦添市のまちづくりに関するアンケートへのご協力をお願い

浦添市では、これからの10年間のまちづくりの基本となる「第五次 浦添市総合計画」をつくることを予定しています。総合計画とは、浦添市をみなさんが住みよいまち、住み続けたいまちにするために、これからどんなことをすればいいかを定めるものです。

このアンケート調査は、みなさんの生活のことや、意見・考え方を聞き、よりよい計画づくりに生かすために実施します。みなさんが大人になったときに、浦添市がどんなまちになっていたらいいかを想像しながら、アンケートの質問に答えてください。ご協力をお願いします。

↓これより、アンケートとなります。あてはまるものに○をつけて、回答してください。

問1 あなたの通っている学校に○をつけてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|---------|---------|---------------|
| 1 浦添中学校 | 3 神森中学校 | 5 浦西中学校 |
| 2 仲西中学校 | 4 港川中学校 | 6 昭和薬科大学附属中学校 |

問2 あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問3 あなたは学校生活が楽しいですか。(あてはまるもの1つに○)

楽しい  どちらともいえない 楽しくない

【問3で、「どちらともいえない」、「楽しくない」と回答した人にお伺いします。】

問4 それはどうしてですか。理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 授業が早くて追い付かない | 5 友だちがいない |
| 2 宿題が多すぎる | 6 学校の決まりが多すぎてきゅうくつ |
| 3 先生にもっと気づかってほしい | 7 その他 |
| 4 友達とうまくいかない | () |

問5 あなたは、放課後どのようなことをしていますか。(過ごし方の多いものを4つまで○)

1 クラブや部活動	8 トランプなどの室内ゲームをする
2 友だちと外で遊ぶ	9 本やマンガを読む
3 学習塾へ行く	10 家事の手伝いをする
4 習い事(そろばん、ピアノ)をする	11 親の仕事の手伝いをする
5 テレビ番組を見る	12 家で勉強をする
6 インターネットサイト(you tubeなど)を見る	13 何もしないで過ごす
7 コンピューターゲームをする	14 その他
()	

問6 日頃遊ぶところはどんなところですか。(主な場所を3つまで○)

1 自分の家	6 近くの山や川
2 友だちの家	7 海や港
3 近くの公園や空き地	8 ショッピングセンターや本屋、ビデオ店
4 ゲームセンター	9 その他
5 道路や駐車場	()

問7 日頃遊ぶ相手はどんな人が多いですか。(あてはまるものをすべてに○)

1 同級生	5 親
2 上級生	6 おじいちゃん・おばあちゃん
3 下級生	7 ひとり
4 兄弟姉妹	8 その他
()	

問8 あなたは日頃遊べるところで、「こんなところがほしいな」と思うのはどんなところですか。
(あてはまるものを3つまで○)

1 魚やエビなどが泳いでいる川	7 ビーチ
2 いろんな昆虫や植物(果物)がある森	8 外国の人たちと一緒に遊べるところ
3 友だちと過ごせる秘密のかくれ家	9 ゲームセンター
4 自分たちで作る畑	10 自由にパソコンが利用できる施設
5 スポーツや野球ゲームができる広場	11 その他
6 遊園地・ミニ動物園	()

問9 浦添市外から友だちが訪ねてきた場合、あなたは浦添市のどんなところを自慢・紹介しますか。

【自慢・紹介できる場所】(あてはまるもの3つまで○)

1 浦添市立美術館	5 浦添大公園	9 当山の石畳
2 ANAスポーツパーク浦添	6 国立劇場おきなわ	10 カーミーゼー
3 アイム・ユニバース てだこホール	7 浦添城跡	11 その他
4 浦添市立図書館	8 浦添ようどれ	()

【自慢・紹介できるところ】(あてはまるもの3つまで○)

1 緑・自然が多い、きれい	9 まちがきれい
2 草花が多い、きれい	10 道路・交通の便が良い
3 海・河川が多い、きれい	11 歴史・文化が豊か
4 住みやすい	12 スポーツが盛ん
5 人がやさしい、明るい	13 魅力的なイベントがある(てだこ祭りなど)
6 公園・広場などが多い、きれい	14 国際色が豊か
7 商業施設が多い、きれい	15 その他
8 学校がきれい	()

問10 あなたは、将来、どのような仕事をしたいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1 医者・看護師・薬剤師など	13 パイロット、客室乗務員など
2 教師・保育士など	14 建築士、大工職人、左官など
3 アナウンサー、記者	15 自動車整備士
4 獣医、トリマー、動物園飼育員など	16 ITプログラマー、エンジニア
5 漫画家	17 科学者・研究者
6 歌手、演奏家、作曲家など	18 弁護士・検事・裁判官
7 デザイナー(ファッション・インテリアなど)	19 警察官
8 芸術家(画家・作家・デザイナーなど)	20 消防士
9 芸能人(お笑い・タレント・声優など)	21 公務員
10 スポーツ選手	22 介護福祉士など
11 パティシエ・調理師など	23 その他
12 美容師、理容師、スタイリスト	()

問11 あなたは、将来、浦添市に住みたいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1 ずっと浦添市内に住みたい
2 何年か浦添市外で暮らし、その後浦添市内に住み続けたい
3 浦添市外に住みたい
4 どちらともいえない

問12 10年後浦添市がどのようなまちになったらいいと思いますか。(あてはまるもの3つに○)

- 1 外国と交流が盛んな国際的なまち
- 2 コンピューターや生命科学等の先端企業が集まるまち
- 3 浦添城跡や国立劇場おきなを拠点とした歴史・文化を大切にするまち
- 4 ゴミのリサイクルやエネルギーの有効利用など、地球環境にやさしいまち
- 5 緑に包まれたうるおいあるまち
- 6 お年寄り等が生きがいを感じる健康長寿のまち
- 7 体の不自由な人も一般の人も一緒に暮らせる人にやさしいまち
- 8 子どもたちが健やかで元気に過ごせるまち
- 9 海を活かしたリゾート・レクリエーションのまち
- 10 バスやモノレールなどの交通の便が良いまち
- 11 その他 ()

問13 あなたが、もし市長になったらやってみたいことを教えてください。(自由に記入してください)

以上でアンケートは終了となります。ご協力ありがとうございました。
記入したアンケート用紙は、担任の先生へご提出ください。

【高校生向けアンケート】

令和 元年 9月

浦添市内の高校生のみなさんへ

浦添市企画部企画課

浦添市のまちづくりに関するアンケートへのご協力のお願い

浦添市では、これからの10年間のまちづくりの基本となる「第五次 浦添市総合計画」をつくることを予定しています。総合計画とは、浦添市をみなさんが住みよいまち、住み続けたいまちにするために、これからどんなことをすればいいかを定めるものです。

このアンケート調査は、みなさんの生活のことや、意見・考え方を聞き、よりよい計画づくりに生かすために実施します。みなさんが大人になったときに、浦添市がどんなまちになっていたら良いかを想像しながら、アンケートの質問に答えてください。ご協力をお願いします。

↓これより、アンケートとなります。あてはまるものに○をつけて、回答してください。

問1 あなたの通っている学校に○をつけてください。(あてはまるもの1つに○)

1 浦添高等学校	3 浦添工業高等学校	5 浦添商業高等学校
2 陽明高等学校	4 那覇工業高等学校	6 昭和薬科大学附属高等学校

問2 あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1 男性	2 女性
------	------

問3 あなたは学校生活が楽しいですか。(あてはまるもの1つに○)

楽しい	どちらともいえない	楽しくない
-----	-----------	-------

【問3で、「どちらともいえない」、「楽しくない」と回答した人にお伺いします。】

問4 それはどうしてですか。理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1 授業が早くて追いつかない	5 友だちがいない
2 宿題が多すぎる	6 学校の決まりが多すぎてきゅうくつ
3 先生にもっと気づかってほしい	7 その他
4 友達とうまくいかない	()

問5 あなたは、放課後どのようなことをしていますか。(過ごし方の多いもの4つまで○)

1 クラブや部活動	8 トランプなどの室内ゲームをする
2 友だちと外で遊ぶ	9 本やマンガを読む
3 学習塾へ行く	10 家事の手伝いをする
4 習い事(そろばん、ピアノ)をする	11 親の仕事の手伝いをする
5 テレビ番組を見る	12 家で勉強をする
6 インターネットサイト(you tubeなど)を見る	13 何もしないで過ごす
7 コンピューターゲームをする	14 その他
()	

問6 日頃遊ぶところはどんなところですか。(主な場所を3つまで○)

1 自分の家	6 近くの山や川
2 友だちの家	7 海や港
3 近くの公園や空き地	8 ショッピングセンターや本屋、ビデオ店
4 ゲームセンター	9 その他
5 道路や駐車場	()

問7 日頃遊ぶ相手はどんな人が多いですか。(あてはまるものすべてに○)

1 同級生	5 親
2 上級生	6 おじいちゃん・おばあちゃん
3 下級生	7 ひとり
4 兄弟姉妹	8 その他
()	

問8 あなたは日頃遊べるところで、「こんなところがほしいな」と思うのはどんなところですか。
(あてはまるもの3つまで○)

1 魚やエビなどが泳いでいる川	7 ビーチ
2 いろんな昆虫や植物(果物)がある森	8 外国の人たちと一緒に遊べるところ
3 友だちと過ごせる秘密のかくれ家	9 ゲームセンター
4 自分たちで作る畑	10 自由にパソコンが利用できる施設
5 スポーツや野球ゲームができる広場	11 その他
6 遊園地・ミニ動物園	()

問9 浦添市外から友だちが訪ねてきた場合、あなたは浦添市のどんなところを自慢・紹介しますか。

【自慢・紹介できる場所】(あてはまるもの3つまで○)

1 浦添市立美術館	5 浦添大公園	9 当山の石畳
2 ANAスポーツパーク浦添	6 国立劇場おきなわ	10 カーミーゼー
3 アイム・エパース てだこホール	7 浦添城跡	11 その他
4 浦添市立図書館	8 浦添ようどれ	()

【自慢・紹介できるところ】(あてはまるもの3つまで○)

1 緑・自然が多い、きれい	9 まちがきれい
2 草花が多い、きれい	10 道路・交通の便が良い
3 海・河川が多い、きれい	11 歴史・文化が豊か
4 住みやすい	12 スポーツが盛ん
5 人がやさしい、明るい	13 魅力的なイベントがある(てだこ祭りなど)
6 公園・広場などが多い、きれい	14 国際色が豊か
7 商業施設が多い、きれい	15 その他
8 学校がきれい	()

問10 あなたは、将来、どのような仕事をしたいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1 医者・看護師・薬剤師など	13 パイロット、客室乗務員など
2 教師・保育士など	14 建築士、大工職人、左官など
3 アナウンサー、記者	15 自動車整備士
4 獣医、トリマー、動物園飼育員など	16 ITプログラマー、エンジニア
5 漫画家	17 科学者・研究者
6 歌手、演奏家、作曲家など	18 弁護士・検事・裁判官
7 デザイナー(ファッション・インテリアなど)	19 警察官
8 芸術家(画家・作家・デザイナーなど)	20 消防士
9 芸能人(お笑い・タレント・声優など)	21 公務員
10 スポーツ選手	22 介護福祉士など
11 パティシエ・調理師など	23 その他
12 美容師、理容師、スタイリスト	()

問11 あなたは、将来、浦添市に住みたいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1 浦添市内に住みたい
2 何年か浦添市外で暮らし、その後浦添市内に住みたい
3 浦添市外に住みたい
4 どちらともいえない

問12 10年後浦添市がどのようなまちになったらいいと思いますか。(あてはまるもの3つに○)

- 1 外国と交流が盛んな国際的なまち
- 2 コンピューターや生命科学等の先端企業が集まるまち
- 3 浦添城跡や国立劇場おきなわを拠点とした歴史・文化を大切にするまち
- 4 ゴミのリサイクルやエネルギーの有効利用など、地球環境にやさしいまち
- 5 緑に包まれたうまいまち
- 6 お年寄り等が生きがいを感じる健康長寿のまち
- 7 体の不自由な人も一般の人も一緒に暮らせる人にやさしいまち
- 8 子どもたちが健やかで元気に過ごせるまち
- 9 海を活かしたリゾート・レクリエーションのまち
- 10 バスやモノレールなどの交通の便が良いまち
- 11 その他 ()

問13 あなたが、もし市長になったらやってみたいことを教えてください。(自由に記入してください)

以上でアンケートは終了となります。ご協力ありがとうございました。
記入したアンケート用紙は、担任の先生へご提出ください。

第五次浦添市総合計画基礎調査報告書
(浦添市のまちづくりに関するアンケート調査結果報告)

発行年：令和 2 年(2020)年 3 月

発 行：浦添市 企画部 企画課

〒901-2501 沖縄県浦添市安波茶一丁目 1 番地 1 号

TEL 098-876-1234(代表)
